

第六期いわき市生涯学習推進計画

(平成 30 年度～令和 4 年度)



令和 4 年 3 月改訂版

いわき市生涯学習推進本部

いわき市教育委員会

《表紙写真の紹介》

平成 28 年度 御厩小学校・内郷公民館土曜学習「みまや土曜たいけん隊」活動の様子です。



○第 1 回（平成 28 年 5 月 21 日） ○第 2 回（平成 28 年 6 月 18 日） ○第 6 回（平成 28 年 10 月 15 日）
「本物の土器や石器に触ってみよう！」 「川と私たちの生活 Part 2」 「音楽を体験しよう！」

市教育委員会では、子どもたちの「生きる力」を育むため、平成 27 年度から、学校・家庭・地域と公民館が連携し、実施校ごとに特色ある社会体験や自然体験を行うことで、子どもたちが、学校での学習と実社会とのつながりを感じることができるよう、「土曜学習推進事業」を実施しています。

このうち、御厩小学校児童を対象に実施している土曜学習「みまや土曜たいけん隊」の活動について、平成 29 年 12 月 7 日、文部科学大臣表彰(※)を受賞しました。

※文部科学省では、地域全体で次代を担う子どもたちを育成するために、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図り、社会総掛かりでの教育の実現を目指すことを目的に、全国で行われている活動のうち、他の模範と認められるものに対し、その功績をたたえ、文部科学大臣による表彰を行っています。



○ マナビィ

故石ノ森章太郎氏デザインの生涯学習のマスコットです。

「学び」とミツバチの「Bee」を合わせ「マナビィ」と名づけられました。

学ぶことが好きな「マナビィ」には「学」という字のように触角が 3 本あります。

第六期いわき市生涯学習推進計画の策定にあたって

「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない」

これは、教育基本法に掲げられた生涯学習の基本理念です。

生涯学習は、その字が表すとおり、生涯にわたっての学習、すなわち乳幼児から高齢者まで年齢を問わずに、いつでも、誰でも行うことができる幅広い学習であります。学習といっても、机に向かって学ぶことだけではありません。自己の趣味を深めること、スポーツを楽しむこと、芸術や文化に触れることはもちろんのこと、福祉の向上、青少年の健全育成、快適な生活環境づくり、連帯感のあるコミュニティの形成、ボランティア活動なども生涯学習と捉えることができ、個人の領域からまちづくりまで多様な側面を持っています。また、近年の社会情勢の変化に伴い、学習ニーズは高まるとともに、多様化・高度化しております。

本市においては、平成3年3月に策定した「いわき市生涯学習基本構想」に基づき、これまで5年ごとに第一期から第五期までの生涯学習推進計画を策定し、生涯学習の推進のため、各種施策を積極的に展開して参りました。

この度、前期計画が平成29年度をもって終期を迎えることから、社会教育法の改正や「いわき市教育大綱」に掲げる「地域全体で人を育て、誇れるまち“いわき”をつくる」の基本理念を踏まえ、子どもたちの成長を支えるための学校、家庭、地域の「連携・協働」に重きを置いて第六期いわき市生涯学習推進計画を策定いたしました。本計画の特徴である4つの重点事項は、今後5年間に、力を入れて取り組むべき事項として設けたものであり、未来を担う子どもたちの育成や多様化する社会に対応した学習機会の充実など、時の課題に呼応し、市民の方々の自発的で継続した学習活動を支援していくものです。

また、その推進にあたりましては、市のみならず、様々な関係機関や団体、企業の皆様が主体となる学習活動についても計画に位置付け、市民の方々の「まなび」への支援体制の充実を図ることとしております。

市といたしましては、引き続き、市民の皆様をはじめ、あらゆる主体と連携し、共に創る「共創」のまちづくりを進めながら、「教育先進都市“いわき”」の実現に努めて参りますので、皆様には、御支援、御協力賜りますようお願いいたします。

終わりに、計画策定にあたり、御尽力いただきましたいわき市生涯学習推進本部委員の皆様はじめ、関係者の皆様に対し深く感謝申し上げます。

平成30年3月

いわき市生涯学習推進本部長 上遠野 洋一

輝くいわき、学びあい都市宣言

わたしたちいわき市民は、ふるさとの豊かな自然を愛し、生きがいのある人生をおくるために、生涯にわたって学び続け、自らを高めながら、豊かさと心がかようまちづくりをめざします。

市制施行30周年にあたり、ここにいわき市を「輝くいわき、学びあい都市」とすることを宣言します。

わたしたちは

21世紀のいわきが

自然にめぐまれたふるさとであるように

心のかよう豊かなまちであるように

生涯にわたり

自ら学びあい 高めあい

ひとりひとりが輝くまち「いわき」をめざします

平成8年10月1日制定 いわき市

第六期いわき市生涯学習推進計画の概要

重点項目及び主要課題一覧

第六期いわき市生涯学習推進計画の概要

1 策定の趣旨

本市ではこれまで、平成 25 年 3 月に策定した第五期いわき市生涯学習推進計画に基づき、市民の生涯学習の推進を図ってまいりましたが、第五期計画が平成 29 年度をもって終期を迎えることから、平成 30 年度から令和 4 年度までを計画期間とした第六期いわき市生涯学習推進計画を策定します。

2 計画の特徴

第六期いわき市生涯学習推進計画は、平成 29 年 3 月に改正された社会教育法、同年 3 月に改訂された次期学習指導要領を踏まえた計画です。社会教育法の改正では、地域と学校が『連携・協働』する「地域学校協働活動」に関する規定が整備されました。次期学習指導要領においても、学校と社会が『連携・協働』しながら、社会に開かれた教育課程の実現を目指すことが示されました。社会教育法の改正と次期学習指導要領の改訂は、いずれも地域と学校が『連携・協働』することで、子どもたちの成長をささえるという視点で改訂されました。したがって、本計画も子どもたちの成長をささえるための学校・家庭・地域の『連携・協働』に重点を置いた計画となっています。

また、本計画に位置付ける取組・事業については、市事業のみならず、関係機関、団体等の取組や事業も多数位置付けることで、地域を取り巻く様々な主体が一体となって、生涯を通して学ぶことが出来る生涯学習社会の形成を目指します。

3 第六期計画期間の重点項目

基本施策に位置付けた事業から、計画期間の 5 年間（平成 30 年度～令和 4 年度）に、特に取り組むべき重点項目を 4 つ設けました。

(1) 未来を担う子どもたちの成長をささえるために

学校・家庭・地域が連携、協働し、子どもたちの「生きる力」を育む。

取組・事業例：学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、土曜学習推進事業 等

(2) 子育て支援・少子化に対応するために

行政、関係機関・各団体等が連携し、社会全体で子育てしやすい環境づくりを目指す。

取組・事業例：子育てコンシェルジュサービス、母子保健コンシェルジュサービス 等

(3) 「生涯学習支援者」を拡大するために

教わる側から教える側へ、共に学び合う環境づくりを推進するとともに、地域の教育力や企業等が持つ知識・専門性等をキャリア教育や市民の学習機会に活かせるよう努める。

取組・事業例：いわきメディア指導員事業、市民講師養成講座 等

(4) 多様化する社会に対応するために

多文化共生社会など、複雑化する社会に対応するため、コミュニケーションできる力やサポートにつながる学習、交流機会の充実を促す。

取組・事業例：多文化共生事業、いわき・ふれあい・ふくし塾 等

4 計画の構成

第六期いわき市生涯学習推進計画は、いわき市生涯学習基本構想に基づいた計画です。基本構想に挙げられている 61 の基本施策に、市役所各課や、関係機関、団体等の取組・事業を位置付けています。

【基本理念】 輝くいわき、学びあい都市宣言

【基本目標】 1 学習の生涯化 2 自己学習の確立 3 まちづくりの推進 4 教育機能の連携

【重点項目】

- 1 未来を担う子どもたちの成長をささえるために
- 2 子育て支援・少子化に対応するために
- 3 「生涯学習支援者」を拡大するために
- 4 多様化する社会に対応するために

【主要課題】

学習条件 の整備

- 1 生涯学習推進体制の整備
- 2 学習施設の整備と充実
- 3 学習情報の提供、相談体制の充実
- 4 指導者の養成と活用

学習機会の整備

- 1 生涯各時期に応じた学習機会の充実
- 2 生活課題に関する学習
- 3 家庭、学校、社会教育の充実と連携
- 4 コミュニティづくり、地域づくり活動の促進
- 5 ボランティア活動の促進
- 6 企業における生涯学習の奨励
- 7 地球環境問題への取り組み
- 8 健康・スポーツの振興
- 9 文化の振興
- 10 国際化への対応

【基本施策】
(全 61 項目)
位置付け事業
(全 237 事業)

第六期いわき市生涯学習推進計画 重点項目及び主要課題一覧

1 計画の構成

第六期いわき市生涯学習推進計画（平成 30 年度～34 年度）は、いわき市生涯学習基本構想（平成 12 年 3 月改訂）に基づいた計画です。基本構想では 14 の主要課題と 61 の基本施策が定められており、この基本施策の下に 237 の事業を位置付けています。

重点項目は主要課題、基本施策のほかに、第六期計画において特に取り組むべきものとして新たに設定した項目であり、基本施策に位置付けた 237 事業の中から、該当する事業を選定し位置付けました。

2 重点項目

(1) 未来を担う子どもたちの成長をささえるために（17 ページ～）

学校・家庭・地域が連携、協働し、子どもたちの「生きる力」を育む。

取組・事業例：学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、土曜学習推進事業 等

(2) 子育て支援・少子化に対応するために（25 ページ～）

行政、関係機関・各団体等が連携し、社会全体で子育てしやすい環境づくりを目指す。

取組・事業例：子育てコンシェルジュサービス、母子保健コンシェルジュサービス 等

(3) 「生涯学習支援者」を拡大するために（30 ページ～）

教わる側から教える側へ、共に学び合う環境づくりを推進するとともに、地域の教育力や企業等が持つ知識・専門性等をキャリア教育や市民の学習機会に活かせるよう努める。

取組・事業例：いわきメディア指導員事業、市民講師養成講座 等

(4) 多様化する社会に対応するために（36 ページ～）

多文化共生社会など、複雑化する社会に対応するため、コミュニケーションできる力やサポートにつながる学習、交流機会の充実を促す。

取組・事業例：多文化共生事業、いわき・ふれあい・ふくし塾 等

3 主要課題 学習条件の整備

(1) 生涯学習推進体制の整備（58 ページ～）

生涯学習の主体となる市民が自らの学習をより高められるよう、市民参画及び地域参画がしやすい地域における推進体制の整備を図り、生涯学習の普及啓発に努める。

取組・事業例：生涯学習推進本部、社会教育委員の会議、公民館運営審議会 等

(2) 学習施設の整備と充実（62 ページ～）

市民が“いつでも、どこでも、だれでも”学ぶことができるよう、各施設間の連携を深めるとともに、その施設や地区の特色を活かした取り組みが図れるよう、その機能の充実に努める。

取組・事業例：生涯学習プラザの整備充実、公民館の整備充実 等

(3) 学習情報の提供、相談体制の充実（64 ページ～）

学習機会、指導者、団体、施設等の生涯学習に関する情報の収集とわかりやすい提供方法に努め、相談体制の整備を図る。市民が必要な時に必要な情報を得られるような環境の整備に努める。

取組・事業例：いわきまなびあいバンク、公民館及び生涯学習プラザにおける窓口相談 等

(4) 指導者の養成と活用（70 ページ～）

各公民館等と連携して市民講師等の発掘に努め、学習の場と活動の場を提供し育成と活躍を促進する。学校・家庭・地域の連携を進め、子どもたちの学習に指導者の活用を図る。

4 主要課題 学習機会の整備

(1) 生涯各時期に応じた学習機会の充実 (76 ページ～)

市民が生涯にわたって学習できるように、各時期（ライフステージ）に応じた学習機会の提供や学習情報の提供に努める。

取組・事業例：学校給食食育推進事業、いきいきシニアボランティアポイント事業 等

(2) 生活課題に関する学習の推進 (104 ページ～)

生活課題に対応した学習を通して課題解決や自己実現を図れるよう、権利や義務、男女共同参画、福祉、消費生活、交通安全、防火・防災、趣味・教養等に関する学習機会の整備に努める。

取組・事業例：市役所出前講座における市職員等の派遣、消費者教育推進事業 等

(3) 家庭、学校、社会教育の充実と連携 (118 ページ～)

子どもたちの「生きる力」や創造力の育成、青少年の健全育成活動の充実、家庭教育の充実、開かれた学校づくり等を進める。また、地域ぐるみで子どもを育てていく環境づくりに努める。

取組・事業例：学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、コミュニティ・スクール 等

(4) コミュニティづくり、地域づくり活動の促進 (133 ページ～)

活力あるコミュニティづくりを目指し、地域づくりやまちづくり、交流等に関する学習機会の充実、社会教育関係団体の育成等に努める。

取組・事業例：まちづくり・未来づくり講演会、駒澤嘉いわき生涯学習振興基金 等

(5) ボランティア活動の促進 (140 ページ～)

ボランティアとして活動するための基礎的な学習機会や情報の提供の充実、学習の成果と能力を生かした活動の場の創出に努めるとともに、ボランティア・コーディネーターの養成等に努める。

取組・事業例：市民活動ガイド、青少年ボランティア事業、ボランティア養成講座 等

(6) 企業における生涯学習の奨励 (147 ページ～)

勤労世代を対象とした学習機会の充実に努めるとともに、企業の持つ教育的資源を地域に還元してもらう機会を設けるなど、「共創」のまちづくりにつなげる。

取組・事業例：土曜学習推進事業、公民館事業、生涯学習プラザ事業 等

(7) 地球環境問題への取り組み (152 ページ～)

地球環境問題にも取り組んでいけるよう、環境保全や資源リサイクル、省エネルギー等に関する学習機会の充実に努める。

取組・事業例：クリーンピーの家リサイクル啓発事業、水道水源地・施設見学会 等

(8) 健康・スポーツの振興 (158 ページ～)

食生活をはじめとする基本的な生活習慣、自分自身を大切にすること等の学習機会の提供に努める。また、体力向上や健康の保持増進につながる生涯スポーツの推進に努める。

取組・事業例：思春期保健セミナー、生涯スポーツ振興事業 等

(9) 文化の振興 (165 ページ～)

多彩な芸術活動を支援するとともに、地域の伝統や文化を次世代につなぐなど、文化の振興に資する学習機会の充実に努める。

取組・事業例：おでかけアリオス、美術館教育普及事業、いわき市文化振興基金育成事業 等

(10) 国際化への対応 (173 ページ～)

日本人と外国人が互いに異なる文化や価値観を理解し、受け入れ、安心して生活できるよう、多文化共生社会に対応した学習機会の充実に努める。

取組・事業例：多文化共生事業、日本語教室、ユニバーサルデザイン・ワークショップ 等

目 次

第1章 はじめに	1
第1節 生涯学習振興の経緯	2
第2節 生涯学習とは	3
第3節 生涯学習の必要性	4
第2章 第六期いわき市生涯学習推進計画の概要	5
第1節 策定の趣旨	6
第2節 計画の位置付け・期間	6
第3節 計画の構成	7
第4節 計画の進行管理	7
第3章 生涯学習を取り巻く環境	9
第1節 国・県の動向	
1 国の動向	10
2 県の動向	10
第2節 いわき市の現状	
1 いわき市の社会状況	11
2 いわき市の生涯学習の現状	12
第4章 第六期計画期間に対応すべき重点項目	15
第1節 未来を担う子どもたちの成長をささえるために	17
第2節 子育て支援・少子化に対応するために	26
第3節 「生涯学習支援者」を拡大するために	31
第4節 多様化する社会に対応するために	37
いわき市生涯学習基本構想体系図	44
第六期いわき市生涯学習推進計画体系図	46
第5章 学習条件の整備	59
第1節 生涯学習推進体制の整備	
1 生涯学習推進本部の充実	60
2 地域における推進体制の整備	60
3 生涯学習に関する調査の実施	61
4 生涯学習の普及啓発	61
5 民間企業・教育機関・他行政機関との連携	62

第2節	学習施設の整備と充実	
1	生涯学習プラザの整備充実	65
2	市立図書館の整備充実	65
3	市立公民館の整備充実	65
4	生涯学習関連施設の整備充実	66
5	市立公民館と地域公民館（集会所）のネットワーク化	66
第3節	学習情報の提供、相談体制の充実	
1	学習情報の収集と提供	67
2	学習機会の提供と啓発	68
3	学習相談体制の整備	72
4	多様なメディアを活用した学習の推進	72
5	新規学習プログラムの開発	74
第4節	指導者の養成と活用	
1	生涯学習指導者の発掘・養成	75
2	生涯学習指導者のネットワーク化	77

第6章 学習機会の整備 79

第1節	生涯各時期に応じた学習機会の充実	
1	乳幼児期の学習	80
2	少年期の学習	85
3	青年期の学習	97
4	成人期の学習	101
5	高齢期の学習	106
第2節	生活課題に関する学習の推進	
1	権利・義務に関する学習	109
2	男女共同参画社会に関する学習	110
3	地域における福祉に関する学習	111
4	消費生活に関する学習	117
5	交通安全に関する学習	118
6	防火・防災・救急活動に関する学習	119
7	趣味・教養に関する学習	120
8	市民大学の充実	123
第3節	家庭、学校、社会教育の充実と連携	
1	生きる力と創造力の育成	124
2	青少年の健全育成活動の充実	127
3	家庭教育の充実	129
4	地域に開かれた学校づくり	133
5	家庭教育・学校教育・社会教育の連携・融合	133

第4節	コミュニティづくり、地域づくり活動の促進	
1	美しい都市景観の創出	138
2	地域づくり・まちづくり学習	139
3	地域間の交流事業の推進	143
4	社会教育関係団体等の育成及び連携	144
第5節	ボランティア活動の促進	
1	ボランティア情報の収集・提供	145
2	学習成果を活かすことのできるボランティア環境の創出	147
3	ボランティア・コーディネーターの養成	150
4	ボランティア団体のネットワーク化	151
第6節	企業における生涯学習の奨励	
1	勤労者の学習機会の充実	152
2	企業のもつ教育力の地域への還元	154
3	労働環境の向上	157
第7節	地球環境問題への取り組み	
1	環境保全に関する学習	159
2	資源リサイクル・省エネルギーに関する学習	162
3	地域生態系の調査研究活動の推進	163
4	清潔できれいなまちづくり	164
第8節	健康・スポーツの振興	
1	健康の維持増進に関する学習	165
2	生涯スポーツの推進	170
3	スポーツ団体・グループ及び指導者の育成	171
第9節	文化の振興	
1	芸術・文化活動の普及、奨励	172
2	文化財の調査、保護、収集と活用	175
3	伝統芸能・文化の発掘と伝承	177
4	文化関係諸団体、グループ及び指導者の育成	179
第10節	国際化への対応	
1	人間尊重と平和の心の醸成	180
2	国際理解と国際協力の推進	182
3	日本文化の理解と異文化の尊重	183
4	友好都市・姉妹都市等との交流	185

資料編	187
1 市の課等別位置付け事業名索引	188
2 関係機関・団多別位置付け事業名索引	201
3 いわき市生涯学習推進本部設置要綱	209
4 策定体制	213
5 策定経過	214
6 市民意見募集（パブリックコメント）	215

第1章 はじめに

第1節 生涯学習振興の経緯

第2節 生涯学習とは

第3節 生涯学習の必要性

第1章 はじめに

第1節 生涯学習振興の経緯

急激な社会の変化を背景に、価値観の多様化する中で長い人生をいきいきと生きるため、従来の学校中心の教育が見直され、あらゆる世代、すべての生活の場における生涯にわたっての学習が重視されています。

「生涯学習」については、さまざまな定義がなされてきました。国際的には、昭和40年にユネスコ本部が開催した「成人教育推進国際委員会」において、「生涯学習」の考え方に先立ち「生涯教育」が提案されました。提案者のポール・ラングランは、「人生の段階それぞれにふさわしい学習の機会が継続的に確保され、また、その学習機会が学校だけでなく家庭・職場・地域社会など生活のあらゆる場で確保されなければならない」として、「生涯教育」の必要性・重要性を説き、この概念は国際的に普及しました。

日本では、昭和46年の社会教育審議会¹（当時）答申「急激な社会構造の変化に対処する社会教育のあり方について」において、生涯教育が検討課題として提議され、「生涯にわたる学習の機会」をできるだけ多く提供することの必要性が唱えられました。さらに、昭和56年の中央教育審議会²答申「生涯教育について」では、初めて「生涯学習」の考え方が取り上げられています。この答申において、「生涯教育」は、「国民一人一人が充実した人生を送ることを目指して生涯にわたって行う学習を助けるために、教育制度全体がその上に打ち立てられるべき基本的な理念である」とされています。また、「生涯学習」は、「今日、変化の激しい社会にあって、人々は、自己の充実・啓発や生活の向上のため、適切かつ豊かな学習の機会を求めている。これらの学習は、個々人が自発的意思に基づいて行うことを基本とするものであり、必要に応じ、自己に適した手段・方法は、これらを自ら選んで、生涯を通じて行うものである。この意味では、これを生涯学習と呼ぶのがふさわしい」とされており、この考え方は、平成2年の中央教育審議会答申「生涯学習の基盤整備について」をはじめ、その後の答申等においても踏襲されています。その後、昭和59年から62年にかけて設置された臨時教育審議会の4次にわたる答申においては、学校中心の考え方を改め教育体系の総合的再編成を図るという「生涯学習体系への移行」がうたわれました。さらに平成2年、中央教育審議会の「生涯学習の基盤整備について」の答申に基づき「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」（通称「生涯学習振興法」）が制定されました。

そして、平成18年の教育基本法の改正により、初めて教育基本法に「生涯学習の理念」が規定されました。

（生涯学習の理念）

第三条 国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることが出来るよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

国は教育基本法の改定後も、答申等において生涯学習体系の施策の充実を訴えています。

¹【社会教育審議会】平成2年に生涯学習審議会に改称し、現在は中央教育審議会に統合

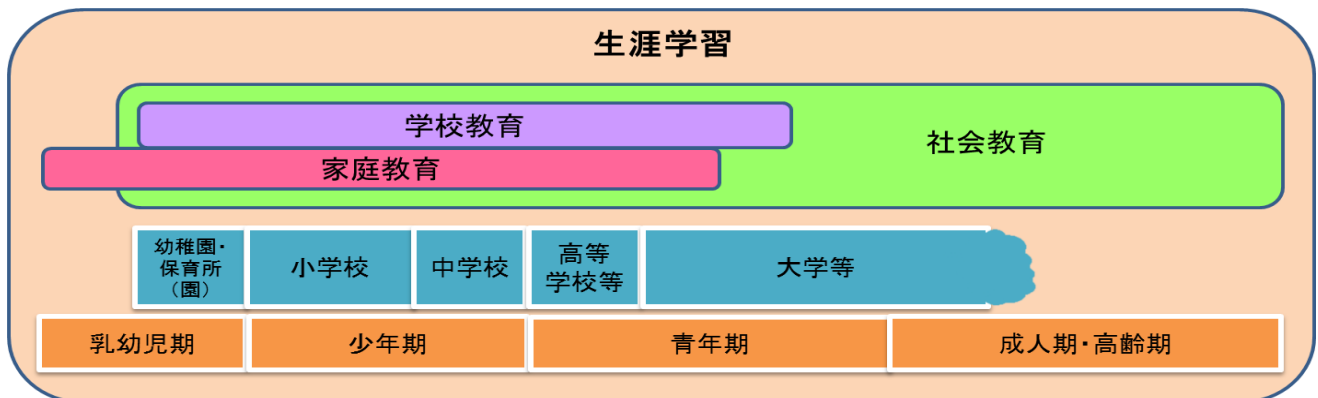
²【中央教育審議会】文部科学省に設置されている諮問機関。生涯学習分科会が設置されている。

第2節 生涯学習とは

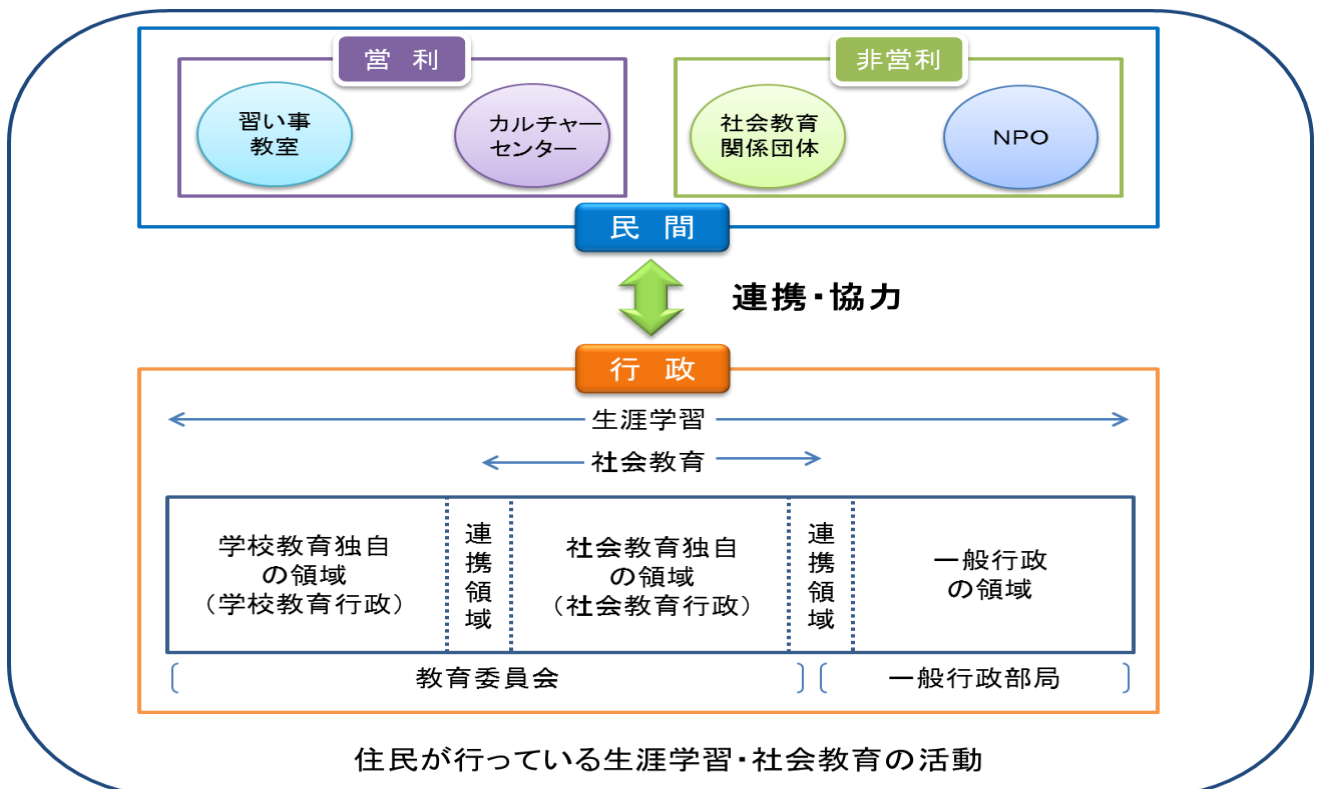
「生涯学習」については、法律上その定義が定められておりませんが、生涯学習と社会教育、学校教育の関係を整理すれば、各個人が行う組織的ではない学習（自主学習）のみならず、社会教育や学校教育において行われる多様な学習活動についても生涯学習に包含される対象であり、「国民一人一人がその生涯にわたって自主的・自発的に行うことを基本とした学習活動が生涯学習である」ということができます。

つまり「生涯学習」は、人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、社会教育、学校教育、家庭教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習行為のみならず、福祉の向上、青少年の健全育成、産業の振興、快適な生活環境づくり、連帯感のあるコミュニティの形成など、個人の領域からまちづくりまで多様な側面をもった概念であるといえます。

○年齢を軸とした場合の生涯学習・社会教育体系図



○自治体の行政レベルにおける「生涯学習と社会教育の関係」とその位置



出典：鈴木眞理他編著「社会教育計画の基礎」2012年、学文社

第3節 生涯学習の必要性

現代社会において、特に生涯学習が必要とされるのは、主に次のような理由からです。

1 潤いのある生活の構築

自然環境の悪化や社会連帯意識の希薄化、さらには学歴社会における過剰な競争は、社会全般に深刻な影響を及ぼしてきました。このような状況の中で、豊かな自然を求め、社会的つながりを大切にして、潤いのある生活を築こうという傾向が強くなってきました。

そのため、人間性豊かな生活と住みよいまちづくりのための学習が必要です。

2 学校教育依存型社会からの脱皮

急激に変化し、複雑多様化する社会において、学校教育だけに過度に依存した教育では、長い人生を人間らしく生きていくことが難しくなっており、学校を離れても絶えず学習を続ける必要があります。また、学歴の過重な評価を是正し、生涯にわたる学習による成果が適切に評価される社会の実現が求められています。

そのため、多様化する市民の学習ニーズに対応できる学習機会の提供や市民の学習意欲の醸成、拡大が必要です。

3 家庭、地域における教育力の回復

家族形態の変化や都市化の進行などにより、家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中であって、特に青少年には、直接的な体験の機会が少なく、社会性の乏しさや自己確立の遅れがみられるなど心身の弱さが指摘されています。

そのため、家庭や地域における教育力の回復、体験機会の充実、及び学校・家庭・地域の実践的な連携が必要です。

4 高齢社会の進行と増大する自由時間への対応

現代は、平均寿命の伸長と出生率の低下により、4人に1人が高齢者という高齢社会であり、今後も高齢化率は上昇していくものと予想されています。このような中であって、活力ある社会を築くためには、自由時間の有効な活用や豊かな経験と知識を社会に活かすことが重要となっています。

そのため、これらに対応するための学習活動や場の整備が必要です。

5 情報化・グローバル化などへの対応

今日の科学技術の進歩や発展は、高度情報化やグローバル化、さらには産業構造の変化をもたらし、社会生活環境を大きく変えてきました。

そのため、新しい分野への対応をはじめ、さまざまな知識・技術の習得、情報を使いこなす能力、さらには国際感覚、国際理解などを深め、多文化共生社会など多様化する社会に対応することが必要です。

第2章

第六期いわき市生涯学習 推進計画の概要

第1節 策定の趣旨

第2節 計画の位置付け・期間

第3節 計画の構成

第4節 計画の進行管理

第2章 第六期いわき市生涯学習推進計画の概要

第1節 策定の趣旨

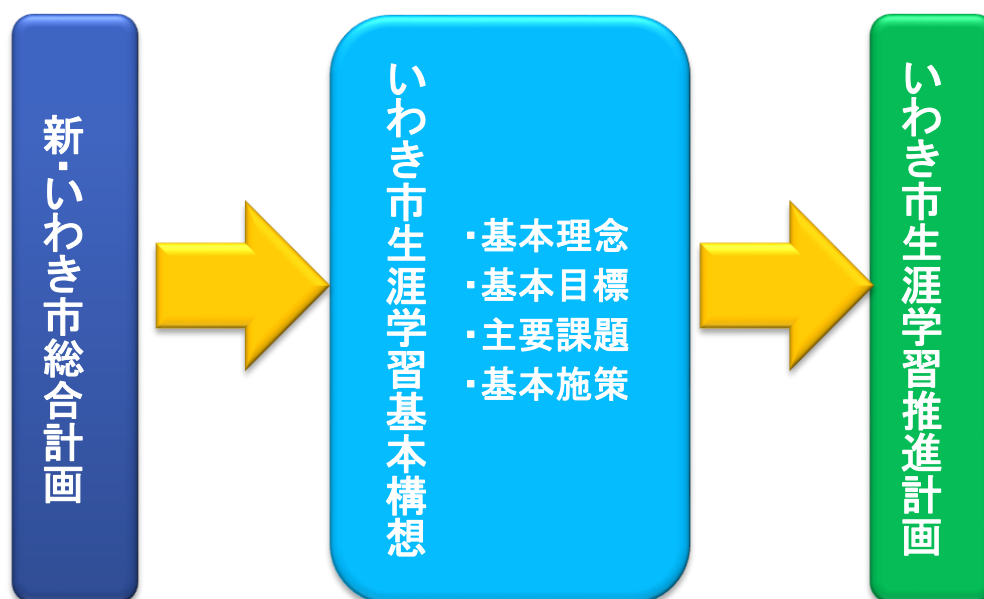
本市は、市民一人ひとりが生涯にわたって学び続けるための環境づくりをするために、平成2年6月に生涯学習推進本部を設置し、生涯学習推進体制の整備充実を図るとともに、平成3年3月には「いわき市生涯学習基本構想」を策定しました（平成12年3月改訂）。この基本構想に基づき、平成4年3月に第一期いわき市生涯学習推進計画（平成4年度～平成8年度）を策定し、以後第五期計画に至るまで、“時”の社会状況等を踏まえながら、5年ごとに生涯学習推進計画を策定してきました。

第五期計画の策定から5年が経過し、本市を取り巻く社会状況も変化しており、生涯学習施策に求められる役割にも変化がみられるようになってきました。これまでの取り組みの成果及び、平成28年2月に策定された「いわき市教育大綱」に掲げる「地域全体で人を育て、誇れるまち“いわき”をつくる」の基本理念を踏まえながら、社会・経済情勢の推移の中で、大きく変化している市民の学習ニーズに対応し、市が行う社会教育施策の一層の充実を図るとともに、NPOや高等教育機関、企業など教育に携わる様々な主体が相互に連携した生涯学習社会の実現を目指して、第六期いわき市生涯学習推進計画を策定します。

第2節 計画の位置付け・期間

この計画は、新・いわき市総合計画改定後期基本計画（平成28年度～平成32年度）に位置付けられた個別基本計画の一つであり、「いわき市生涯学習基本構想」の具現化を図り、その実効性を確保するため策定するものです。

計画期間は平成30年度から令和4年度までの5年間とします。



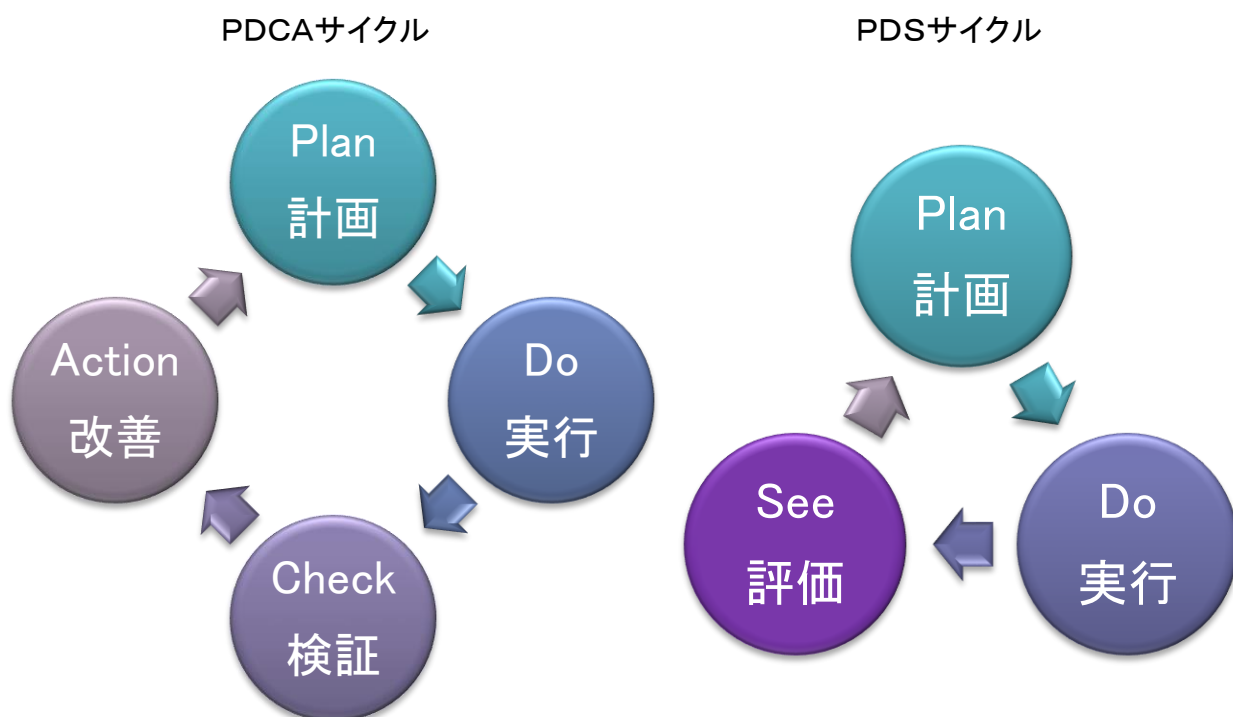
第3節 計画の構成

本計画は、「いわき市生涯学習基本構想」に基づいた計画です。基本構想では14の主要課題と61の基本施策が定められており、本計画では、この基本施策に市、関係機関、団体等の事業・取組を位置付けています。

位置付けた事業については、いわき市市民活動ガイドの登録団体や市内企業等に関連事業を照会し、回答があった事業・取組を位置付けています。

第4節 計画の進行管理

本計画の進行管理は、「いわき市生涯学習推進本部会議」で実施します。本計画が「事業計画・行動計画」である位置付けを踏まえ、「事業の実施状況」のほか、新規事業、終了した事業、内容を変更した事業等について毎年実施状況調査を行い、その結果を整理・体系化し、推進本部会議において報告、協議をして、毎年度改訂版を策定します。また、「いわき市社会教育委員の会議」等の意見を聞きながら、PDCAサイクル及びPDSサイクルにより検証・改善を図ることで、本計画に位置付けた事業を計画的・効果的に実施します。



第3章

生涯学習を取り巻く環境

第1節 国・県の動向

1 国の動向

2 県の動向

第2節 いわき市の現状

1 いわき市の社会状況

2 いわき市の生涯学習の現状

第3章 生涯学習を取り巻く環境

第1節 国・県の動向

1 国の動向

昭和22年の教育基本法の制定から60年が経過した平成18年、教育を取り巻く環境の変化に対応するため、教育基本法の改正が行われました。新たな教育基本法には、「生涯学習の理念」や「家庭教育」、「幼児教育」、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」等の規定が加えられました。この改正に基づき、社会教育法を含む教育関係法についても、必要な見直しが行われ、各規定で内容の充実が図られました。

平成20年に中央教育審議会は「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」を答申し、「国民一人一人の生涯を通じた学習の支援」と「社会全体の教育力の向上」を目指すことで、学習成果の活用や新たな学習需要を生み出す「知の循環型社会の構築」を方向性として示しました。また、同答申では、個人の学習ニーズである「個人の要望」と、行政が市民に対してどのような学習をしてほしいかという「社会の要請」のバランスの視点を持つことが重要であるとされています。

同年、社会教育法、図書館法、博物館法の改正が行われ、また、「教育振興基本計画」が策定され、10年間を通じて目指すべき教育の姿が掲げられました。

その後、平成25年には「第2期教育振興基本計画」が策定され、「自立」「協働」「創造」の3つの理念の実現に向けた生涯学習社会の構築へ向けての方向性が示されました。

平成29年3月には、社会教育法が改正され、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」に関する規定の整備がなされました。さらに学習指導要領も改訂され、“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という目標を学校と社会が共有し、『連携・協働』しながら、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことが示されました。学習指導要領は、平成30年度から幼稚園において全面实施されるのを皮切りに、32年度には小学校、33年度には中学校、34年度には高等学校で順次全面实施されます。

2 県の動向

平成17年に県は、「すべての県民が生涯を通して自ら学び、考え、行動し、他のすべての主体とともに県全体として一つにつながり合う」という理念の下、生涯学習基本構想「まなビジョンふくしま2020」を策定し、県民のライフステージを見通すとともに、生涯を通じた学びという側面を踏まえた将来方向を描き、各施策を展開してきました。

また、平成22年には、生涯学習基本構想の理念を継承しつつ、今後の生涯学習推進施策の方向性を示すことを目的として、生涯学習基本計画「夢まなびと創造プラン」を策定しました。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により、本県の社会情勢は計画当初の想定から大きく変化したことから、平成25年に計画の見直しを行い、福島県総合計画「ふくしま新生プラン」に位置付けられている復興・再生の礎となる「人づくり」と「地域づくり」を、生涯学習を通じて推進することを目標としました。

第2節 いわき市の現状

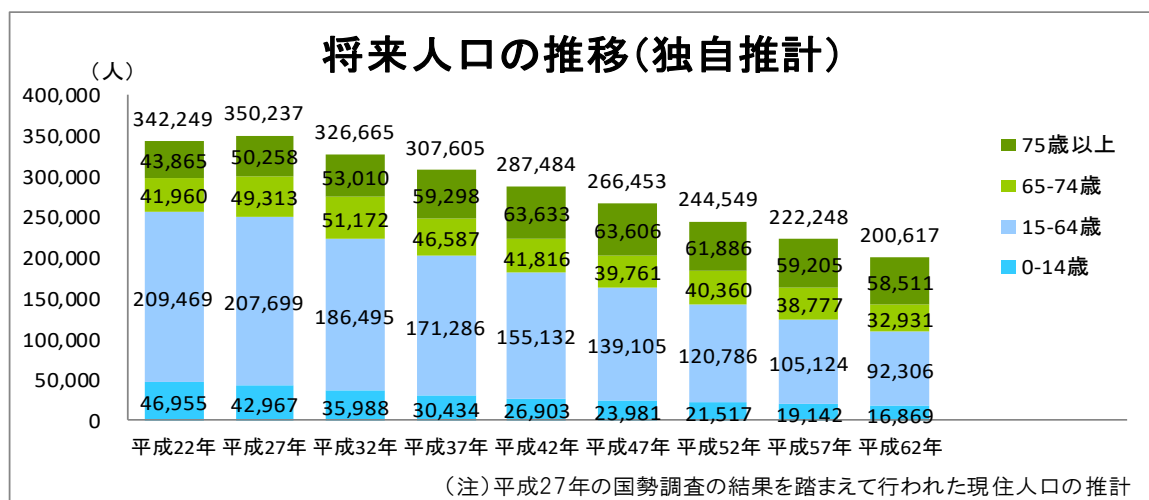
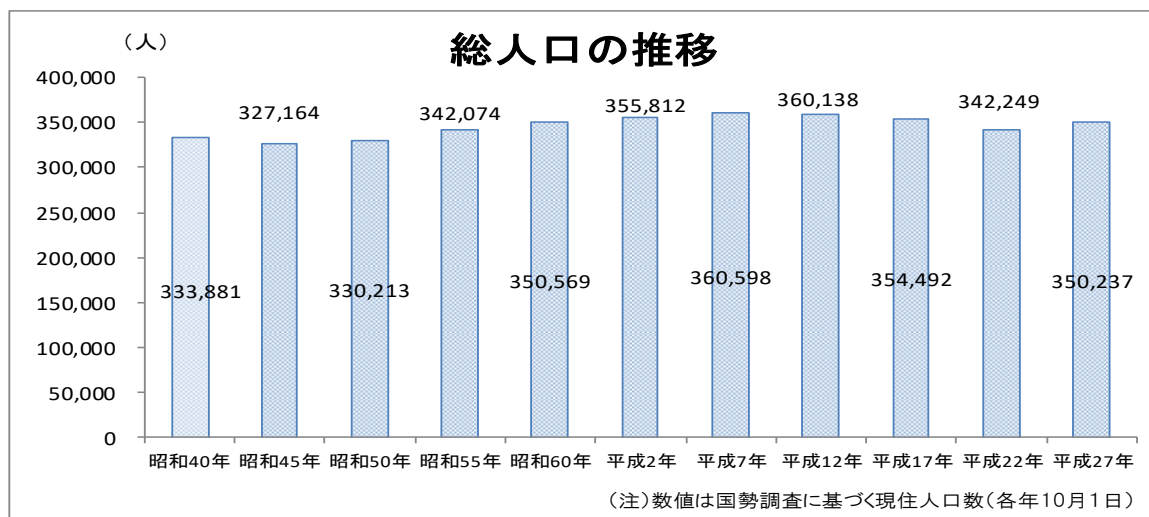
1 いわき市の社会状況

(1) いわき市の特徴

本市は、昭和41年10月1日に5市4町5村の大同合併により誕生した、広域・多核分散型の都市です。豊かな自然環境と温暖な気候風土に抱かれた本市は、福島県の東南端、茨城県と境を接する、広大な面積を持つまちで、東北地方有数の人口を擁しています。また、15の工業団地を有し、製造業を基幹の産業として、水産業や農林業、そして日本三古泉の一つに数えられる「いわき湯本温泉郷」や「いわき・ら・ら・ミュウ」などがある小名浜港エリアを中心とした観光サービス業など、多様な産業が活発に展開されています。

(2) 人口

本市の人口は、平成30年1月1日現在で345,209人となっています。平成10年の361,934人をピークに減少傾向にあり、年少人口が減少する一方で、高齢者人口が増加しており、少子高齢化が進んでいます。平成29年12月1日現在での本市の高齢化率³は29.3%となっており、全国平均の27.7%⁴と比較して2.4ポイント高い状況となっています。



³ 【高齢化率】総人口に占める高齢者（65歳以上）人口の割合

⁴ 総務省統計局統計トピックスNo.103 統計からみた我が国の高齢者（65歳以上）－「敬老の日」にちなんで－より、平成29年9月15日時点での高齢化率

2 いわき市の生涯学習の現状

(1) 本市の動向

本市においては、昭和 62 年 11 月のいわき市教育懇談会の提言を受け、生涯学習の推進を図るため、平成 2 年 6 月にいわき市生涯学習推進本部を設置し、平成 3 年 3 月にいわき市生涯学習基本構想を策定しました。この基本構想に基づき、平成 4 年 3 月に第一期いわき市生涯学習推進計画を策定してから、第五期計画に至るまで、“時”の社会状況等を踏まえながら、5 年ごとの計画を策定してきました。生涯学習推進計画は、市事業のみならず、市民団体等の事業を位置付け・掲載することで、教育行政だけではなく、行政各部署や関係機関・団体が連携・協力を図りながら、生涯にわたり学びあう、そして豊かさと心がかようまちづくりの実現に向け、各種施策を積極的に展開しています。

また、平成 28 年 2 月には、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「いわき市教育大綱」を策定し、基本理念として「地域全体で人を育て、誇れるまち“いわき”をつくる」を掲げました。教育大綱では、市民と行政、地域の団体や企業等、地域を取り巻く様々な主体が一体となって、生涯を通して学ぶことができる生涯学習社会の形成を推進することを方針としました。

さらに、市では社会教育法の規定により、社会教育委員を設置しています。市社会教育委員の会議では、これまで教育委員会に対して提言や答申を行ってきました。直近では、平成 26 年 11 月に教育委員会から諮問を受け、平成 28 年 3 月に「高度・多様化する市民の学習ニーズに対応する生涯学習の今後のあり方について」を答申し、ネットワーク型生涯学習推進体制の構築や、市立公民館のあり方について意見を述べています。

本市の生涯学習関係年表

昭和 62 年 11 月	いわき市教育懇談会提言
昭和 63 年 9 月	生涯学習推進準備会の設置
平成 元年 5 月	生涯学習推進検討委員会の設置
平成 2 年 4 月	福島県生涯学習モデル市町村事業の指定 いわき市生涯学習推進本部設置要綱制定
平成 2 年 6 月	いわき市生涯学習推進本部の設置
平成 3 年 3 月	いわき市生涯学習基本構想策定
平成 4 年 3 月	第一期いわき市生涯学習推進計画策定（平成 4 年度～平成 8 年度）
平成 8 年 10 月	「輝くいわき、学びあい都市宣言」制定
平成 9 年 3 月	第二期いわき市生涯学習推進計画策定（平成 9 年度～平成 13 年度）
平成 12 年 3 月	いわき市生涯学習基本構想改訂
平成 14 年 3 月	第三期いわき市生涯学習推進計画策定（平成 14 年度～平成 18 年度）
平成 19 年 3 月	第四期いわき市生涯学習推進計画策定（平成 19 年度～平成 23 年度）
平成 25 年 3 月	第五期いわき市生涯学習推進計画策定（平成 25 年度～平成 29 年度）
平成 28 年 2 月	いわき市教育大綱策定
平成 28 年 3 月	社会教育委員の会議答申「高度・多様化する市民の学習ニーズに対応する生涯学習の今後のあり方について」

(2) 市立公民館

本市には、市内各地に 37 の市立公民館が設置されています。各公民館では、市民講座による学習機会の提供をはじめ、地域団体やサークル活動の支援等、地域の実情に応じた社会教育の推進に努めています。

(3) 生涯学習プラザ

市民の生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、子どもからお年寄りまで市民の誰もがいつでも気軽に利用でき、高度情報化社会にも対応した設備を有する生涯学習施設として、いわき市生涯学習プラザを平成 14 年 4 月に開館しました。

生涯学習プラザでは、①生涯学習に関する様々な情報を収集・発信、②市民の交流の場として憩いと潤いの場の提供、③高度で専門的な学習講座の提供、④学習サークルやボランティア・グループ等の活動の場の提供、⑤公民館、図書館などの生涯学習施設と連携した情報提供を行っています。

(4) 市立図書館

本市には、平地区にあるいわき総合図書館のほか、小名浜図書館、勿来図書館、常磐図書館、内郷図書館及び四倉図書館があります。いわき総合図書館はいわき駅前 L A T O V 内に、そのほかの図書館は小名浜公民館、植田公民館、常磐公民館、内郷公民館及び四倉公民館にそれぞれ併設されています。

市立図書館は、高度化、多様化する市民の学習ニーズに対応するため、生涯学習の拠点施設として、資料及び情報の収集・提供に努めるとともに、読書活動を推進し、関係機関と連携・協力を図りながら、より質の高い図書館サービスを提供し、「また来たくなる、みんなの役に立つ図書館」づくりに努めています。

(5) その他の社会教育・文化関係施設

音楽、演劇等の舞台芸術の会場として、いわき芸術文化交流館アリオス、文化センター（大ホール）及び各市民会館があります。

博物館等の施設として、いわき市立美術館、いわき市石炭・化石館、いわき市考古資料館、いわき市アンモナイトセンター、いわき市立草野心平記念文学館、いわき市暮らしの伝承郷、いわき市勿来関文学歴史館、いわき市海竜の里センター等があります。また、県の施設として、ふくしま海洋科学館（アクアマリンふくしま）があります。

また、青少年教育施設として、福島県いわき海浜自然の家があります。

(6) スポーツ施設

本市では、生涯スポーツから競技スポーツにいたる様々なスポーツ活動の場として、地区体育館や市民運動場、上荒川公園、21 世紀の森公園、南の森スポーツパーク、新舞子多目的運動場などのスポーツ施設を整備してきました。

また、地域住民の身近なスポーツ活動の場として、公立小中学校のグラウンドや体育館などの学校体育施設を開放しています。

第4章

第六期計画期間に対応 すべき重点項目

- 第1節 未来を担う子どもたちの成長をささえるために
- 第2節 子育て支援・少子化に対応するために
- 第3節 「生涯学習支援者」を拡大するために
- 第4節 多様化する社会に対応するために

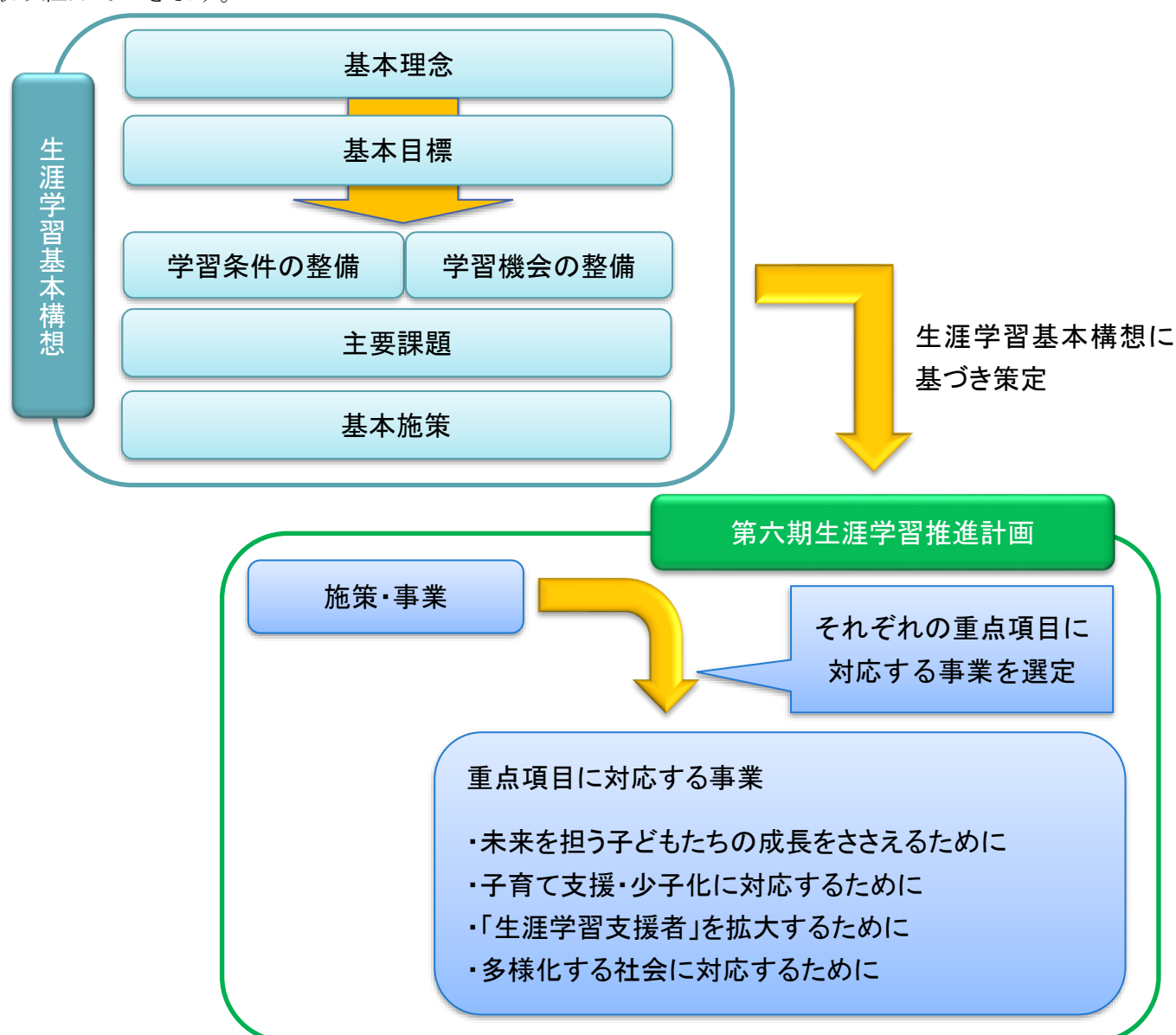
第4章 第六期計画期間に対応すべき重点項目

近年、私たちを取り巻く社会環境はめまぐるしく変化し、それに伴い様々な課題が生じております。このような背景から、第六期いわき市生涯学習推進計画では、計画期間内に取り組むべき重点項目として、下記の4つを取り上げました。

- 1 未来を担う子どもたちの成長をささえるために
- 2 子育て支援・少子化に対応するために
- 3 「生涯学習支援者」を拡大するために
- 4 多様化する社会に対応するために

各重点項目に対応した事業は、『学習条件の整備』及び『学習機会の整備』に位置付けた事業の中から、対応する事業を選定したものです。

本市の生涯学習推進の理念である「輝くいわき、学びあい都市宣言」に掲げる、「豊かさと心がかようまちづくり」を目指すため、計画期間（平成30年度～平成34年度）における重点項目として取り組んでいきます。



第1節 未来を担う子どもたちの成長をささえるために

【現状と課題】

平成27年12月、中央教育審議会において、「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）」が取りまとめられました。この答申では、地域と学校が『連携・協働』して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長をささえ、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進することが提言されています。この答申を踏まえ、平成29年3月には、社会教育法が改正され、「地域学校協働活動」に関する連携協力体制の整備や「地域学校協働活動推進員」に関する規定が整備されました。

また、平成28年12月21日の中央教育審議会において、「幼稚園、小学校、中学校高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」が取りまとめられ、この答申を踏まえて、平成29年3月に、学習指導要領が改訂されました。次期学習指導要領では、“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という目標が掲げられており、その目標を学校と社会が共有し、『連携・協働』しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことが示されています。

社会教育法の改正及び学習指導要領の改訂は、いずれも、地域と学校が『連携・協働』することで、子どもたちの成長をささえるという視点で改訂されました。

本市の未来を担うのは子どもたちです。その子どもたちの「生きる力⁵」を育むために、学校・家庭・地域が『連携・協働』し、子どもたちの成長をささえていくことが重要です。

【基本方針】

子どもたちが、地域住民とともに地域の実情を学び、地域を活性化するための方法を主体的に考えることができるような学習活動の充実を図り、子どもたちの郷土愛を育みます。

また、子どもたちが自らも地域社会の一員であると認識し、自身が地域のために何ができるかを考えるきっかけとなるよう、子どもたちが「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べ、地域の行事やイベントに参加する活動等を支援します。

さらには、地域の住民、企業、団体等との連携により、平日の学校教育活動のみならず、土曜日や長期休業期間における、豊かな学習・体験活動の充実に努めます。

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	文字に描く夢講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	物語を書くことに興味がある人向けの講座。書くきっかけを作る入門コース（年1回（1日））	中学生 高校生	生涯学習プラザ	文化振興課

⁵ 【生きる力】平成8年中央教育審議会答申で提唱。基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力などの力

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	文章づくりのいろは	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞(文学賞)」への応募につなげることを目的とする。	ジャンルを問わず、文章創作の基本を学ぶ初級編の講座。(年1回(2日間))	中学生以上	生涯学習プラザ	文化振興課
3	おでかけアリオス	学校や地域コミュニティなどにアーティストとともに出向き、生の芸術体験をより多くの市民に親しみやすい形で届ける。	音楽・演劇等の普及型公演を行う。	小学生 中学生	市内小 中学校 等	いわき芸術文化交流館
4	アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校	いわき市内で弦楽器を習う子どもの人口増、弦楽器愛好家の下支えと底上げ	市内で弦楽器を習う子ども・大人を対象に、プロの弦楽器奏者による指導を行う。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
5	舞台技術基礎講座	「はじめの一步」は、舞台技術者を目指す方、芸術活動を行っている方に舞台技術を学ぶ機会を設け、舞台技術に対する知識や関心を持ってもらうことを目的として行う。 「ステップ2」は、「はじめの一步」で学ぶ基礎知識のみにとどまらず、次のステップとして、舞台技術に関わる市民の継続的な人材育成を目的に行う。	アリオスの舞台スタッフを講師とした、舞台技術(舞台・照明・音響)に関する講座。初心者向けの「はじめの一步」(対象:中学生以上)と、よりステップアップした「ステップ2」(対象:高校生以上)からなる。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
6	多文化共生事業	多文化共生社会を築くため、市民の国際感覚の醸成を図りながら、市内の国際化の推進に寄与する。	・外国語講座や外国料理教室等外国文化理解講座、また小中学校や各種団体と連携した国際理解講座の開催 ・地域住民と外国人が相互理解を深められるよう、生活に密着した「防災」や「やさしい日本語」に関する活動	一般市民	公共施設、学校等	観光交流課 いわき市国際交流協会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
7	次世代医療人材育成事業	地域の医療現場の体験を通して、地域医療の実情を知ってもらうとともに、医師・看護師等の職業の重要性について理解を深め、地域医療従事者を目指す中高生の育成を図る。	○病院内の見学 ○医療体験 ・点滴/採血トレーナーを使用した採血体験 ・縫合練習キットを使用した縫合体験 など ※参加者の募集や事業内容については、県市教育委員会と連携して実施	中学生 高校生	市内病院	地域医療課
8	ファミリー・サポート・センター事業	就労と子育てが両立できる環境づくりのため、広く児童の福祉に資することを目的とする。	・相互援助活動 ・会員募集・登録 ・講習会の開催 ・説明会の開催等	一般市民	—	こども支援課
9	保育所児童との交流事業	小・中・高校の生徒と保育所児童との交流活動を実施し、異年齢に対する理解を深める。	総合的な学習の時間を利用した職場体験活動や各小中学校等の行事の訪問交流を行う。	幼児 小学生 中学生 高校生	各公立保育所(園)及び学校	こども支援課
10	中山間ふるさと・水と土保全基金事業	中山間地域における農地等の維持につながる集落共同活動に対する支援を実施する。	中山間地域(田人地区)で実施する小中学生を対象とした農業体験「田人コンニャク作り」に係る助成を行う。	小学生 中学生	田人公民館	農地課
11	親子ものづくり教室	技能職と市民とのふれ合いの場を提供することにより、ものづくりの大切さや面白さを実感してもらう。	各職種による親子ものづくり教室 ①親子木工工作教室 ②タイルチップ工作親子教室 ③親子左官工作教室	小学生とその保護者	共同職業訓練センター	商業労政課
12	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、子どもメニューを設け、学校や子ども会等の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
13	社会教育指導員の配置	社会教育に関する指導、助言を行い、社会教育の振興を図る。	各連絡調整館（平地区のみ中央台公民館）に配置し、主に次の業務を行う。 ・公民館市民講座等の指導及び助言 ・社会教育関係団体の育成支援 ・小中学校巡回による学校のニーズの把握及び学校と地域を結ぶコーディネート（学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業）	—	—	生涯学習課
14	学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	学校・家庭・地域と公民館が互いに連携しながら、地域の人材・環境等を活用し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動等を行うとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備し、以って地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを推進する。	・全市立小・中学校において、家庭・地域や公民館と連携した取り組みを実施する。 ・学校・家庭・地域と公民館との連携体制を強化する。 ・「事業推進コーディネーター」を配置し、関係者に対する助言・指導等を行う。 ・連携・協働のコーディネート役である公民館職員等のスキルアップと関係者の理解促進を図るための研修を行う。	小学生 中学生	学校、 地域、 社会教育施設等	生涯学習課
15	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにす	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、 地域、 社会教育施設等	生涯学習課
16	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	少年やその保護者等を対象として、家庭教育や仲間づくり、スポーツ、伝統文化、自然体験、工作等の各種教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
17	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課
18	青少年ボランティア事業	ボランティア活動を通して、青少年の社会貢献意識の高揚を図るとともに、自らの成長や地域との交流の機会を提供する。	市内の中学生や高校生等からボランティア活動への参加希望者を募り、ボランティアを必要とする事業主へ派遣する。	中学生高校生等 16歳以上25歳未満の方	—	生涯学習課
19	いわき市青少年育成市民会議	地域の子どもは地域で守り育てるとの視点のもと、市内に13の地区推進協議会と24の支部を設け、市民および地域総ぐるみで青少年の健全育成を図る。	市全体として、メディア指導員の育成と活用、子育て学習会を実施する。また、各地区、各支部がそれぞれの特色を活かした体験学習や交流事業、見守り活動等を実施し、子どもたちの健全育成を図る。	小学生中学生保護者教育関係者	—	生涯学習課
20	学校評議員の委嘱	地域に開かれた学校づくりをより一層推進することを目的とする。	いわき市立幼稚園、小中学校において、学校評議員として、保護者、自治会等・団体・社会教育団体関係者、学識経験者等を委嘱し、学校運営、PTA活動、地域連携等に関する意見交換を行い学校運営に反映する。	幼児小学生中学生	—	学校教育課
21	コミュニティ・スクール	地域に開かれた学校づくりをより一層推進することを目的とする。	保護者及び地域住民等の学校運営への参画の推進や連携強化をなお一層進め、より良い教育環境の実現を目指す。	小学生中学生	—	学校教育課
22	学校給食食育推進事業	子どもたちの豊かな心と体を育むためには、食に関して、家庭や地域が世代を超えて、連携強化を図っていく必要があることから、「ひと・食・環境（わ）」をコンセプトとして、学校と学校給食共同調理場が家庭や地域と連携を図りながら、食育を推進する。	【メイン事業】 ふれあい弁当デーの全校実施 【サブ事業】 地元高校との連携による交流会食会の開催 地元料理人との連携による交流会食会の開催 【その他】 学校給食共同調理場体験ツアーの開催 お弁当講座の開催	小学生中学生	各小中学校等	学校支援課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
23	図書館事業	子どもが豊かな人生を歩む基盤を形成するとともに、大人にとっても生涯にわたり、日常生活を豊かに送るための読書活動の推進を図る。	図書館資料の充実、おはなし会、子ども向け事業、ティーンズ向け情報提供、ビジネスや生活情報の提供、講座・講演会等の実施	一般市民	—	総合図書館
24	学校図書館との連携	児童・生徒の読書活動推進のため、学校と図書館が連携を強める。	テーマ図書の貸出「この本よんだ？セット」の貸出 学校司書研修会の実施	小学生 中学生	—	総合図書館
25	少年少女の消防署体験入隊	消防業務の体験を通し、消防業務に対する理解を深めると共に、火災予防及び災害から身を守るための方法を学習する。	講話及び消防体験	小学校 6年生	いわき市消防本部ほか	消防本部予防課
26	いわき市消防本部検定 ～小学6年の頂点を目指せ～	市内の小学校第6学年児童向け、本市消防本部に関する問題を出題し、それを解く過程の中で組織の体制や活動状況などの理解を深めさせることにより、児童とその周囲に防火思想啓発の輪を広げていくことを目的とする。	小学校児童に向け、本市消防本部に関する問題を出題し、それを解く過程の中で消防の組織体制や活動状況などについて興味と理解を促し、さらに、防火思想の啓発を図る。	小学校 6年生	いわき市消防本部ほか	消防本部予防課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	親子のつどい	工作や調理を通して、家族の親睦を深める。	交流ゲーム、創作活動、野外炊飯	幼児 小学生とその保護者	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家
2	絵本の読み聞かせ・お話会	会場として参加者の年齢や地域を限定しない多くの人を訪れる場所を選び、絵本を読み聞かせすることにより、「読書をする」ということに興味を持たせることを目的とする。	年に数回、お話会のテーマを決めて、その内容に沿った絵本を選び、読み聞かせを行う。	乳幼児 小学生とその保護者	公民館 アリオス	いわきおやこ劇場

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	ジュニアエコノミーカレッジinいわき	いわき市内小学校高学年の児童を対象とした起業体験プログラム。参加者には商売の基本や社会のルールを学んでもらい、働くことの喜びや企業家精神を養う。将来のいわきにおいて、一人でも多い創業者が生まれることを目的とする。	市内の小学校5・6年生が模擬の株式会社をつくり、商品計画や収支計画を取りまとめ、会社経営を体験する。 学んだことの総決算として、市内スーパーで販売実践を行う。最後に決算をまとめ、セミナーの成績や販売実践の実績を総合的に評価して、最も優秀なチームをグランプリとして表彰する。	小学校5・6年生	いわき 海浜自然の家 ほか	いわき商工会 議所青年部
4	わんぱくフェスティバル	ボーイスカウトに所属している子どもたちと、希望して参加する小学生1～6年生、または幼児（親を含む）との交流を図り、野外で遊ぶ（活動する）ことの楽しさを味わわせる。（体験をさせることを重視）	コーナーをいくつか設け、グループまたは家族ごとにラリー形式で巡り、コーナーで設置しているゲームを体験する。（スタンプラリー） 詳しいプログラムは毎年実行委員会を設置して検討し、企画する。	幼児 小学生 中学生	－	ボーイスカウトいわき地区 協議会
5	多文化共生事業	国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくという多文化共生社会の意識を醸成する。	・外国語講座 ・外国料理教室 ・日本料理教室（外国人対象） ・国際理解講座（学校、公民館、各種団体） ・精神医学講座 ・法律講座 ・通訳ボランティア研修会 等	一般市民	公共施設、学校等	公益財団法人 いわき市国際 交流協会 観光交流課
6	日本語普及事業（日本語教室・日本語支援ボランティア養成講座等）	市内居住外国人を対象とした日本語教室を開講し、日本語学習を通じて、日本文化や習慣等についても知識を深めてもらう。また、日本語支援ができるボランティアを養成し、日本語学習支援と交流を通じて、地域社会において多文化共生社会の意識の醸成を図る。外国にルーツをもつ小・中学生への日本語支援を通じ、未来の担い手となる子どもたちの成長を支える。	・日本語教室：日本語をクラス形式で学ぶ機会を提供し、前・後期各4クラス開講する。 ・日本語支援ボランティア養成講座他：日本語教授の専門家を講師に迎えて教授法等を学ぶ講座を開講し、日本語支援ボランティアを養成するほか、ボランティア同士の情報共有の場を創出する。 ・日本語支援活動：主にボランティアとのマンツーマン形式により日本語を学ぶ機会を提供する。小中学校の子どもたちに対しては学校において日本語支援活動を行う。	外国にルーツを持つ方 日本語支援活動に関心がある方	生涯学習プラザ等	公益財団法人 いわき市国際 交流協会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
7	朗読会の開催	①読書への興味の醸成、②読書による自己啓発・自己形成の促進	東西の各種の文学作品を朗読する。	小学生 中学生 一般市民	暮らしの伝承郷等	いわき絵本と朗読の会 朗読サロン・ミモザ
8	おはなし会（絵本読みきかせ）の開催	①人間、環境、自然、動物等を大切にする心の育成、②読書への興味の醸成	各種絵本の読み聞かせを行う。	幼児 小学生	草野心平記念館等	いわき絵本と朗読の会
9	小中学生向けパソコン教室	プログラミングに対する興味・関心の向上を図るため学習機会を提供する。	ロボット制御やゲーム等のプログラミング学習を行う。	小学校4～6年生 中学生	いわきコンピュータ・カレッジ	いわきコンピュータ・カレッジ
10	海と山夏休み漁業体験交流会	漁船の乗船体験と水産業の学習を通して、漁業と水産資源への理解を深め、地場産業の振興と地域の食文化継承の重要性を学ぶ機会を設ける。	石川町と久之浜・大久地区の子どもたちと保護者等が、本市の水産業の現状を学ぶとともに、漁船の乗船体験を行う。	小学生とその保護者等	久之浜漁港	久之浜・大久地域づくり協議会
11	犯罪非行の未然防止のための学校との連携事業	薬物乱用防止や犯罪非行防止の啓発・指導を行い、犯罪少年を生まない安全安心な社会づくりに貢献する。	薬物乱用の恐ろしさや犯罪非行からの更生、立ち直りの困難さを周知し、また、SNSの安全・安心な使用方法を映像や資料等を使用した説明を通し指導する。	小学校4～6年生 中学生	いわき南地区小中学校	いわき南地区保護司会
12	読書活動支援者育成事業	（1）学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティアの新規の人材育成や資質向上を図る。 （2）学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティア経験者においては、さらに専門的な知識・技能の向上を図る。	① 教育事務所ごとに研修会を1日実施する。 ② 教育事務所ごとの研修会とは別に、浜通り研修会を1日実施する。なお、浜通りは相双・いわきが連携して行う。 ③ 内容、開催期日、会場等は教育事務所の計画による。 ④ 研修内容として、「実践者による事例発表」や「学校図書館関係」等の講座を入れる。読書活動に長けた方に講演をお願いしてもよい。 ⑤ 浜通り研修会の開催日に、「ビブリオバトル福島県大会地区予選会（高校生）」を実施する。	一般市民 高齢者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
13	生涯学習講演会 事業（養成・研 修）	地区住民が、生涯学 習に触れる機会を設 け、生涯学習の振興を 図り、「生涯学習支援 者」を拡大する。	生涯学習に関する 講師を招き、地区住民 を対象とした研修・講 座・講演会を開催す る。併せて、参加者に 生涯学習に関するア ンケートを実施する。	小 学 生 子ども会親子 高 齢 者	地区集 会所 ハート フルな こそ	植田町小名田 地区自治会

第2節 子育て支援・少子化に対応するために

【現状と課題】

平成27年3月に策定された「いわき市子ども・子育て支援事業計画（いわき市こどもみらいプラン）」では、本市における子ども・子育てをめぐる課題として、「安心して妊娠・出産ができる環境の整備」、「就労と子育ての両立支援」、「乳幼児期から成人まで切れ目ない療育支援の推進」等が挙げられています。

本市における出生数は、平成20年度に2,860人でしたが、平成28年度には2,358人となっており、8年間で502人減少しています。また、年少人口や生産年齢人口の割合が低下していく一方、高齢者人口が増加し、少子高齢化が進んでいます。

少子化の原因については、ライフスタイルの多様化や結婚に対する考え方の変化、未婚化・晩婚化、出生率の低下などがあげられます。また、地域とのつながりの希薄化により、周囲からの助言や支援が受けづらくなってきていることも要因にあると考えられます。

このため、親等を対象とした乳幼児期からの子育てに関する学習機会、子育て支援の充実とあわせて、地域との交流を図ることが必要となってきます。

【基本方針】

育児に対する不安や悩みを解消するため、子育てに関する学習機会の充実に努めるとともに、母子保健コンシェルジュや子育てコンシェルジュを設置するなど、相談体制の充実に努めます。

また、社会全体で子育てしやすい環境づくりをするため、行政、関係機関・各団体等と連携した取り組みに努めます。

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	キッズ★アリペの発行	子どもたちと地域がつながっていくよう、子育て情報などを発信する。	市内の子育て情報・子ども向けイベントの開催情報を発信する。	乳幼児とその保護者	—	いわき芸術文化交流館
2	こどもみらいブックの発行	子育て関係の情報を一元的に集約し、市民にわかりやすく情報提供するため、親子健康手帳の交付時等に配布する冊子を発行する。	「こどもみらいブック」を発行する。	乳幼児とその保護者	—	こどもみらい課
3	子育てコンシェルジュサービス	子ども及びその保護者、妊娠している方等がそのニーズに基づき、幼稚園・保育所等の教育・保育施設や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行う。	「窓口」「電話」「訪問」での相談・支援を行う。 ①保育所、幼稚園、認定こども園などの施設の利用案内 ②一時預かり、延長保育、放課後児童クラブ等の子育てサービスの利用案内 ③子育てに関する相談 など	乳幼児とその保護者	各地区保健福祉センター	こどもみらい課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	赤ちゃんの駅の認定	乳幼児の保護者が当該乳幼児に対して行う授乳、おむつ替え等のために立ち寄ることができる施設を赤ちゃんの駅として登録し、市民に対して広く周知することにより、乳幼児の保護者が安心して外出できる環境を整備することを目的とする。	・「赤ちゃんの駅」としての登録 ・「赤ちゃんの駅」へのタペストリー・ステッカーの掲示 ・案内マップ及びポスターによる事業周知	乳幼児とその保護者	公共施設等 51 か所	こども支援課
5	障がい児保育事業	心身に障がいをする児童と健常児との集団保育により、理解促進を図るとともに児童の家庭への支援を行う。	障がいの程度に応じた保育士配置による保育を実施する。	乳幼児	保育所（園）等	こども支援課
6	幼稚園子育て支援事業	家庭や地域と幼稚園が連携し、幼児の健全な発達を促す子育て支援のための、環境作りに努める。	・子育てに不安を持つ保護者に対する相談と支援を行う。 ・親子の交流の場・子育て関連情報を提供する。	乳幼児とその保護者	各公立幼稚園	こども支援課
7	ファミリー・サポート・センター事業	就労と子育てが両立できる環境づくりのため、広く児童の福祉に資することを目的とする。	・相互援助活動 ・会員募集・登録 ・講習会の開催 ・説明会の開催等	一般市民	—	こども支援課
8	地域子育て支援拠点事業	子育て親子の交流の場を設置し、育児不安を緩和するなど地域の子育て家庭を支援する。	・子育て親子の交流の場の提供 ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・子育てに関する講習等の実施	乳幼児とその保護者	いわき市社会福祉協議会等	こども支援課
9	地域子育て支援拠点事業（プレイルーム開放）	親子のふれあいや子育て中の親同士の交流を図ることにより、育児不安や孤立を防ぐ。	交流スペースの開放 親子あそびの実施 子育て相談	乳幼児とその保護者	子育てサポートセンター	こども家庭課
10	プレママ・プレパパクラス	妊婦が安心して妊娠・出産時期を過ごすことができ、夫婦相互協力のもと、出産・子育て時期を迎える準備ができる。	プレパパの妊婦模擬体験・助産師の講話及び実技・妊娠期の口腔ケア・栄養士の講話・沐浴体験・おむつ交換体験・産後の子育て支援情報の提供等	初妊婦とその夫	—	こども家庭課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
11	母子保健コンシェルジュサービス	妊娠期から子育て期にわたる妊娠・出産・子育てに関する様々な不安や悩みに対し、専任の保健師等が相談対応、適切なサービスにつなげることで、育児不安や虐待予防に寄与する。	・母子保健や育児に対する総合的な相談対応、サービス案内 ・親子健康手帳の交付 ・子育て応援プランの作成・配布 ・利用者や関係機関との連絡調整等	妊産婦 乳幼児を抱える保護者	各地区保健福祉センター	こども家庭課
12	母子健康相談	こどもの発育発達の確認や個々の育児相談に応じ、育児不安の解消と母親同士の交流を図る。	身体計測 保健師、栄養士、歯科衛生士、心理判定員による個別相談	乳幼児とその保護者	—	こども家庭課
13	要保護児童対策地域協議会	要保護児童及びその保護者に関する情報その他要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換を行う。	要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換、支援の内容を検討する。	関係機関職員	—	こども家庭課
14	思春期保健セミナー	「いわき市『いのちを育む教育』の指針」に基づき、子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるよう、思春期の生と性、命の大切さ等について、市民を対象に講演会を開催する。	思春期保健分野に携わる専門家等による講演会を行う。	一般市民	—	こども家庭課
15	発達学習会等の講演会	児童の特性に合わせた配慮と支援方法についての学習機会を提供し、発達支援に係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専門家を講師に招き、対象やテーマに応じた講演会を開催する。	一般市民	—	こども家庭課
16	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、子育てに関するメニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
17	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	乳幼児や乳幼児を持つ親を対象として、家庭教育や仲間づくり、食育、読み聞かせ等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
18	家庭教育研修	地域や家庭における教育力の向上に寄与するためのノウハウを取得するとともに、積極的に家庭教育に関与するスキルの向上を目的とする。	家庭教育に関するテーマについて年1回の講座を開催する。	家庭教育関係者	—	生涯学習課
19	赤ちゃんへの初めての絵本事業	読みきかせの啓発により、乳幼児期からの読書活動を促進させることで、豊かな人間性を育む。	乳児健診会場に、図書館職員や読み聞かせボランティアが出向き、おすすめ絵本リストを配布しながら、絵本の読み聞かせや啓発活動を実施する。	乳幼児とその保護者	—	総合図書館
20	図書館事業	子どもが豊かな人生を歩む基盤を形成するとともに、大人にとっても生涯にわたり、日常生活を豊かに送るための読書活動の推進を図る。	図書館資料の充実、おはなし会、子ども向け事業、ティーンズ向け情報提供、ビジネスや生活情報の提供、講座・講演会等の実施	一般市民	—	総合図書館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ママのお悩み解消セミナー	子育て中の母親同士が、悩みを話し合い課題解決のための考え方を学ぶことで、孤独感を解消し、子育てを母親自身の成長の機会とするとともに、児童虐待や育児ノイローゼを防止することを目的とする。	「完璧な親なんていない (Nobody's Perfect)」の手法に基づき、ファシリテーターを核として、会話による課題解決方法を実践の中で学ぶ、託児付きの学習会を行う。	乳幼児とその母親	公民館等	親支援をすすめる会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	子育てつどいの広場の開催	核家族化と他地区からの転入のため、孤立した子育てに悩む親子が増えているので、子育ての孤立防止と心のケア活動に重点をおき、子育て不安を解消し、元気に子育てできる環境づくりの一環として、子育て家庭の「つどいの広場」を年7回開催する。	子育て家庭の「つどいの広場」を通して次の内容を取り入れる。 ①母親たちが元気を回復し楽しく子育てのできる事業 ②地域の中で多世代が交流でき、子育てに参加することで生きがいの感じられる環境づくり事業 ③孤立して子育てしている母親たちへのサポート事業 【実施内容】 「今日から友達！仲良し音楽会」 「子どもの健康づくり（歯の磨き方）」 「夏の楽しい遊び（すいか割り・七夕飾り）」 「元気に親子ミニ運動会・ハンドメイド」 「ゆったり親子ヨガを体験しよう」 「親子食育教室・おにぎりを作ろう」 「サンタさんと一緒に楽しいクリスマス会」	乳幼児とその保護者	中央台公民館	子育てポピークラブ事務局
	マザーズハローワーク事業	少子高齢化の急速な進展や団塊の世代の引退に伴い、女性の労働市場への参加を促進することがますます重要となっており、女性が様々な領域で活躍できる環境を整備するとともに、結婚、出産、子育てなどライフサイクルの中で女性が意欲と能力を十分に発揮して働けるようにすることを目的として、関係機関等との連携の下、子育てしながら就職を希望する方に対して就職支援を行う。	①職業相談、職業紹介 ②就職可能性を高めるための各種就職支援 ③仕事と子育てが両立しやすい求人の確保・事業所情報の収集及び情報提供 ④子育て中の求職者のための保育サービス関連情報等の提供 ⑤子育て女性等就職支援ネットワークの構築 ⑥子育てをしながら就職活動が行いやすい施設の整備及びサービスの充実 ⑦広報その他事業の円滑な推進に必要な事項	子育てをしながら就職を希望する方 仕事と家庭の両立のため転職を希望する方 母子家庭の母等で就職を希望する方	いわき公共職業安定所	いわき公共職業安定所

第3節 「生涯学習支援者」を拡大するために

【現状と課題】

生涯学習を推進するためには、学ぶ人とその学びを支える人が必要であり、本計画においては学びを支える人を「生涯学習支援者」ととらえ、その拡大を目指します。ここで言う「生涯学習支援者」とは、講師やファシリテーター⁶、企画立案者、学習者等、広く生涯学習に携わる人を指す言葉であり、決して社会教育主事や生涯学習コーディネーターなどの生涯学習に関する資格を有する方だけを指す言葉ではありません。特に、現在では、指導者から学習者への一方向の学びだけではなく、レクリエーション活動やボランティア活動など、学習者同士での双方向の学びも生涯学習としてとらえられるようになってきており、「生涯学習支援者」の範囲を広くとらえることが一般的になっています。

そして、この節で取り上げる「生涯学習支援者」の拡大とは、様々な団体、特に市民団体や民間企業が「生涯学習支援者」として学びの場に広く参画することを指しています。これまでは、市が主催する生涯学習に関連する事業や、各団体内、各企業内において生涯学習の推進が図られてきており、各団体や各企業が、市民に生涯学習の機会を提供することは多くない状況でした。今後は、各団体や各企業が有する専門的知識や技術を、学校や地域に広く活用していくなど、子どもたちのキャリア教育支援や市民への学習機会の提供にも、各団体や各企業に参画していただき、市と地域、企業とが共に創る「共創」のまちづくりにつなげていきます。

【基本方針】

市の事業のみならず、市民団体、民間企業等の生涯学習関連事業についても本計画に位置付け、連携を進めることで、官民一体となったさらなる生涯学習の推進を図ります。また、市が学校・家庭・地域をつなぐコーディネーターの役割を担うことで、市民団体、民間企業等による生涯学習への参画を促します。特に、子どもたちのキャリア教育支援のために、学校や企業との連携による事業を実施します。

また、今後、市役所出前講座のメニューに、市民団体や民間企業等が実施する講座についても新たに掲載することを検討します。

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわきまなびあいバンク	生涯学習に関するスキルを持った市民相互の交流を深め、指導者としての資質向上を図り、地域住民への還元を促す。	市民講師の人材発掘と情報提供、登録者を活用した講座の企画・運営、登録者を対象とした研修会や交流会を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

⁶ 【ファシリテーター】参加者の主体性を促し、多様な人材から、それぞれの経験や専門分野を尊重しながら、各人の多様な意見やアイディア、動機などを最大限に引き出し、話し合いにおける相互作用のプロセスをより有効・有益にするための、働きかけをする人物。会議等を円滑に進める進行役。

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	健康増進事業	市民の健康づくり推進のため、いわき市健康推進員の養成と、地区組織活動推進を図る。	①健康づくり伝達講習会：健康推進員が研修受講した内容を地区住民に伝達する。 ②健康づくり普及活動：地区住民への各種啓発事業 ③地区推進員育成研修：健康推進員育成のための研修 ④健康づくり講座：一般市民と健康推進員のための健康づくり講座	いわき市健康推進員協議会の会員及び市民	各回により異なる	保健所地域保健課
3	学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	学校・家庭・地域と公民館が互いに連携しながら、地域の人材・環境等を活用し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動等を行うとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備し、以って地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを推進する。	・全市立小・中学校において、家庭・地域や公民館と連携した取り組みを実施する。 ・学校・家庭・地域と公民館との連携体制を強化する。 ・「事業推進コーディネーター」を配置し、関係者に対する助言・指導等を行う。 ・連携・協働のコーディネート役である公民館職員等のスキルアップと関係者の理解促進を図るための研修を行う。	小学生 中学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課
4	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにす	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課
5	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	公民館が持つ地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活用し、学校との連携・協働のコーディネートや情報の提供等を行う。	一般市民	各公民館等	各公民館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	駒澤嘉いわき生涯学習振興基金	公民館等で活躍する社会教育団体等が、広く市民向けに主催する事業を支援する。	助成金の交付 ○年間スケジュール： 2～3月 次年度助成団体募集 5月 運営委員会開催（助成団体選考） 6～7月 助成決定（助成金支給）	社会教育団体等	－	駒澤嘉いわき生涯学習振興基金事務局 （生涯学習課）
7	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課
8	ITボランティアリーダー企画講座	ITボランティアリーダーに活躍の場を提供し、自主的な講座運営を支援する。	ITボランティアによる講座の企画・運営	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
9	市民講師養成講座	まなびあいバンク登録者や市民講師に関心のある市民のスキルアップを図り、市民講師として活躍できる機会を提供する。	市民講師に必要な基礎を学ぶ。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
10	ボランティア養成講座	ボランティアやコーディネーターの養成を目的とする。	ボランティアを養成し、生涯学習のまちづくりを推進する。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ボランティア養成講座	ボランティア活動を通じた新しい出会い、自己実現、生きがいづくりを支援すると共に、自然体験活動のよき理解者や支援づくりを目指す。	グループワーク、活動プログラム研修、講義等	一般市民	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	生涯学習講演会 事業（養成・研 修）	地区民が、生涯学習 に触れる機会を設け、 生涯学習の振興を図 り、「生涯学習支援者」 を拡大する。	生涯学習に関する 講師を招き、地区民を 対象とした研修・講 座・講演会を開催す る。併せて、参加者に 生涯学習に関するア ンケートを実施する。	小学生 子ども会親子 高齢者	地区集 会所 ハート フルな こそ	植田町小名田 地区自治会
3	いわき自然案内 人養成基礎講座	今の子どもたちが 外遊びをしないだけ でなく、その親にあた る世代も子ども時代 に十分な外遊びをし ておらず、自然の中 に踏み込むことに抵 抗を感じている。 そのため、子どもた ちを安全にしかも時 期、場所に応じて楽 しめるリーダーを養 成する必要がある。	講座の日程は3日 間 内容は従来からあ る幅広い知識を詰め 込むことをやめ、案 内を必要とする人 にあわせ、楽しく、 自然が好きになり、 また来たく なるようにするた めのスキルを実 践的に身に付けて もらうことを中 心とする。	一般市民	湯ノ岳 山荘	NPO法人い わきの森に親 しむ会
4	工場見学の受け 入れ	工場見学を通じて、 多くの市民の方に、 市内に立地している 工場を知ってもらい、 地域と結びついた工 場として、身近に感 じてもらうとともに、 地域経済の発展と地 元就職の促進を図る。	小中学校、学生を対 象とした工場見学の 受け入れを行う。	小学校 3～6 年生 中学生	日東電 工株式 会社	日東電工株式 会社
5	出前授業「おなか 元気教室」、健康 教室の開催	出前授業、健康教室 を通して、多くの市 民の方に健康づくり のきっかけとなる情 報を提供していく。 学習機会の創出と健 康維持増進が目的と なる。	■小・青年期（小・中・ 高）対象 出前授業「おなか元 気教室」の開催（45 分） おなかのしくみ～お なかには菌が住んで いる～うんちから学 ぶ生活リズム（早ね・ 早起き・朝ごはん・朝 うんち）の大切さを学 ぶ。 ■成人・高齢期対象 ヤクルト健康教室の 開催（60分） 消化管の働きや腸内 細菌の役割など、腸 内環境の大切さを学 び、腸年齢チェック や健康な生活習慣な どの幅広い健康情報 を提供する。	小学生 中学生 保護者 教職員	随時相 談	いわきヤクル ト販売株式会 社

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	工場見学の受け入れ	工場見学を通じて多くの市民の方々に日産自動車いわき工場を知っていただき日産ファンを一人でも多く増やすことと、地元就職促進を図ることを目的としている。	小学生、中学生、高校生、一般企業、各種団体を対象とした工場見学の受け入れを行う。	一般市民	日産自動車株式会社 いわき工場	日産自動車株式会社 いわき工場
7	工場見学の受け入れ	工場見学を通じて多くの方に、工場のものでつくりを知ってもらいと共に、地域に根付いた工場として身近に感じてもらい、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	小学校や中学校の社会科見学、高校の就職検討のための工場見学の受け入れを行う。	小学校4～6年生 中学生 高校生 保護者 教職員	株式会社アブリ いわき工場	株式会社アブリ いわき工場
8	朗読会の開催	①読書への興味の醸成、②読書による自己啓発・自己形成の促進	東西の各種の文学作品を朗読する。	小学生 中学生 一般市民	暮らしの伝承郷等	いわき絵本と朗読の会 朗読サロン・ミモザ
9	絵本講座の開催	家庭あるいは公共施設における絵本読みかきの促進を図る。	絵本読みかきの理論と実技の指導を行う。	一般市民	公民館 生涯学習プラザ	いわき絵本と朗読の会
10	朗読講座の開催	①朗読する力の育成、②説得する力あるいは物事を伝える力の育成（声に出して読む・聞かせることの有意性を実感させる）	朗読実技の指導を行う。	小学生 中学生 一般市民	小中学校、生涯学習プラザ等	いわき絵本と朗読の会
11	ITリーダー企画講座	IT講習会の企画運営などのいわき市情報化事業への協力を行い、地域社会に貢献する。	5月マイクロソフトアウトLOOK講座、6月アクセス入門講座、7月エクセル中級講座、8月親子ペアブック作成講座、9月パワーポイント講座、10月グーグル便利技講座、11月はがきデザインキットで年賀状作成講座、12月親子でラベル作成講座、1月テキスト作成講座、2月ワード中級講座、3月グーグルフォト講座	一般市民	生涯学習プラザ	ITサポーターいわき

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
12	地域でつながる 家庭教育応援事業 家庭教育応援企業の募集	家庭教育を推進するための環境づくりに取り組む企業等を募集し、資料の提供、運営のアドバイス、講師の紹介等の支援を行い、地域の家庭教育の推進を働きかける。	家庭教育の推進に関する下記の取組を実施する企業等を募集する。 ①職場の家庭教育推進 ②生活習慣を向上させる取組 ③学校行事への参加促進 ④職場見学・体験の実施 ⑤地域行事への協力・支援	企業・事務所等に従事する経営者及び職員	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
13	地域でつながる 家庭教育応援事業 家庭教育支援者域別研修	地域の課題を受け、その解決に向けた研修会を行うとともに、地域の家庭教育支援者の実践力を高める。	講義や演習を中心に行い、受講者が支援活動に活かすことができるようにする。 受講者同士の交流が図られる実践的な内容とする。	家庭教育支援者 小学生 中学生 中学生の保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
14	本社ならびに物流センターの見学	いわきを拠点に、婦人服において全国展開する当社の本社ならびに物流センター（全国に1ヶ所）を見学してもらい、いわき市から全国に拡大した経緯や「モノ」の流れを理解し、就業意識の向上に役立ててもらいたい。	小中学校や高校を対象とした本社ならびに物流センター見学の受け入れを行う。	小学校 4～6年生 中学生 高校生	(株)ハニーホールディングス物流センター	(株)ハニーホールディングス
15	地域協調活動	火力発電所の見学やエネルギー出前教室を通じて、発電の仕組みやエネルギー資源の大切さを理解してもらい、地域と結びついた発電所として、身近に感じてもらうとともに、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	・小学校や中学校、各種団体による発電所見学の受け入れ ・市内の小学校を対象とした環境エネルギー出前教室の実施 ・植田小学校5年生を対象とした環境エネルギー教室の実施（当社にて開催） ・市内の中学生を対象とした職場体験学習の受け入れ 等	小学生 中学生 一般市民	常磐共同火力株式会社勿来発電所等	常磐共同火力株式会社勿来発電所
16	工場見学の受け入れ	工場見学を通じて多くの市民の方に、市内に立地している工場を知っていただき、地域と結びついた工場として身近に感じてもらうと共に、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	小中学校、各種団体を対象とした工場見学の受け入れを行う。	小学生 中学生 一般市民	株式会社クレハいわき事務所	株式会社クレハいわき事務所

第4節 多様化する社会に対応するために

【現状と課題】

国際化や高度情報化等の進展により、人や物、仕事までが国境を越えて行き交うようになるとともに、国外での出来事もリアルタイムで知ることができるようになりました。

このような中、私たちの暮らしの中でも留学生や外国人と接する機会も多くなってきており、民族や国籍の違いによる習慣や文化の違いを互いに理解し尊重し、その価値を受け入れ、新たな関係性を築く「多文化共生」の考え方が重要となってきています。

また、私たちを取り巻く地域社会においても、職業や生活環境は変化しており、核家族化や様々なライフスタイルが混在し、多様な価値観が生まれてきています。

【基本方針】

このように社会が大きく変化し複雑化する中で、異なる文化や価値観の違いを超えて、自分自身も創造的に変化、成長していくために、コミュニケーションできる力やサポートにつながる学習や交流の機会の充実を促します。

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	日本語教室（日本語普及事業）	市内在住外国人に日本語学習を通じて、日本文化や習慣等に関する知識を得てもらう。	日本語教授の専門家等を講師に迎え、レベル分けをして教室を開催する。	市内在住外国人	生涯学習プラザ等	観光交流課
2	多文化共生事業	多文化共生社会を築くため、市民の国際感覚の醸成を図りながら、市内の国際化の推進に寄与する。	・外国語講座や外国料理教室等外国文化理解講座、また小中学校や各種団体と連携した国際理解講座の開催 ・地域住民と外国人が相互理解を深められるよう、生活に密着した「防災」や「やさしい日本語」に関する活動	一般市民	公共施設、学校等	観光交流課 いわき市国際交流協会
3	明日をひらく人づくり事業補助金	将来のまちづくりを担う創造性豊かな人材の育成を図る。	いわき市に所在する団体等が実施する研修や交流事業などを実施する際に、必要な経費の一部を補助する。	団体等	—	地域振興課
4	支所と公民館との連携によるまちづくり	支所・公民館が情報提供や地域課題に応じた講座の実施による人材育成などを連携して、まちづくり活動の実践の場を提供する。	・管内連絡会議 ・まちづくり情報の提供 ・まちづくり団体への関与 ・地域課題に対応する講座の企画立案	一般市民	—	地域振興課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	市民活動ガイド	市民の方々がボランティア活動に参加するきっかけづくりや、ボランティア活動団体間のネットワークづくりに役立てていただくことを目的とする。	市民活動団体等の最新情報や市民活動に役立つ情報を市公式ホームページで掲載している。	一般市民	—	地域振興課
6	男女共同参画の日事業	男女共同参画についての理解と関心を深め、男女が共に社会のあらゆる分野の活動に自ら積極的に参画する意欲を高めることを目的とする。	毎年11月の第2日曜日の「男女共同参画の日」にトークショーや市民参加型イベント等を実施する。	一般市民	—	男女共同参画センター
7	いわき・ふれあい・ふくし塾	できるだけ多くの市民が福祉の問題に関心を持ち、福祉の心を育み、ふくし塾受講後に、ボランティア活動や地域福祉活動等の福祉のまちづくりに参加する市民を育成することを目的とする。	福祉に関する講義及び障害者施設等での課外活動による実践的学習を行う。	市内に居住、または通勤、通学している方で福祉に関心がある方	—	保健福祉課
8	市民後見人養成講座	成年後見人等受任者不足に対応する一つの方法として市民後見人を養成する講座を実施し、新たな後見人の育成を図る。 また、新たな権利擁護の担い手としても活躍を期待するところであり、積極的に養成し、もって地域福祉の推進を図る。	成年後見人等受任に関する基礎知識の習得等	20歳以上70歳未満の方	文化センター	保健福祉課
9	エイズ・性感染症予防教育	感染症予防及びHIV抗体検査の普及啓発を図り、若い世代や同性愛者における感染拡大防止を目的とする。	産婦人科医師又は保健師による講話を行う。	中学生 高校生 大学生 専門学校生等	—	保健所総務課
10	思春期保健セミナー	「いわき市『いのちを育む教育』の指針」に基づき、子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるよう、思春期の生と性、命の大切さ等について、市民を対象に講演会を開催する。	思春期保健分野に携わる専門家等による講演会を行う。	一般市民	—	こども家庭課

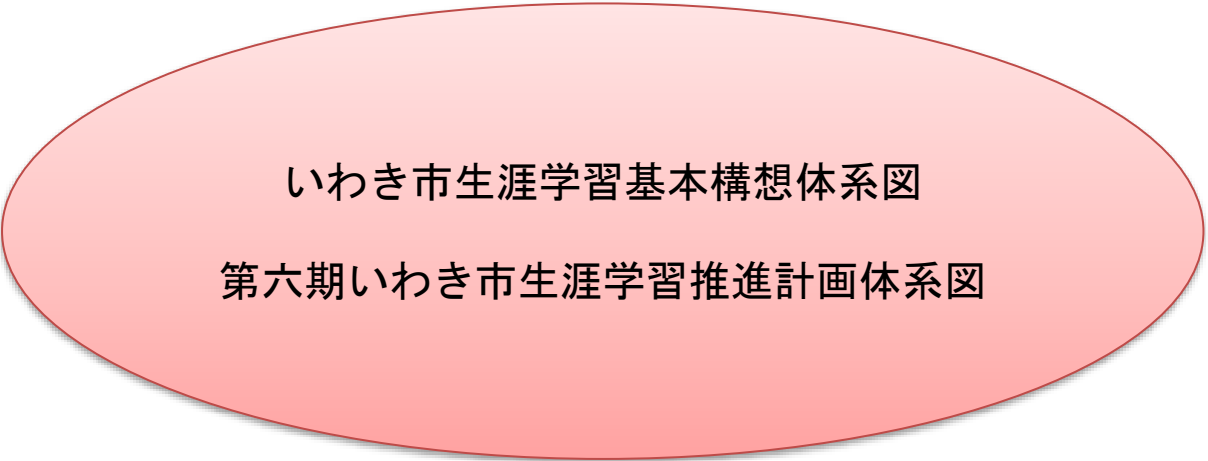
No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
11	発達学習会等の講演会	児童の特性に合わせた配慮と支援方法についての学習機会を提供し、発達支援に係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専門家を講師に招き、対象やテーマに応じた講演会を開催する。	一般市民	—	こども家庭課
12	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、多文化共生社会等多様化する社会に対応する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
13	生涯学習市民講師活用事業における市民講師の派遣	市民が自主的に行う学習活動などへ市民講師を派遣することで、生涯学習に関する様々な学習機会の創出を図る。	市民講師の人材発掘及び登録、生涯学習情報サイト「いわきまなびあいバンク」における情報提供、市民講師の派遣を行う。	一般市民	—	生涯学習課
14	いわきまなびあいバンクによる情報提供	市内の生涯学習に関する様々な情報の収集を行い、インターネットを通じ市民に公開する。	市民講師の情報、社会教育団体・サークル等の情報、地域資料・教材、職場体験事業所	一般市民	—	生涯学習課
15	公民館及び生涯学習プラザにおける窓口相談	市民の生涯学習活動や、他の公民館、図書館などの生涯学習施設を一層充実するための支援を行う。	公民館での市民講座や、生涯学習プラザにおける講座、及びそれら施設に登録されている社会教育団体等に関する情報提供を行う。	一般市民	—	生涯学習課
16	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	多文化共生社会等の多様化する社会に対応する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
17	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課
18	市民大学（ヒューマンカレッジ）	市民の高度で専門的な学習ニーズに応え、学習機会の拡充を図ると共に、豊かな市民生活に資することを目的とする。	生涯学習支援ボランティアの会、市内高等教育機関及び福島大学が連携・協力し、4学部の多種・多様な講座と特別講座を企画・開催する。	一般市民	生涯学習プラザ等	生涯学習課（生涯学習プラザ）

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
19	図書館事業	子どもが豊かな人生を歩む基盤を形成するとともに、大人にとっても生涯にわたり、日常生活を豊かに送るための読書活動の推進を図る。	図書館資料の充実、おはなし会、子ども向け事業、ティーンズ向け情報提供、ビジネスや生活情報の提供、講座・講演会等の実施	一般市民	ー	総合図書館
20	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動により一層促進するため、様々な講座を実施する。	高度情報化や多文化共生社会等の多様化する社会に対応する教室・講座等を開催する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	日本語普及事業（日本語教室・日本語支援ボランティア養成講座等）	市内居住外国人を対象とした日本語教室を開講し、日本語学習を通じて、日本文化や習慣等についても知識を深めてもらう。また、日本語支援ができるボランティアを養成し、日本語学習支援と交流を通じて、地域社会において多文化共生社会の意識の醸成を図る。外国にルーツをもつ小・中学生への日本語支援を通じ、未来の担い手となる子どもたちの成長を支える。	・日本語教室：日本語をクラス形式で学ぶ機会を提供し、前・後期各4クラス開講する。 ・日本語支援ボランティア養成講座他：日本語教授の専門家を講師に迎えて教授法等を学ぶ講座を開講し、日本語支援ボランティアを養成するほか、ボランティア同士の情報共有の場を創出する。 ・日本語支援活動：主にボランティアとのマンツーマン形式により日本語を学ぶ機会を提供する。小中学校の子どもたちに対しては学校において日本語支援活動を行う。	外国にルーツを持つ方 日本語支援活動に関心がある方	生涯学習プラザ等	公益財団法人 いわき市国際交流協会
2	多文化共生事業	国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくという多文化共生社会の意識を醸成する。	・外国語講座 ・外国料理教室 ・日本料理教室（外国人対象） ・国際理解講座（学校、公民館、各種団体） ・精神医学講座 ・法律講座 ・通訳ボランティア研修会 等	一般市民	公共施設、学校等	公益財団法人 いわき市国際交流協会 観光交流課
3	地域公開講座	市民の関心の高い事柄をテーマとした講座を開催し、市民の学習ニーズに応える。	昭和63年から毎年開催している公開講座で、本学教員等を講師として、多くの市民が関心を持つテーマで講座を実施する。	一般市民	医療創生大学	医療創生大学

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	出張市民講座における大学教員の講師派遣	本学教員が講師として地域に出向き、市民の学習活動の支援を図る。	市民団体等からの派遣依頼を受けて、要望内容を専門分野とする大学教員を講師として派遣する。	一般市民	市内・外各地	医療創生大学
5	健康増進動画の配信	市民の健康活動の支援を図る。	YouTube の医療創生大学公式チャンネルにて、本学教員と学生らによる健康増進動画を配信し、市民の健康活動を支援する。	一般市民	—	医療創生大学
6	HEaLTH センターの設立	いわき市で活躍する作業療法士・理学療法士のリカレント教育の機会を設け、各自のスキルアップを目指す。 また、市民の健康の維持増進の支援を図る。	いわき市で活躍する作業療法士・理学療法士に対し、講義やワークショップを、セミナーを提供する。 また、いわき市民に、健康とフィットネスについての講義を定期的実施する。	一般市民	医療創生大学	医療創生大学
7	ユネスコ活動	ユネスコ憲章の精神にのっとり、教育・科学・文化を通じて、国際理解と国際協力を進め、世界の平和に貢献し、あわせて地域社会の向上に寄与することを目的とする。	ユネスコ世界寺子屋運動、世界文化遺産保護運動への協力を重点活動目標とし、さらに青少年へのユネスコ精神啓発に努める。 ・青少年平和シンポジウム：児童・生徒をパネリストとして大人との協議の中で意見交換を行う。 ・ユネスコ出前授業：平和授業を市内 12 小学校（25 学級）で実施 ・ユネスコ作文コンクール：小学生（5～6 年生）及び中学生を対象として、平和などをテーマとした作文コンクールを実施する。 ・書き損じはがき回収：回収した書き損じハガキ等を換金して、世界の学校に行けない子どもたちなどの学びの支援を行う。 ・文化講演会（年 2 回）：会員の視野の拡大のため研修を行う。 ・SDGs（一人も残さない持続可能な未来をつくる）研修会の開催	小学生 中学生	文化センター	いわきユネスコ協会

A large, light red oval with a thin dark red border, serving as a background for the title text.

いわき市生涯学習基本構想体系図

第六期いわき市生涯学習推進計画体系図

生涯学習基本構想

(基本理念)

輝くいわき、学びあい都市宣言

(基本目標)

1 学習の生涯化

生涯の各時期に応じた学習機会の提供と条件の整備に努めます。

2 自己学習の確立

市民が自主的、積極的に自己学習を続けていけるような環境づくりに努めます。

3 まちづくりの推進

生きがいづくり・人づくりのための学習機会を整備し、自己学習の成果がまちづくりに活かされるよう環境づくりに努めます。

4 教育機能の連携

一般行政や教育行政、それに関係機関・団体が実施している各種教育機能の連携と関連事業の体系化に努めます。

学習条件の整備

学習機会の整備

新・いわき市総合計画

（主要課題）

1 生涯学習推進体制の整備

- ①生涯学習推進本部の充実
- ②地域における推進体制の整備
- ③生涯学習に関する調査の実施
- ④生涯学習の普及啓発
- ⑤民間企業・教育機関・他行政機関との連携

2 学習施設の整備と充実

- ①生涯学習プラザの整備充実
- ②市立図書館の整備充実
- ③市立公民館の整備充実
- ④生涯学習関連施設の整備充実
- ⑤市立公民館と地域公民館（集会所）のネットワーク化

3 学習情報の提供、相談体制の充実

- ①学習情報の収集と提供
- ②学習機会の提供と啓発
- ③学習相談体制の整備
- ④多様なメディアを活用した学習の推進
- ⑤新規学習プログラムの開発

4 指導者の養成と活用

- ①生涯学習指導者の発掘・養成
- ②生涯学習指導者のネットワーク化

1 生涯各時期に応じた学習機会の充実

- ①乳幼児期の学習
- ②少年期の学習
- ③青年期の学習
- ④成人期の学習
- ⑤高齢期の学習

2 生活課題に関する学習の推進

- ①権利・義務に関する学習
- ②男女共同参画社会に関する学習
- ③地域における福祉に関する学習
- ④消費生活に関する学習
- ⑤交通安全に関する学習
- ⑥防火・防災・救急活動に関する学習
- ⑦趣味・教養に関する学習
- ⑧市民大学の充実

3 家庭、学校、社会教育の充実と連携

- ①生きる力と創造力の育成
- ②青少年の健全育成活動の充実
- ③家庭教育の充実
- ④地域に開かれた学校づくり
- ⑤家庭教育・学校教育・社会教育の連携・融合

4 コミュニティづくり、地域づくり活動の促進

- ①美しい都市景観の創出
- ②地域づくり・まちづくり学習
- ③地域間の交流事業の推進
- ④社会教育関係団体等の育成及び連携

5 ボランティア活動の促進

- ①ボランティア情報の収集・提供
- ②学習成果を活かすことのできるボランティア環境の創出
- ③ボランティア・コーディネーターの養成
- ④ボランティア団体のネットワーク化

6 企業における生涯学習の奨励

- ①勤労者の学習機会の充実
- ②企業のもつ教育力の地域への還元
- ③労働環境の向上

7 地球環境問題への取り組み

- ①環境保全に関する学習
- ②資源リサイクル・省エネルギーに関する学習
- ③地域生態系の調査研究活動の推進
- ④清潔できれいなまちづくり

8 健康・スポーツの振興

- ①健康の維持増進に関する学習
- ②生涯スポーツの推進
- ③スポーツ団体・グループ及び指導者の育成

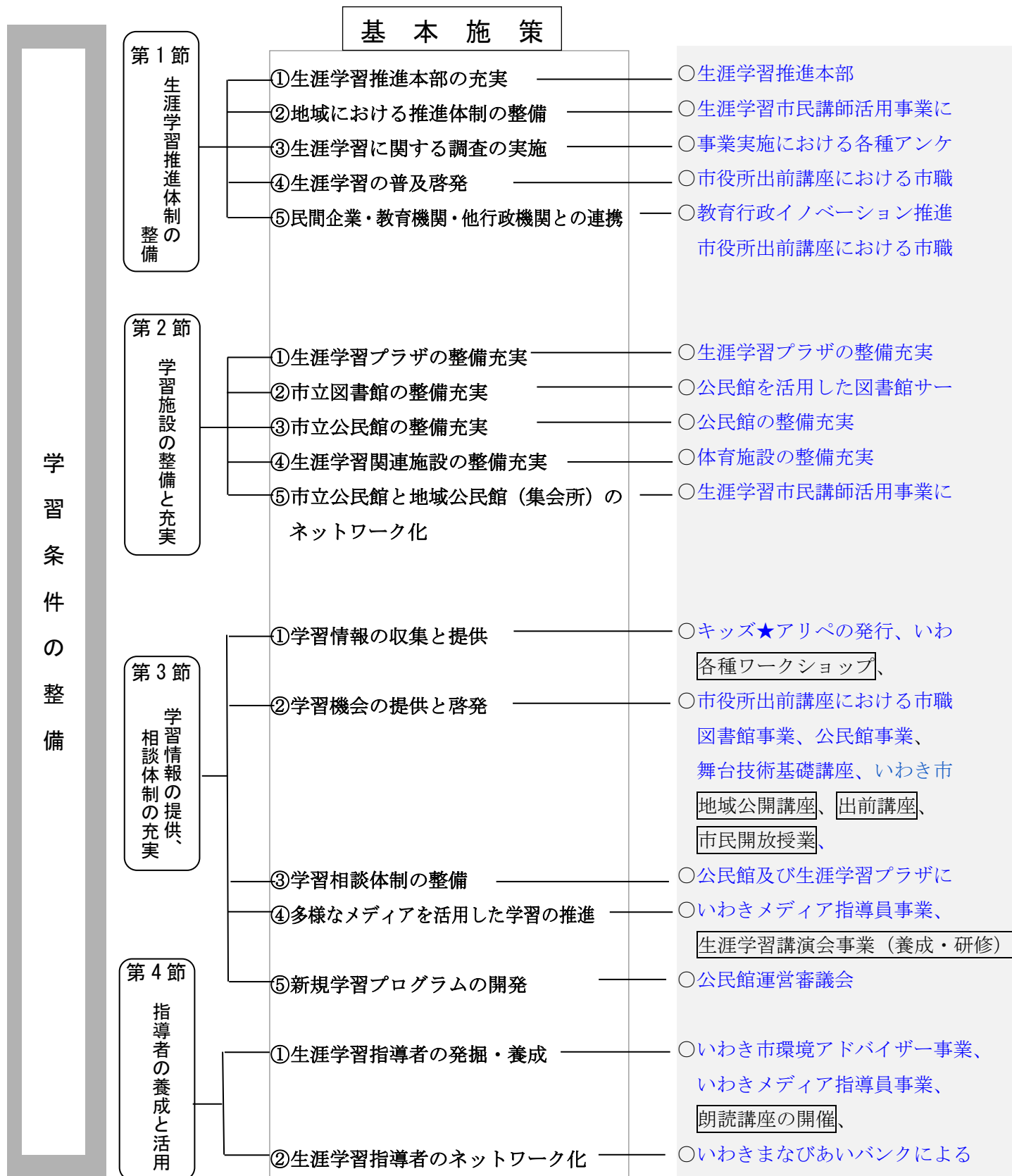
9 文化の振興

- ①芸術・文化活動の普及、奨励
- ②文化財の調査、保護、収集と活用
- ③伝統芸能・文化の発掘と伝承
- ④文化関係諸団体、グループ及び指導者の育成

10 国際化への対応

- ①人間尊重と平和の心の醸成
- ②国際理解と国際協力の推進
- ③日本文化の理解と異文化の尊重
- ④友好都市・姉妹都市等との交流

第六期いわき市生涯学習推進計画体系図（学習条件の整備）



施策・事業名・・・市の事業

施策・事業名・・・関係機関・団体の事業

施 策 ・ 事 業

おける市民講師の派遣、公民館運営審議会、社会教育委員の会議、各種ワークショップ
ート調査・分析

員等の派遣、公民館事業、図書館事業、生涯学習フェスティバル事業
会議、学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、土曜学習推進事業、
員等の派遣、食の子ども探検隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業、Society5.0 Study Meeting

ビス、図書館事業

おける市民講師の派遣、公民館事業

きまなびあいバンクによる情報提供、図書館事業等の情報提供、図書館レファレンスサービス

地域公開講座

員等の派遣、生涯学習市民講師活用事業における市民講師の派遣、市民大学（ヒューマンカレッジ）、
生涯学習プラザ事業、海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業、

消防本部検定～小学6年の頂点を目指せ～、アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校、

HEALTH センターの設立、各種ワークショップ、生涯学習講演会事業（養成・研修）、

読書活動支援者育成事業、出張市民講座における大学教員の講師派遣

おける窓口相談、社会教育指導員の配置

市役所出前講座における市職員等の派遣、生涯学習プラザ事業、Society5.0 Study Meeting

社会教育指導員の配置、公民館事業、いわきまなびあいバンク、市民講師養成講座、

日本語普及事業（日本語教室・日本語支援ボランティア養成講座等）、絵本講座の開催、

園芸療法・園芸福祉の専門家の育成事業、いわき自然案内人養成基礎講座

情報提供、いわきメディア指導員事業

(学習機会の整備 第1節)

学習機会の整備

第1節

生涯各時期に応じた学習機会の充実

基本施策

①乳幼児期の学習

○キッズ★アリペの発行、生涯赤ちゃんの駅の認定、障がい地域子育て拠点事業（プレイ生涯学習プラザ事業、赤ちゃんバラアレンジメント講習会、おはなし会の開催、

②少年期の学習

○文字に描く夢講座、文章づくりいわき市小学生ユニバーサルおやこ議場見学会、学校・家青少年ボランティア事業、学校給食食育推進事業、少年「ごみのおはなし」作成及び舞台技術基礎講座、バラアレンジメント講習会、出張食育事業、小中学生向けパソコン教室、海と山夏休み漁業体験交流会、親子クッキング教室、親子で体験クッキング、絵本の読み聞かせ・お話会、

③青年期の学習

○文字に描く夢講座、文章づくりいわき市高校生就職支援事業、芥川賞作家に学ぶ小説講座、年金セミナー、きもの着付教室の開催、

④成人期の学習

○芥川賞作家に学ぶ小説講座、公民館事業、市役所出前講座母子保健コンシェルジュサーSociety5.0 Study Meeting、家庭教育応援企業の募集、

⑤高齢期の学習

○芥川賞作家に学ぶ小説講座、シルバーピアード補助事業、市役所出前講座における市

施策・事業名・・・市の事業

施策・事業名・・・関係機関・団体の事業

施 策 ・ 事 業

スポーツ振興事業、こどもみらいブックの発行、子育てコンシェルジュサービス、
児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業、地域子育て支援拠点事業、
ルーム開放)、プレママ・プレパパクラス、母子保健コンシェルジュサービス、母子健康相談、公民館事業、
んへのはじめての絵本事業、海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業、

幼稚園・学校等における環境教育支援、ママのお悩み解消セミナー、絵本の読み聞かせ・お話会、
日産 童話と絵本のグランプリ大賞作品 童話と絵本の寄贈、子育てつどいの広場の開催

りのいろは、生涯スポーツ振興事業、食の子ども探検隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業、
デザイン「やさしさ」写真コンクール、学習資料配布事業、伝統食教室、親子ものづくり教室、
庭・地域パートナーシップ推進事業、土曜学習推進事業、公民館事業、いわきメディア指導員事業、
生涯学習プラザ事業、市役所出前講座における市職員等の派遣、次世代医療人材育成事業、
少女の消防署体験入隊、いわき市青少年育成市民会議、学校図書館との連携、おでかけアリオス、
配布、「知恵と技の交歓教室」補助事業、海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業、学校給食魚食普及推進事業、
アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校、

ジュニアエコノミーカレッジ in いわき、本社ならびに物流センターの見学、サマーキャンプ、
年金セミナー、職場体験学習及び巡視船一般公開、わんぱくフェスティバル、初めての自転車教室、
幼稚園・学校等における環境教育支援、出前授業「おなか元気教室」、健康教室の開催、朗読会の開催、
サッカーを中心とするスポーツ、福祉体験活動、職場体験活動、福祉施設体験ツアー、ユネスコ活動、
犯罪非行の未然防止のための学校との連携事業、青少年福祉体験学習、ふれあいオータムキャンプ、
みんなで育てよう！オーガニックコットン、いわきとつくばを結ぶ「科学体験キャンプ in いわき」、
おはなし会（絵本読みきかせ）の開催、生涯学習講演会事業（養成・研修）

りのいろは、生涯スポーツ振興事業、生涯学習プラザ事業、海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業、
エイズ・性感染症予防教育、公民館事業、青少年ボランティア事業、市役所出前講座における市職員等の派遣、
次世代医療人材育成事業、舞台技術基礎講座、アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校、
読書活動支援者育成事業、サマーショートボランティアスクール、高校生向けプログラミング教室、
ビジネスプラン作成サポート授業

生涯スポーツ振興事業、プレママ・プレパパクラス、発達学習会等の講演会、生涯学習プラザ事業、
における市職員等の派遣、子育てコンシェルジュサービス、母子健康相談、舞台技術基礎講座
ビス、いわき市青少年育成市民会議、アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校、

創業セミナー～新たな事業を始めるみなさまに～、読書活動支援者育成事業、親子の学び応援講座
家庭教育支援者域別研修、朗読講座の開催、絵本講座の開催、きもの着付教室の開催

生涯スポーツ振興事業、いわき市シルバーリハビリ体操事業、いきいきシニアボランティアポイント事業、
「知恵と技の交歓教室」補助事業、輝く年輪パワー発表会、公民館事業、生涯学習プラザ事業、
職員等の派遣、つどいの場、読書活動支援者育成事業

(学習機会の整備 第2節～第3節)

基本施策

学習機会の整備

第2節

生活課題に関する学習の推進

- ①権利・義務に関する学習 ———— ○市民後見人養成講座、要保護
人権教室
- ②男女共同参画社会に関する学習 ———— ○男女共同参画の日事業、
- ③地域における福祉に関する学習 ———— ○いわき・ふれあい・ふくし塾、
つどいの場創出支援事業、
発達学習会等の講演会、市役
青少年福祉体験学習、
介護施設の慰問、慰問、
音訳奉仕者養成講習会、
社会福祉法人育成会講演会、
- ④消費生活に関する学習 ———— ○消費者教育推進事業、親子で
食の子ども探険隊（一日食品
- ⑤交通安全に関する学習 ———— ○市役所出前講座における市職
- ⑥防火・防災・救急活動に関する学習 ———— ○いわき震災伝承みらい館運営、
市役所出前講座における市職
- ⑦趣味・教養に関する学習 ———— ○美術館教育普及事業、親子も
いわき市暮らしの伝承郷事業、
論語素読教室、将棋の普及、
- ⑧市民大学の充実 ———— ○市民大学（ヒューマンカレッ

第3節

家庭、学校、社会教育の充実と連携

- ①生きる力と創造力の育成 ———— ○思春期保健セミナー、市役所
生涯学習プラザ事業、土曜学
バラアレンジメント講習会、
いわき自然案内人養成基礎講座、
- ②青少年の健全育成活動の充実 ———— ○明日をひらく人づくり事業補
家庭教育研修、いわき市青少
市役所出前講座における市職
- ③家庭教育の充実 ———— ○こどもみらいブックの発行、
家庭教育研修、生涯学習プラ
親子の学び応援講座、
家庭教育応援企業の募集、
- ④地域に開かれた学校づくり ———— ○学校・家庭・地域パートナー
- ⑤家庭教育・学校教育・社会教育の
連携・融合 ———— ○おでかけアリオス、幼稚園子
学校・家庭・地域パートナー
家庭教育応援企業の募集、
家庭教育支援者域別研修、

施策・事業名・・・市の事業

施策・事業名・・・関係機関・団体の事業

施 策 ・ 事 業

児童対策地域協議会、市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、年金セミナー、出前講座、

市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業

音訳奉仕者養成講習会、手話講習会、点訳者養成講習会、要約筆記者養成講習会、オレンジカフェ以和貴、いわき市シルバリーハビリ体操事業、いきいきシニアボランティアポイント事業、輝く年輪パワー発表会、
所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、

おしゃべりカフェ「コスモス」、サマーショートボランティアスクール、視覚障がい者サポーター講座、

しらゆり祭（文化祭）、サンアビススポーツ塾、養成講習会、

福祉事業所見学の受け入れ、福祉体験活動、職場体験活動、法人内各事業所のお祭り、

オープンハウス（病院見学会）、福祉施設体験ツアー

学ぶ消費生活講座（親子教室）、市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業

衛生監視員体験）実施事業、フードバンクを知るための学習会

員等の派遣、公民館事業、交通安全教室

事業、いわき震災伝承みらい館防災・減災教育推進モデル事業、公民館事業、

員等の派遣、河川洪水ハザードマップ作成事業、流域治水の推進、少年少女の消防署体験入隊、防災訓練

のづくり教室、市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、生涯学習プラザ事業、

ハーモニーの喜びコンサート、エジプト考古学研究所事業、謡曲と仕舞、

市民パソコン講座、各種ワークショップ、カルチャー教室（各種）

ジ)

出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、

習推進事業、ふれあいオータムキャンプ、クラフトのつどい、CAPワークショップ、サマーキャンプ

ジュニアエコノミーカレッジ in いわき、わんぱくフェスティバル、ろうきん森の学校自然体験活動、

ビジネスプラン作成サポート授業、自然学校体験

助金、エイズ・性感染症予防教育、公民館事業、いわきメディア指導員事業、青少年ボランティア事業、
年問題協議会、いわき市青少年育成市民会議、成人式事業、

員等の派遣、CAPワークショップ

思春期保健セミナー、発達学習会等の講演会、市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、

ザ事業、いわき市青少年育成市民会議、ママのお悩み解消セミナー、絵本の読み聞かせ・お話会、

家庭教育支援者域別研修、親子で体験クッキング、親子のつどい、子育てつどいの広場の開催、

親子クッキング教室

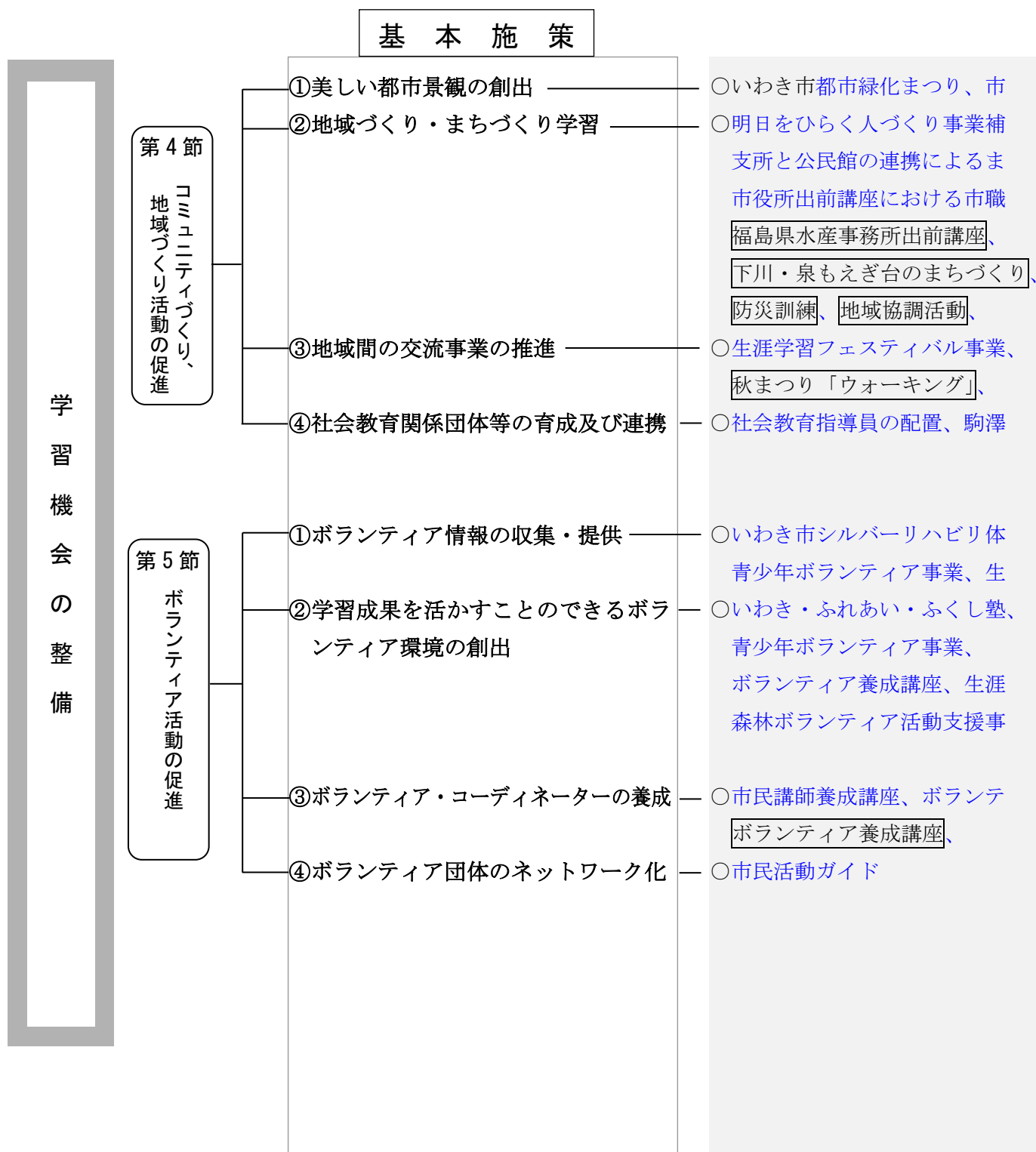
シップ推進事業、学校評議員の委嘱、コミュニティ・スクール導入

育て支援事業、保育所児童との交流事業、思春期保健セミナー、発達学習会等の講演会、土曜学習推進事業、
シップ推進事業、公民館事業、社会教育指導員の配置、次世代医療人材育成事業、

親子の学び応援講座、子どもを守ろう！見守りサポーター養成事業、思春期講座、

読書活動支援者育成事業、フードバンクを知るための学習会

(学習機会の整備 第4節～第5節)



施策・事業名・・・市の事業

施策・事業名・・・関係機関・団体の事業

施 策 ・ 事 業

役所出前講座における市職員等の派遣、森林ボランティア活動支援事業、下川・泉もえぎ台のまちづくり
助金、まちづくり・未来づくり講演会、学習資料配布事業、ユニバーサルデザイン・ワークショップ、
ちづくり、公民館事業、市民大学（ヒューマンカレッジ）、
員等の派遣、生涯学習プラザ事業、海と山夏休み漁業体験交流会、
いわき湯本温泉源泉湯場施設見学、四倉夏まつりといわきおどりのタベ、
職場体験学習及び巡視船一般公開、空き家を活用したシェアハウスづくり、
交通安全教室、秋まつり「ウォーキング」、工事現場見学会、本社ならびに物流センターの見学
四倉夏まつりといわきおどりのタベ、海と山夏休み漁業体験交流会、空き家を活用したシェアハウスづくり、

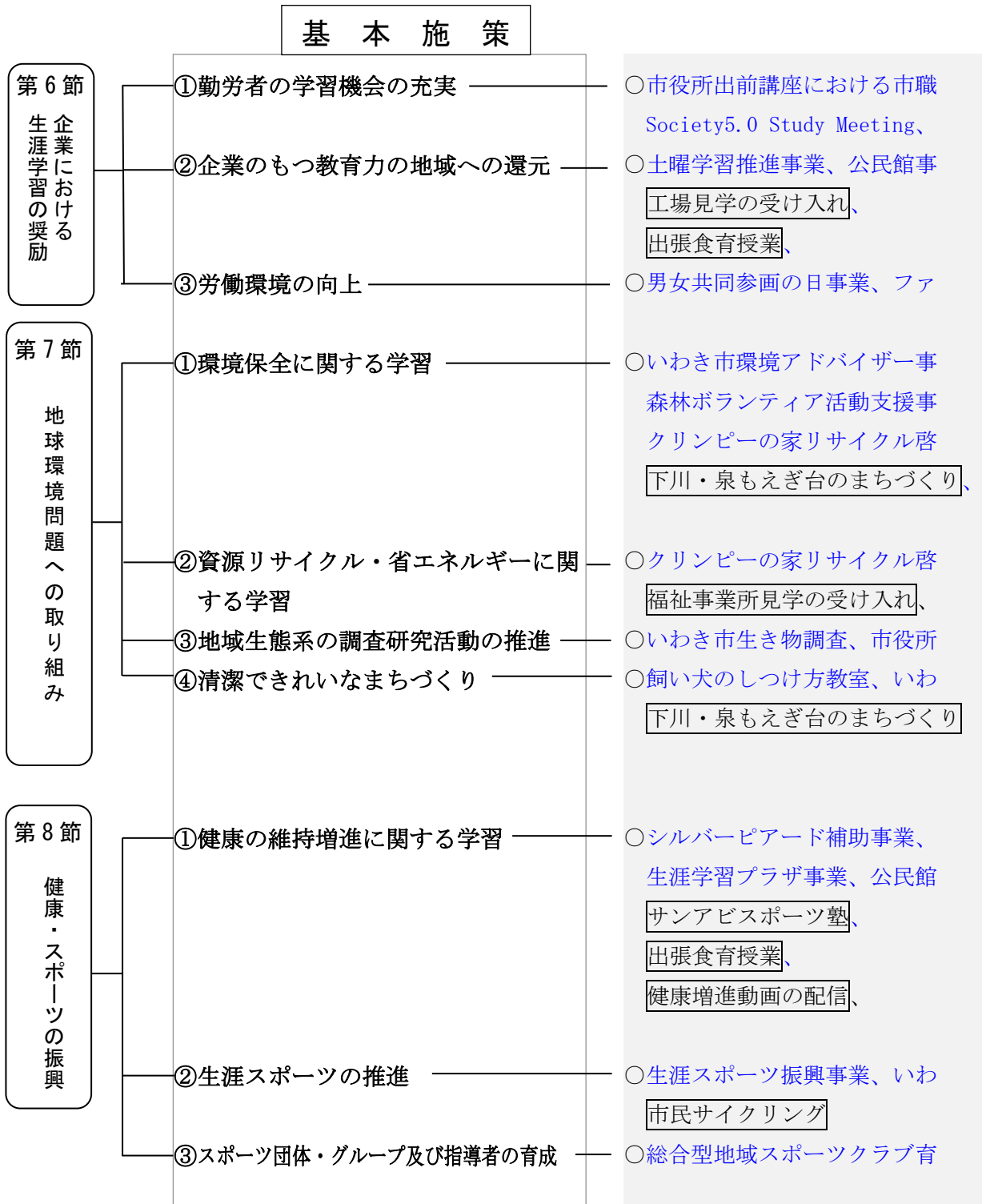
嘉いわき生涯学習振興基金、公民館事業

操事業、いきいきシニアボランティアポイント事業、市役所出前講座における市職員等の派遣、
涯学習プラザ事業、市民活動ガイド、フードバンクを知るための学習会
健康増進事業、土曜学習推進事業、生涯学習市民講師活用事業における市民講師の派遣、
市民大学（ヒューマンカレッジ）、市民講師養成講座、IT ボランティアリーダー企画講座、
学習フェスティバル事業、いわき市暮らしの伝承郷事業、いわき市環境アドバイザー事業、
業、公民館事業、ボランティア、IT リーダー企画講座

ィア養成講座、サマーショートボランティアスクール、
日本語普及事業（日本語教室・日本語支援ボランティア養成講座等）

(学習機会の整備 第6節～第8節)

学 習 機 会 の 整 備



施策・事業名・・・市の事業

施策・事業名・・・関係機関・団体の事業

施 策 ・ 事 業

員等の派遣、公民館事業、生涯学習プラザ事業、

創業セミナー～新たな事業を始めるみなさまに～

業、食の子ども探検隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業、工場見学の受け入れ、

出前授業「おなか元気教室」、健康教室の開催、工場見学の受け入れ、地域協調活動、

工場見学の受け入れ、本社ならびに物流センターの見学、ジュニアエコノミーカレッジ in いわき、

ミリー・サポート・センター事業、Society5.0 Study Meeting、マザーズハローワーク事業

業、再生可能エネルギー普及促進事業、星空観察、中山間ふるさと・水と土保全基金事業、公民館事業、

業、市役所出前講座における市職員等の派遣、生涯学習プラザ事業、水道水源地・施設見学会、

発事業、「ごみのおはなし」作成および配布、みんなで育てよう！オーガニックコットン、

幼稚園・学校等における環境教育支援、地域協調活動、自然観察会

発事業、「ごみのおはなし」作成および配布、市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、

フードバンクを知るための学習会

出前講座における市職員等の派遣

き市都市緑化まつり、市役所出前講座における市職員等の派遣、公民館事業、水道水源地・施設見学会、

健康増進事業、思春期保健セミナー、発達学習会等の講演会、市役所出前講座における市職員等の派遣、

事業、学校給食食育推進事業、食の子ども探検隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業、

出前授業「おなか元気教室」、健康教室の開催、しらゆり祭（文化祭）、ノルディックウォーキング、

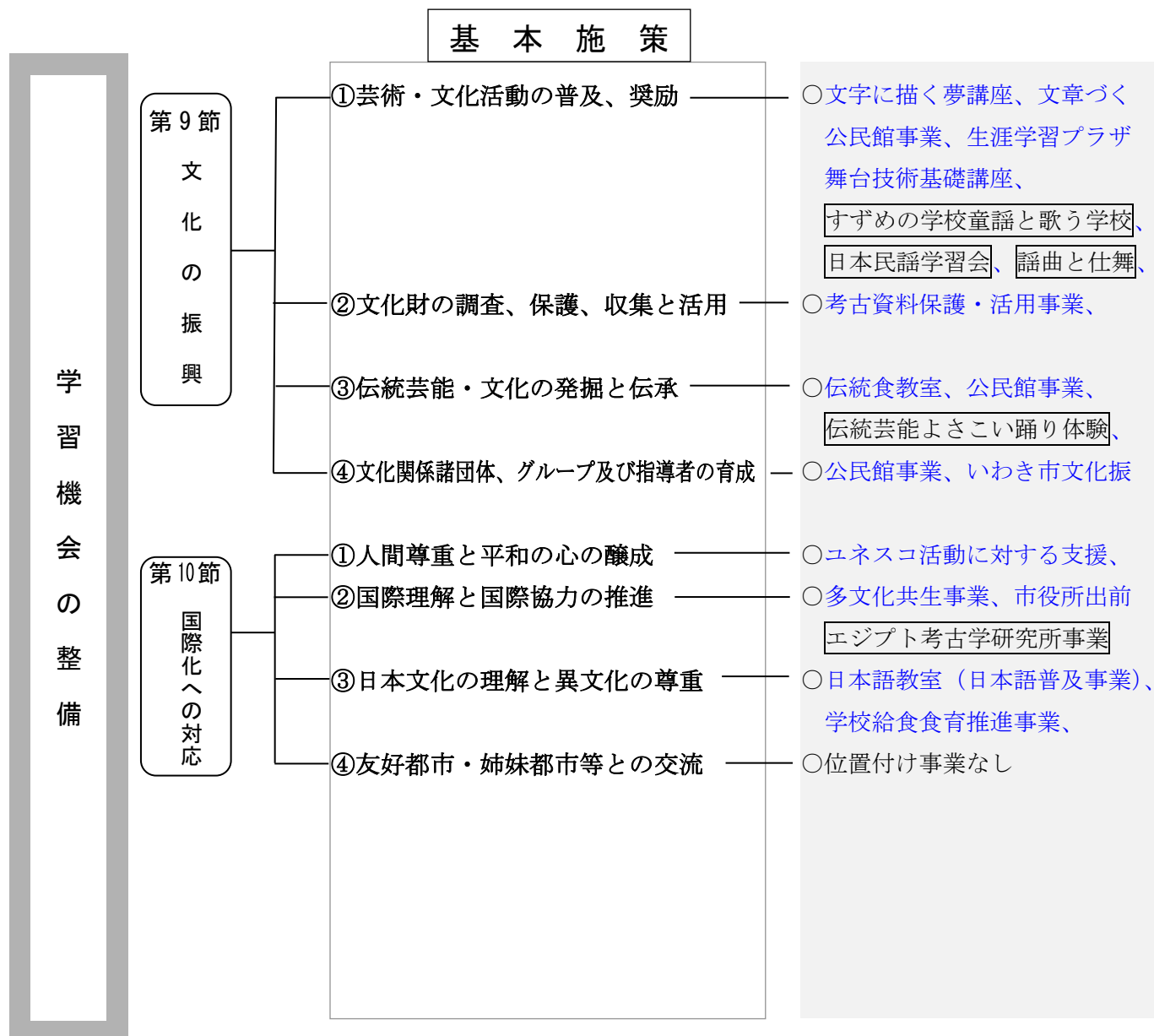
ビューティフェスティバル、園芸療法・園芸福祉の体験学習、春のオープンデー、秋のオープンデー、

健康増進事業、HEaLTHセンターの設立、料理教室（各種）

き市シルバーリハビリ体操事業、公民館事業、サッカーを中心とするスポーツ、ツールドいわき、

成支援事業

(学習機会の整備 第9節～第10節)



施策・事業名・・・市の事業

施策・事業名・・・関係機関・団体の事業

施 策 ・ 事 業

りのいろは、芥川賞作家に学ぶ小説講座、おでかけアリオス、美術館教育普及事業、輝く年輪パワー発表会、事業、いわき市暮らしの伝承郷事業、市役所出前講座における市職員等の派遣、

アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校

ハーモニーの喜びコンサート、ビューティヘアファッションショー、森の音楽会、将棋の普及、

小名浜ポートアイランドビッグバンドフェスティバル

史跡等の活用事業、郷土文化伝承事業、エジプト考古学研究所事業

生涯学習プラザ事業、郷土文化伝承事業、「知恵と技の交歓教室」補助事業、

正月送りなど、いわきの歴史と文化を学ぶ、きもの着付教室の開催、伝統文化 民謡に親しむ

興基金育成事業等補助金

ユニバーサルデザイン・ワークショップ、ユネスコ活動

講座における市職員等の派遣、公民館事業、生涯学習プラザ事業、多文化共生事業、

多文化共生事業、ユニバーサルデザイン・ワークショップ、公民館事業、

日本語普及事業（日本語教室・日本語支援ボランティア養成講座等）、多文化共生事業

第5章

学習条件の整備

第1節 生涯学習推進体制の整備

- 1 生涯学習推進本部の充実
- 2 地域における推進体制の整備
- 3 生涯学習に関する調査の実施
- 4 生涯学習の普及啓発
- 5 民間企業・教育機関・他行政機関との連携

第2節 学習施設の整備と充実

- 1 生涯学習プラザの整備充実
- 2 市立図書館の整備充実
- 3 市立公民館の整備充実
- 4 生涯学習関連施設の整備充実
- 5 市立公民館と地域公民館（集会所）のネットワーク化

第3節 学習情報の提供、相談体制の充実

- 1 学習情報の収集と提供
- 2 学習機会の提供と啓発
- 3 学習相談体制の整備
- 4 多様なメディアを活用した学習の推進
- 5 新規学習プログラムの開発

第4節 指導者の養成と活用

- 1 生涯学習指導者の発掘・養成
- 2 生涯学習指導者のネットワーク化

第5章 学習条件の整備

第1節 生涯学習推進体制の整備

少子高齢化や高度情報化の進展に伴い、社会情勢が著しく変化する中で、市民が生涯学習に求める目的や形態は大きく変化しています。

市民の多様な学習機会に対応できるよう、関係機関・団体等との連携・協力を図りながら、生涯学習推進本部を充実させるとともに、生涯学習の主体となる市民が自らの学習をより高められるよう、市民参画及び地域参画がしやすい地域における推進体制の整備を図ります。

また、施策を総合的に推進するため、生涯学習推進本部が学習に関する調査を実施し、市民の学習ニーズを把握するとともに、生涯学習の普及啓発に努めます。

1 生涯学習推進本部の充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯学習推進本部	生涯学習施策の実施状況を調査し、市全体で生涯学習の推進を図ることを目的とする。	・生涯学習推進計画の策定 ・実施状況の調査 ・市内の生涯学習関連事業の調査	—	—	生涯学習課

2 地域における推進体制の整備

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯学習市民講師活用事業における市民講師の派遣	市民が自主的に行う学習活動などへ市民講師を派遣することで、生涯学習に関する様々な学習機会の創出を図る。	市民講師の人材発掘及び登録、生涯学習情報サイト「いわきまなびあいバンク」における情報提供、市民講師の派遣を行う。	一般市民	—	生涯学習課
2	公民館運営審議会	公民館事業の企画実施について調査審議を行うことを目的とする。	講座・教室等の事業計画の審議や新規学習プログラムについての検討を行う。	—	各連絡調整館	生涯学習課 (各公民館)
3	社会教育委員の会議	地域・行政・学校の仲介役、ネットワーク行政のコーディネーター的役割を果たし、行政や関係者に働きかけることを目的とする。	社会教育・生涯学習施策に関する意見具申、答申 社会教育関係団体への補助金交付に対して意見	—	—	生涯学習課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	各種ワークショップ	地域との共生を目指し、近隣の方や、親子を対象とした各種ワークショップの開催を通して誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場所としての提供と、障害者福祉への理解の促進を図る。	プログラミング教室、絵画教室の開催や親子を対象としたアイシングクッキー、ソーパークーピング、アクセサリー作り体験教室の実施	一般市民	みなみテラス	社会福祉法人育成会

3 生涯学習に関する調査の実施

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	事業実施における各種アンケート調査・分析	学習ニーズの把握のため、市役所出前講座、市民大学、公民館事業等においてアンケート調査を実施、事業の充実を図る。	市民大学及び各種主催講座の受講生へアンケート調査を実施し、分析を行う。	講座受講生	—	生涯学習課 (各公民館) (生涯学習プラザ)

4 生涯学習の普及啓発

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、生涯学習に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
2	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目指す。各種事業等を実施する。	公民館主催事業や地域内行事等について情報発信するとともに、関係機関・団体等と協力し、生涯学習活動の普及・啓発を図る。	一般市民	各公民館等	各公民館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	図書館事業	子どもが豊かな人生を歩む基盤を形成するとともに、大人にとっても生涯にわたり、日常生活を豊かに送るための読書活動の推進を図る。	図書館資料の充実、おはなし会、子ども向け事業、ティーンズ向け情報提供、ビジネスや生活情報の提供、講座・講演会等の実施	一般市民	—	総合図書館
4	生涯学習フェスティバル事業	生涯学習プラザを拠点に活動する団体・サークルの活動成果の発表をとおして、市民や各種団体との交流を図る。	生涯学習フェスティバルを開催し、利用団体等の作品展示、活動発表、講演会や市民の参加をとおして交流を図り、生涯学習の普及啓発に努める。	一般市民 団体	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

5 民間企業・教育機関・他行政機関との連携

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	食の子ども探検隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業	小学生（高学年）を対象に、食の安全を確保するための行政の取り組みや、大型小売店（スーパーマーケット）における、食品の衛生的取扱いに対する取り組みを確認してもらいながら、食品衛生に関する知識の醸成を目的とする。	普段は立入ることができない、大型小売店（スーパー）のバックヤードへ保健所職員とともに立入り、食品事業者がどのように食の安全に取り組んでいるのか、どのようにして消費者に安全・安心な食品を届けているのかを実際に見て、聞いて体験をすることで、食品の安全性について考え、自主的に食の安全・安心の確保に取り組む姿勢を育むことを目的とし、一日食品衛生監視員体験会を開催する。	小学生 5～6 年生	イオン いわき 店	保健所生活衛生課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	Society5.0 Study Meeting	市では、人とモノがIoTでつながり、必要な人に必要な情報が届く社会 “Society5.0”の実現に向け、AI・RPA等を活用した地域社会・行政のDX推進やMaaS等の次世代モビリティサービス、Iotを活用したスマートライフの推進など、様々な取組みを実施しており、今後、これらの取組みを強化しながら、市全体におけるスマートシティの推進を図っていく。 市全体でのSociety5.0実現に係る取組みの更なる強化・深化や、Society5.0を牽引する人材の発掘・育成に向け、新たなデジタル技術のトレンドや事例に関する理解を深めるとともに、地域のネットワークづくりを目的とした勉強会「Society5.0 Study Meeting」を開催する。	・市職員または連携協定締結企業の社員等を講師に、テーマに基づく講義・講演を聴講。 ・講義、講演内容に対する質疑応答や、講師・参加者相互の意見交換を実施。 ：セミナーとワークショップのハイブリッド方式	市職員のほか、市と連携協定を締結している企業や商工会議所・経済同友会に加盟する事業所社員、青年会議所等の地域団体の会員等を対象	会場・オンライン併用開催	スマート社会推進課
3	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにす	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	学校・家庭・地域と公民館が互いに連携しながら、地域の人材・環境等を活用し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動等を行うとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備し、以って地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを推進する。	・全市立小・中学校において、家庭・地域や公民館と連携した取り組みを実施する。 ・学校・家庭・地域と公民館との連携体制を強化する。 ・「事業推進コーディネーター」を配置し、関係者に対する助言・指導等を行う。 ・連携・協働のコーディネーター役である公民館職員等のスキルアップと関係者の理解促進を図るための研修を行う。	小学生 中学生	学校、 地域、 社会教育施設等	生涯学習課
5	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座に一般メニュー、子どもメニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
6	教育行政イノベーション推進会議	地域のあらゆる資源をフルに活用し、子どもたちの心と人間性を育むための豊かな土壌づくりを進める。	・教育行政イノベーション推進会議の開催 ・教育を取り巻く各種課題に応じたプロジェクト・チームの設置 【留意事項】 当会議は、生涯学習を含む、本市教育行政全般を取り巻く環境変化に機動的に対応し、創造的かつ効果的に政策課題の解決を図るため、教育委員会事務局内に設置している。 また、毎年度当初に、複数の政策課題の中から、より喫緊の課題を案件として選定しているところである。 このことから、年度によっては、生涯学習に関する事項が案件とならない場合もあり得る。	—	—	教育政策課

第2節 学習施設の整備と充実

本市は広域都市であり、市内には 36 の公民館と 6 図書館、そして生涯学習プラザや多くの地域公民館（集会所）等があります。市民が“いつでも、どこでも、だれでも”学ぶことができるよう、各施設間の連携を深めるとともに、その施設や地区の特色を活かした取り組みが図れるよう、その機能の充実に努めます。

1 生涯学習プラザの整備充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯学習プラザの整備充実	市民の生涯学習活動の支援と推進を図るため、各種講座の開催や交流の場を提供する。	より全市的に生涯学習の推進が図れるよう、プラザの機能の充実・拡大を図る。	—	—	生涯学習課 （生涯学習プラザ）

2 市立図書館の整備充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	公民館を活用した図書館サービス	図書館に足を運ぶことが困難な高齢者等の利便性向上につなげる。	地区公民館での予約資料の受け取り及び図書の返却、移動図書館の巡回	一般市民	各公民館	総合図書館
2	図書館事業	子どもが豊かな人生を歩む基盤を形成するとともに、大人にとっても生涯にわたり、日常生活を豊かに送るための読書活動の推進を図る。	図書館資料の充実、おはなし会、子ども向け事業、ティーンズ向け情報提供、ビジネスや生活情報の提供、講座・講演会等の実施	一般市民	—	総合図書館

3 市立公民館の整備充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	公民館の整備充実	施設の改修、整備充実や職員の資質向上を図ることにより、利用者へのサービス向上を図る。	既存施設の改修、整備充実に努めるとともに、公民館職員の資質向上を図るため研修会を実施する。	—	—	生涯学習課

4 生涯学習関連施設の整備充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	体育施設の整備 充実	市民が健康と体力 づくりをする身近な 活動の場の提供に努 める。	体育施設の改良整 備	—	—	スポーツ振興 課

5 市立公民館と地域公民館（集会所）のネットワーク化

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯学習市民講 師活用事業にお ける市民講師の 派遣	市民が自主的に行 う学習活動などへ市 民講師を派遣するこ とで、生涯学習に関 する様々な学習機会 の創出を図る。	市民講師の人材発 掘及び登録、生涯学 習情報サイト「いわ きまなびあいバンク 」における情報提供 、市民講師の派遣 を行う。	一般市民	—	生涯学習課
2	公民館事業	住民の教養の向上 、健康の増進、情操 の純化を図り、生活 文化の振興、社会福 祉の増進に寄与する ことを目的に各種事 業等を実施する。	地域集会所での市 民講座の実施	一般市民	各公民 館等	各公民館

第3節 学習情報の提供、相談体制の充実

インターネットが普及し、情報があふれる現代において、市民が必要な情報を選択できるよう、学習機会、指導者、団体、施設等の生涯学習に関する情報の収集の充実とそれらの情報をわかりやすく提供することに努めるとともに、相談体制の整備を図ります。

また、インターネットを扱えないことで、必要な情報が得られないという問題が生じることのないよう、市民講座の案内等は全戸配布を継続するなど、紙媒体による案内の配布も実施すること等で、年代や環境等を問わず、すべての市民が必要な時に必要な情報を得られるような環境の整備に努めます。

1 学習情報の収集と提供

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	キッズ★アリペの発行	子どもたちと地域がつながっていくよう、子育て情報などを発信する。	市内の子育て情報・子ども向けイベントの開催情報を発信する。	乳幼児とその保護者	—	いわき芸術文化交流館
2	いわきまなびあいバンクによる情報提供	市内の生涯学習に関する様々な情報の収集を行い、インターネットを通じ市民に公開する。	市民講師の情報、社会教育団体・サークル等の情報、地域資料・教材、職場体験事業所	一般市民	—	生涯学習課
3	図書館事業等の情報提供	図書館の利用案内や事業についての情報を提供し、図書館の利用促進を図る。	図書館報、図書館ホームページ、館内情報システム、自動電話応答システム等での情報発信 FMいわきでの新着図書等の紹介	一般市民	—	総合図書館
4	図書館レファレンスサービス	市民の学習や調査・研究等の手助けをする。	図書館の資料やインターネット、データベース等、あらゆる情報源を駆使して利用者の疑問解決を支援する。	一般市民	—	総合図書館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	地域公開講座	市民の関心の高い事柄をテーマとした講座を開催し、市民の学習ニーズに応える。	昭和63年から毎年開催している公開講座で、本学教員等を講師として、多くの市民が関心を持つテーマで講座を実施する。	一般市民	医療創生大学	医療創生大学

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	各種ワークショップ	地域との共生を目指し、近隣の方や、親子を対象とした各種ワークショップの開催を通して誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場所としての提供と、障害者福祉への理解の促進を図る。	プログラミング教室、絵画教室の開催や親子を対象としたアイシングクッキー、ソーパークーピング、アクセサリー作り体験教室の実施	一般市民	みなみテラス	社会福祉法人育成会

2 学習機会の提供と啓発

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校	いわき市内で弦楽器を習う子どもの人口増、弦楽器愛好家の下支えと底上げ	市内で弦楽器を習う子ども・大人を対象に、プロの弦楽器奏者による指導を行う。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
2	舞台技術基礎講座	「はじめの一步」は、舞台技術者を目指す方、芸術活動を行っている方に舞台技術を学ぶ機会を設け、舞台技術に対する知識や関心を持ってもらうことを目的として行う。 「ステップ2」は、「はじめの一步」で学ぶ基礎知識のみにとどまらず、次のステップとして、舞台技術に関わる市民の継続的な人材育成を目的に行う。	アリオスの舞台スタッフを講師とした、舞台技術（舞台・照明・音響）に関する講座。初心者向けの「はじめの一步」（対象：中学生以上）と、よりステップアップした「ステップ2」（対象：高校生以上）からなる。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
3	海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業	風評等による本市水産物の買い控えと、魚離れが加速化している子どもや学生等の若い世代を対象に、子供向けの体験実習など各年代層に応じた事業を実施することで、本市の水産業や「常磐もの」への理解・関心を深め、魚食普及を推進し、その姿を広く情報発信することにより、「常磐もの」のイメージアップ及び認知度向上を図る。	保育所・幼稚園児、小・中学生等の各年代に応じ、魚拓づくりや魚のさばき方教室などの体験学習等を実施。	幼児 小学生 中学生 高校生 大学生	—	水産課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	市役所出前講座 における市職員 等の派遣	市役所がかかわる 仕事を学習メニュー として取りそろえ、市 職員を講師として地 域等に派遣し、市民の 自発的な生涯学習活 動を支援する。	出前講座に一般メ ニュー、子どもメニ ューを設け、市民の要請 に基づき、出前講座を 実施する。	一般市民	—	生涯学習課
5	生涯学習市民講 師活用事業にお ける市民講師の 派遣	市民が自主的に行 う学習活動などへ市 民講師を派遣するこ とで、生涯学習に関 する様々な学習機会 の創出を図る。	市民講師の人材発 掘及び登録、生涯学 習情報サイト「いわき まなびあいバンク」に おける情報提供、市 民講師の派遣を行う。	一般市民	—	生涯学習課
6	公民館事業	住民の教養の向上、 健康の増進、情操の 純化を図り、生活文 化の振興、社会福祉 の増進に寄与するこ とを目的に各種事業 等を実施する。	各公民館において、 各種事業の実施のほ か、公民館だよりの 発行やサークル活動 等に関して指導・助 言を行う。	一般市民	各公民 館等	各公民館
7	市民大学（ヒ ューマンカレッ ジ）	市民の高度で専門 的な学習ニーズに応 え、学習機会の拡充 を図ると共に、豊かな 市民生活に資するこ とを目的とする。	生涯学習支援ボラ ンティアの会、市内 高等教育機関及び福 島大学が連携・協力 し、4学部・多様な 講座と特別講座を企 画・開催する。	一般市民	生涯学 習プラ ザ等	生涯学習課 （生涯学習プ ラザ）
8	生涯学習プラザ 事業	市民の多様な学習 ニーズに応え、生涯 学習活動や交流活動 をより一層促進する ため、様々な講座を 実施する。	現代的課題に関す る学習をはじめ、市 民ニーズの高い講座 の開催、人材育成事 業等、より高度で専 門的な講座を開催し 、学習機会を提供す る。	一般市民	生涯学 習プラ ザ	生涯学習プラ ザ
9	図書館事業	子どもが豊かな人 生を歩む基盤を形成 するとともに、大人 にとっても生涯にわ たり、日常生活を豊 かに送るための読書 活動の推進を図る。	図書館資料の充実、 おはなし会、子ども 向け事業、ティーン ズ向け情報提供、ビ ジネスや生活情報の 提供、講座・講演会 等の実施	一般市民	—	総合図書館
10	いわき市消防本 部検定 ～小学6年の頂 点を目指せ～	市内の小学校第6 学年児童向け、本 市消防本部に関する 問題を出題し、それ を解く過程の中で組 織の体制や活動状況 などの理解を深めさ せることにより、児 童とその周囲に防火 思想啓発の輪を広げ ていくことを目的と する。	小学校児童向け、 本市消防本部に関 する問題を出題し、 それを解く過程の中 で消防の組織体制や 活動状況などについ て興味と理解を促し 、さらに、防火思想 の啓発を図る。	小学校 6年生	いわき 市消防 本部ほ か	消防本部予防 課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	地域公開講座	市民の関心の高い事柄をテーマとした講座を開催し、市民の学習ニーズに応える。	昭和 63 年から毎年開催している公開講座で、本学教員等を講師として、多くの市民が関心を持つテーマで講座を実施する。	一般市民	医療創生大学	医療創生大学
2	出張市民講座における大学教員の講師派遣	本学教員が講師として地域に出向き、市民の学習活動の支援を図る。	市民団体等からの派遣依頼を受けて、要望内容を専門分野とする大学教員を講師として派遣する。	一般市民	市内・外各地	医療創生大学
3	HEaLTH センターの設立	いわき市で活躍する作業療法士・理学療法士のリカレント教育の機会を設け、各自のスキルアップを目指す。 また、市民の健康の維持増進の支援を図る。	いわき市で活躍する作業療法士・理学療法士に対し、講義やワークショップを、セミナーを提供する。 また、いわき市民に、健康とフィットネスについての講義を定期的に実施する。	一般市民	医療創生大学	医療創生大学
4	生涯学習講演会事業（養成・研修）	地区民が、生涯学習に触れる機会を設け、生涯学習の振興を図り、「生涯学習支援者」を拡大する。	生涯学習に関する講師を招き、地区民を対象とした研修・講座・講演会を開催する。併せて、参加者に生涯学習に関するアンケートを実施する。	小学生 子ども会親子 高齢者	地区集会所 ハートフルなこそ	植田町小名田 地区自治会
5	市民開放授業	大学開放活動の一環として市民の皆さまに学部の開設科目を開放することで、生涯学習に対する社会的要請に応え、ともに、地域社会と大学の連携を一層深めることを目的とする。	経済学部 ・中国語ⅠA ⅠB ・韓国語ⅠA ⅠB ・経営情報・公共経済 ・経営史・情報メディア ・情報社会と倫理 ・復興学 ・人間力の育成 健康福祉学部 ・社会福祉概論 ・福祉環境論 ・少子高齢化社会概論 ・生命倫理学Ⅰ、Ⅱ Eラーニング ・エジプト文明論 ・比較文明論 ・地域活性論 ・脳科学基礎論	一般市民	東日本国際大学	東日本国際大学・いわき短期大学

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	出前講座	大学開放活動の一環として、小中学生、高校生はもちろん、市民の皆さまや企業向けに学部の教員の専門分野を出張にて講座開設することで、キャリア形成や生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学の連携を一層深めることを目的とする。	指定のテーマ	一般市民	—	東日本国際大学・いわき短期大学
7	読書活動支援者育成事業	(1) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティアの新規の人材育成や資質向上を図る。 (2) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティア経験者においては、さらに専門的な知識・技能の向上を図る。	① 教育事務所ごとに研修会を1日実施する。 ② 教育事務所ごとの研修会とは別に、浜通り研修会を1日実施する。なお、浜通りは相双・いわきが連携して行う。 ③ 内容、開催期日、会場等は教育事務所の計画による。 ④ 研修内容として、「実践者による事例発表」や「学校図書館関係」等の講座を入れる。読書活動に長けた方に講演をお願いしてもよい。 ⑤ 浜通り研修会の開催日に、「ビブリオバトル福島県大会地区予選会(高校生)」を実施する。	一般市民 高齢者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
8	各種ワークショップ	地域との共生を目指し、近隣の方や、親子を対象とした各種ワークショップの開催を通して誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場所としての提供と、障害者福祉への理解の促進を図る。	プログラミング教室、絵画教室の開催や親子を対象としたアイシングクッキー、ソーパークーピング、アクセサリー作り体験教室の実施	一般市民	みなみテラス	社会福祉法人 育成会

3 学習相談体制の整備

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	公民館及び生涯学習プラザにおける窓口相談	市民の生涯学習活動や、他の公民館、図書館などの生涯学習施設を一層充実するための支援を行う。	公民館での市民講座や、生涯学習プラザにおける講座、及びそれら施設に登録されている社会教育団体等に関する情報提供を行う。	一般市民	—	生涯学習課
2	社会教育指導員の配置	社会教育に関する指導、助言を行い、社会教育の振興を図る。	各連絡調整館（平地区のみ中央台公民館）に配置し、主に次の業務を行う。 ・公民館市民講座等の指導及び助言 ・社会教育関係団体の育成支援 ・小中学校巡回による学校のニーズの把握及び学校と地域を結ぶコーディネート（学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業）	—	—	生涯学習課

4 多様なメディアを活用した学習の推進

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課
2	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	DVDやパワーポイント等を用いて、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	D V D やパワーポイント等、多様なメディアを活用した講座を実施する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
4	Society5.0 Study Meeting	市では、人とモノがIoTでつながり、必要な人に必要な情報が届く社会 “Society5.0”の実現に向け、AI・RPA等を活用した地域社会・行政のDX推進やMaaS等の次世代モビリティサービス、IoTを活用したスマートライフの推進など、様々な取組みを実施しており、今後、これらの取組みを強化しながら、市全体におけるスマートシティの推進を図っていく。 市全体でのSociety5.0実現に係る取組みの更なる強化・深化や、Society5.0を牽引する人材の発掘・育成に向け、新たなデジタル技術のトレンドや事例に関する理解を深めるとともに、地域のネットワークづくりを目的とした勉強会「Society5.0 Study Meeting」を開催する。	・市職員または連携協定締結企業の社員等を講師に、テーマに基づく講義・講演を聴講。 ・講義、講演内容に対する質疑応答や、講師・参加者相互の意見交換を実施。 ：セミナーとワークショップのハイブリッド方式	市職員のほか、市と連携協定を締結している企業や商工会議所・経済同友会に加盟する事業所社員、青年会議所等の地域団体の会員等を対象	会場・オンライン併用開催	スマート社会推進課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯学習講演会事業（養成・研修）	地区民が、生涯学習に触れる機会を設け、生涯学習の振興を図り、「生涯学習支援者」を拡大する。	生涯学習に関する講師を招き、地区民を対象とした研修・講座・講演会を開催する。併せて、参加者に生涯学習に関するアンケートを実施する。	小学生 子ども会 高齢者	地区集会所 ハートフルなこそ	植田町小名田地区自治会

5 新規学習プログラムの開発

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	公民館運営審議会	公民館事業の企画実施について調査審議を行うことを目的とする。	講座・教室等の事業計画の審議や新規学習プログラムについての検討を行う。	—	各連絡調整館	生涯学習課 (各公民館)

第4節 指導者の養成と活用

生涯学習の一層の推進を図るため、各公民館等と連携して、各地域内の市民講師等の発掘に努めるとともに、学習の場と活動の場を提供し、その育成と活躍を促進します。また、「いわきまなびあいバンク」等の活用を通して、生涯学習指導者のネットワーク化に努めます。

さらには、学校・家庭・地域の連携を進めながら、子どもたちが地域の人材や企業の方々から学ぶ機会を広く設け、それらの場を通じて、生涯学習指導者の活用を図ります。

1 生涯学習指導者の発掘・養成

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき市環境アドバイザー事業	市民が自発的な環境保全活動に取り組むために必要な知識の提供を図る。	環境アドバイザーを公募・登録し、市民の要請に応じて派遣する。	一般市民	—	環境企画課
2	社会教育指導員の配置	社会教育に関する指導、助言を行い、社会教育の振興を図る。	各連絡調整館（平地区のみ中央台公民館）に配置し、主に次の業務を行う。 ・公民館市民講座等の指導及び助言 ・社会教育関係団体の育成支援 ・小中学校巡回による学校のニーズの把握及び学校と地域を結ぶコーディネート（学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業）	—	—	生涯学習課
3	公民館事業	いわき・わくわく「しごと塾」や土曜学習など、公民館事業を実施する。	いわき・わくわく「しごと塾」や土曜学習推進事業など、児童・生徒が地域の方々や地元企業から学ぶ場を設ける。	一般市民	各公民館等	各公民館
4	いわきまなびあいバンク	「教わる側から教える人へ」生涯学習に関する人材を広く市民から発掘し、その豊富な知識、経験を市民講師として活かしてもらう。	市民講師の人材発掘と情報提供を行う。	一般市民	—	生涯学習課
5	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	市民講師養成講座	まなびあいバンク登録者や市民講師に関心のある市民のスキルアップを図り、市民講師として活躍できる機会を提供する。	市民講師に必要な基礎を学ぶ。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	絵本講座の開催	家庭あるいは公共施設における絵本読みかきの促進を図る。	絵本読みかきの理論と実技の指導を行う。	一般市民	公民館生涯学習プラザ	いわき絵本と朗読の会
2	朗読講座の開催	①朗読する力の育成、 ②説得する力あるいは物事を伝える力の育成（声に出して読む・聞かせることの有意性を実感させる）	朗読実技の指導を行う。	小学生 中学生 一般市民	小中学校、生涯学習プラザ等	いわき絵本と朗読の会
3	いわき自然案内人養成基礎講座	今の子どもたちが外遊びをしないだけでなく、その親にあたる世代も子ども時代に十分な外遊びをしておらず、自然の中に踏み込むことに抵抗を感じている。そのため、子どもたちを安全にしかも時期、場所に応じて楽しめるリーダーを養成する必要がある。	講座の日程は3日間 内容は従来からある幅広い知識を詰め込むことをやめ、案内を必要とする人にあわせ、楽しく、自然が好きになり、また来たいくなるようにするためのスキルを実践的に身に付けてもらうことを中心とする。	一般市民	湯ノ岳山荘	NPO法人いわきの森に親しむ会
4	日本語普及事業（日本語教室・日本語支援ボランティア養成講座等）	市内居住外国人を対象とした日本語教室を開講し、日本語学習を通じて、日本文化や習慣等についても知識を深めてもらう。また、日本語支援ができるボランティアを養成し、日本語学習支援と交流を通じて、地域社会において多文化共生社会の意識の醸成を図る。外国にルーツをもつ小・中学生への日本語支援を通じて、未来の担い手となる子どもたちの成長を支える。	・日本語教室：日本語をクラス形式で学ぶ機会を提供し、前・後期各4クラス開講する。 ・日本語支援ボランティア養成講座他：日本語教授の専門家を講師に迎えて教授法等を学ぶ講座を開講し、日本語支援ボランティアを養成するほか、ボランティア同士の情報共有の場を創出する。 ・日本語支援活動：主にボランティアとのマンツーマン形式により日本語を学ぶ機会を提供する。小中学校の子どもたちに対しては学校において日本語支援活動を行う。	外国にルーツを持つ方 日本語支援活動に関心がある方	生涯学習プラザ等	公益財団法人いわき市国際交流協会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	園芸療法・園芸福祉の専門家の育成事業	園芸療法・園芸福祉を担える若者の人材育成	園芸療法・園芸福祉の基本的な知識と技術を身につけるための講習会を開催する	高校生	2つの高校	特定非営利活動法人 園芸療法園芸福祉協会

2 生涯学習指導者のネットワーク化

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわきまなびあいバンクによる情報提供	市内の生涯学習に関する様々な情報の収集を行い、インターネットを通じ市民に公開する。	市民講師の情報、社会教育団体・サークル等の情報、地域資料・教材、職場体験事業所	一般市民	—	生涯学習課
2	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課

第6章

学習機会の整備

第1節 生涯各時期に応じた学習機会の充実

- 1 乳幼児期の学習
- 2 少年期の学習
- 3 青年期の学習
- 4 成人期の学習
- 5 高齢期の学習

第2節 生活課題に関する学習の推進

- 1 権利・義務に関する学習
- 2 男女共同参画に関する学習
- 3 地域における福祉に関する学習
- 4 消費生活に関する学習
- 5 交通安全に関する学習
- 6 防火・防災・救急活動に関する学習
- 7 趣味・教養に関する学習
- 8 市民大学の充実

第3節 家庭、学校、社会教育の充実と連携

- 1 生きる力と創造力の育成
- 2 青少年の健全育成活動の充実
- 3 家庭教育の充実
- 4 地域に開かれた学校づくり
- 5 家庭教育・学校教育・社会教育の連携・融合

第4節 コミュニティづくり、地域づくり活動の促進

- 1 美しい都市景観の創出
- 2 地域づくり・まちづくり学習
- 3 地域間の交流事業の推進
- 4 社会教育関係団体等の育成及び連携

第5節 ボランティア活動の促進

- 1 ボランティア情報の収集・提供
- 2 学習成果を活かすことのできるボランティア環境の創出
- 3 ボランティア・コーディネーターの養成
- 4 ボランティア団体のネットワーク化

第6節 企業における生涯学習の奨励

- 1 勤労者の学習機会の充実
- 2 企業のもつ教育力の地域への還元
- 3 労働環境の向上

第7節 地球環境問題への取り組み

- 1 環境保全に関する学習
- 2 資源リサイクル・省エネルギーに関する学習
- 3 地域生態系の調査研究活動の推進
- 4 清潔できれいなまちづくり

第8節 健康・スポーツの振興

- 1 健康の維持増進に関する学習
- 2 生涯スポーツの推進
- 3 スポーツ団体・グループ及び指導者の育成

第9節 文化の振興

- 1 芸術・文化活動の普及、奨励
- 2 文化財の調査、保護、収集と活用
- 3 伝統芸能・文化の発掘と伝承
- 4 文化関係諸団体、グループ及び指導者の育成

第10節 国際化への対応

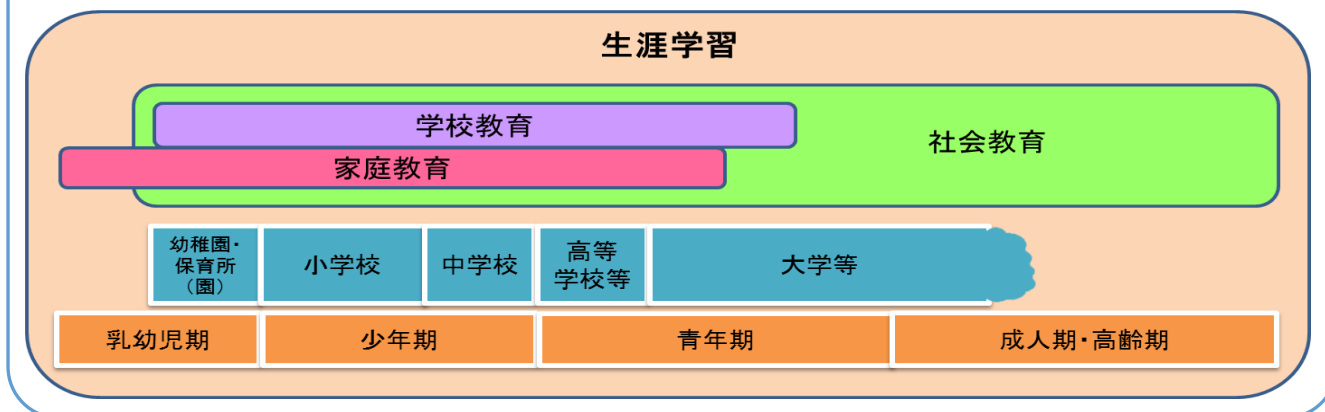
- 1 人間尊重と平和の心の醸成
- 2 国際理解と国際協力の推進
- 3 日本文化の理解と異文化の尊重
- 4 友好都市・姉妹都市等との交流

第6章 学習機会の整備

第1節 生涯各時期に応じた学習機会の充実

人は、一生の間に、「乳幼児期」「少年期」「青年期」「成人期」「高齢期」という生涯を送ります。生涯学習とは生涯にわたる自発的で自立的な学習のことをいい、その各時期（ライフステージ）に応じて、学習の要求や内容は異なります。市民が生涯にわたって学習できるように、各時期（ライフステージ）に応じた学習機会の提供や学習情報の提供に努めます。

○年齢を軸とした場合の生涯学習・社会教育体系図



1 乳幼時期の学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	キッズ★アリの発行	子どもたちと地域がつながっていくよう、子育て情報などを発信する。	市内の子育て情報・子ども向けイベントの開催情報を発信する。	乳幼児とその保護者	—	いわき芸術文化交流館
2	生涯スポーツ振興事業	子どもから高齢者まで、幅広い世代・層に対し生涯スポーツの振興を図り、市民の健康増進や体力の向上を図る。	・体操教室やなわとび教室など各種市民スポーツ教室の開催 ・子どもの日及び体育の日に合わせた体育施設無料開放事業の実施 ・家庭で取り組むことができる運動を親子で体験する「親子体力向上セミナー」など	一般市民	市内体育施設等	スポーツ振興課
3	こどもみらいブックの発行	子育て関係の情報を一元的に集約し、市民にわかりやすく情報提供するため、親子健康手帳の交付時等に配布する冊子を発行する。	「こどもみらいブック」を発行する。	乳幼児とその保護者	—	こどもみらい課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	子育てコンシェルジュサービス	子ども及びその保護者、妊娠している方等がそのニーズに基づき、幼稚園・保育所等の教育・保育施設や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行う。	「窓口」「電話」「訪問」での相談・支援を行う。 ①保育所、幼稚園、認定こども園などの施設の利用案内 ②一時預かり、延長保育、放課後児童クラブ等の子育てサービスの利用案内 ③子育てに関する相談 など	乳幼児とその保護者	各地区保健福祉センター	こどもみらい課
5	赤ちゃんの駅の認定	乳幼児の保護者が当該乳幼児に対して行う授乳、おむつ替え等のために立ち寄ることができる施設を赤ちゃんの駅として登録し、市民に対して広く周知することにより、乳幼児の保護者が安心して外出できる環境を整備することを目的とする。	・「赤ちゃんの駅」としての登録 ・「赤ちゃんの駅」へのタペストリー・ステッカーの掲示 ・案内マップ及びポスターによる事業周知	乳幼児とその保護者	公共施設等 51 か所	こども支援課
6	障がい児保育事業	心身に障がいをもつ児童と健常児との集団保育により、理解促進を図るとともに児童の家庭への支援を行う。	障がいの程度に応じた保育士配置による保育を実施する。	乳幼児	保育所（園）等	こども支援課
7	ファミリー・サポート・センター事業	就労と子育てが両立できる環境づくりのため、広く児童の福祉に資することを目的とする。	・相互援助活動 ・会員募集・登録 ・講習会の開催 ・説明会の開催等	一般市民	—	こども支援課
8	地域子育て支援拠点事業	子育て親子の交流の場を設置し、育児不安を緩和するなど地域の子育て家庭を支援する。	・子育て親子の交流の場の提供 ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・子育てに関する講習等の実施	乳幼児とその保護者	いわき市社会福祉協議会等	こども支援課
9	地域子育て支援拠点事業（プレイルーム開放）	親子のふれあいや子育て中の親同士の交流を図ることにより、育児不安や孤立を防ぐ。	交流スペースの開放 親子あそびの実施 子育て相談	乳幼児とその保護者	子育てサポートセンター	こども家庭課
10	プレママ・プレパパクラス	妊婦が安心して妊娠・出産時期を過ごすことができ、夫婦相互協力のもと、出産・子育て時期を迎える準備ができる。	プレパパの妊婦模擬体験・助産師の講話及び実技・妊娠期の口腔ケア・栄養士の講話・沐浴体験・おむつ交換体験・産後の子育て支援情報の提供等	初妊婦とその夫	—	こども家庭課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
11	母子保健コンシェルジュサービス	妊娠期から子育て期にわたる妊娠・出産・子育てに関する様々な不安や悩みに対し、専任の保健師等が相談対応、適切なサービスにつなげることで、育児不安や虐待予防に寄与する。	・母子保健や育児に対する総合的な相談対応、サービス案内 ・親子健康手帳の交付 ・子育て応援プランの作成・配布 ・利用者や関係機関との連絡調整等	妊産婦 乳幼児を抱える保護者	各地区保健福祉センター	こども家庭課
12	母子健康相談	こどもの発育発達の確認や個々の育児相談に応じ、育児不安の解消と母親同士の交流を図る。	身体計測 保健師、栄養士、歯科衛生士、心理判定員による個別相談	乳幼児とその保護者	—	こども家庭課
13	海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業	風評等による本市水産物の買い控えと、魚離れが加速化している子どもや学生等の若い世代を対象に、子供向けの体験実習など各年代層に応じた事業を実施することで、本市の水産業や「常磐もの」への理解・関心を深め、魚食普及を推進し、その姿を広く情報発信することにより、「常磐もの」のイメージアップ及び認知度向上を図る。	保育所・幼稚園児、小・中学生等の各年代に応じ、魚拓づくりや魚のさばき方教室などの体験学習等を実施。	幼児 小学生 中学生 高校生 大学生	—	水産課
14	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	乳幼児や乳幼児を持つ親を対象として、家庭教育や仲間づくり、食育、読み聞かせ等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
15	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	子育てや交流、親たちの情報交換等に関する教室・講座を開催する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
16	赤ちゃんへのはじめての絵本事業	読みきかせの啓発により、乳幼児期からの読書活動を促進させることで、豊かな人間性を育む。	乳児健診会場に、図書館職員や読み聞かせボランティアが出向き、おすすめ絵本リストを配布しながら、絵本の読み聞かせや啓発活動を実施する。	乳幼児とその保護者	—	総合図書館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ママのお悩み解消セミナー	子育て中の母親同士が、悩みを話し合い課題解決のための考え方を学ぶことで、孤独感を解消し、子育てを母親自身の成長の機会とするとともに、児童虐待や育児ノイローゼを防止することを目的とする。	「完璧な親なんていない（Nobody's Perfect）」の手法に基づき、ファシリテーターを核として、会話による課題解決方法を実践の中で学ぶ、託児付きの学習会を行う。	乳幼児とその母親	公民館等	親支援をすすめる会
2	絵本の読み聞かせ・お話し会	会場として参加者の年齢や地域を限定しない多くの人が訪れる場所を選び、絵本を読み聞かせすることにより、「読書をする」とに興味を持たせることを目的とする。	年に数回、お話し会のテーマを決めて、その内容に沿った絵本を選び、読み聞かせを行う。	乳幼児小学生とその保護者	公民館アリオス	いわきおやこ劇場
3	子育てつどいの広場の開催	核家族化と他地区からの転入のため、孤立した子育てに悩む親子が増えているので、子育ての孤立防止と心のケア活動に重点をおき、子育て不安を解消し、元気に子育てできる環境づくりの一環として、子育て家庭の「つどいの広場」を年7回開催する。	子育て家庭の「つどいの広場」を通して次の内容を取り入れる。 ①母親たちが元気を回復し楽しく子育てのできる事業 ②地域の中で多世代が交流でき、子育てに参加することで生きがいの感じられる環境づくり事業 ③孤立して子育てしている母親たちへのサポート事業 【実施内容】 「今日から友達！仲良し音楽会」 「子どもの健康づくり（歯の磨き方）」 「夏の楽しい遊び（すいか割り・七夕飾り）」 「元気に親子ミニ運動会・ハンドメイド」 「ゆったり親子ヨガを体験しよう」 「親子食育教室・おにぎりを作ろう」 「サンタさんと一緒に楽しいクリスマス会」	乳幼児とその保護者	中央台公民館	子育てポピークラブ事務局

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	バラアレンジメント講習会	東日本大震災を経験している子どもたちにバラの花、草花を利用してバラアレンジメントで植物（バラ）に触れていただき、精神的に感性を磨いて貰いたい。自分で完成させたバラアレンジメントが成長と共に、将来心を豊かにする。	最初にバラの香りについて説明し、その後、アレンジメントの注意事項、仕方を教える。	幼児 小学校 1年生 中学校 1年生	幼稚園 保育園 内教室 等	いわきバラ会
5	幼稚園・学校等における環境教育支援	幼稚園、学校においては、木工クラフトや園、校外での自然体験活動等は種々の面でなかなか困難だとの声が多くあるため、それに対して、場所の提供や人的、物的な支援を行うことを目的とする。	主に支援の内容面では、幼稚園では木工クラフト、小学校では生活科、総合学習の中で自然と触れ合うこと、人と自然との関係を学び、自然（植物・動物）を観察すること、それに木工クラフトを行う。	幼児 小学生	湯ノ岳山荘、各幼稚園・各学校等の周辺	NPO法人 いわきの森に 親しむ会
6	日産 童話と絵本のグランプリ大賞作品 童話と絵本の寄贈	日産自動車は、「教育への支援」を社会貢献活動の重点分野の一つと定め、さまざまな取り組みを行っています。本グランプリは、同社の社会貢献において長い歴史をもつ中心的な活動であり、「才能ある新進作家の育成」と「子どもたちに良書を届ける」ことを目的に継続してきました。	同社は、優れた童話と絵本を多くの子どもたちに楽しんでもらうため、第1回（1984年）より出版作品を全国の公立図書館等に寄贈しています。今年度も日本国内の図書館約3,400館と、同社の事業所近隣の保育園・幼稚園など約700園に寄贈を行う予定です。第1回から寄贈した本は、累計で約20万冊以上にのびります。	市内幼稚園	—	日産自動車株式会社 いわき工場
7	おはなし会（絵本読みきかせ）の開催	①人間、環境、自然、動物等を大切にする心の育成、②読書への興味の醸成	各種絵本の読み聞かせを行う。	幼児 小学生	草野心平記念館等	いわき絵本と朗読の会

2 少年期の学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	文字に描く夢講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	物語を書くことに興味がある人向けの講座として、書くきっかけを作る入門コース（年1回（1日））	中学生 高校生	生涯学習プラザ	文化振興課
2	文章づくりのいろは	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	ジャンルを問わず、文章創作の基本を学ぶ初級編の講座。（年1回（2日間））	中学生以上	生涯学習プラザ	文化振興課
3	おでかけアリオス	学校や地域コミュニティなどにアーティストとともに出向き、生の芸術体験をより多くの市民に親しみやすい形で届ける。	音楽・演劇等の普及型公演を行う。	小学生 中学生	市内小中学校等	いわき芸術文化交流館
4	アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校	いわき市内で弦楽器を習う子どもの人口増、弦楽器愛好家の下支えと底上げ	市内で弦楽器を習う子ども・大人を対象に、プロの弦楽器奏者による指導を行う。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
5	舞台技術基礎講座	「はじめの一步」は、舞台技術者を目指す方、芸術活動を行っている方に舞台技術を学ぶ機会を設け、舞台技術に対する知識や関心を持ってもらうことを目的として行う。「ステップ2」は、「はじめの一步」で学ぶ基礎知識のみにとどまらず、次のステップとして、舞台技術に関わる市民の継続的な人材育成を目的に行う。	アリオスの舞台スタッフを講師とした、舞台技術（舞台・照明・音響）に関する講座。初心者向けの「はじめの一步」（対象：中学生以上）と、よりステップアップした「ステップ2」（対象：高校生以上）からなる。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
6	生涯スポーツ振興事業	子どもから高齢者まで、幅広い世代・層に対し生涯スポーツの振興を図り、市民の健康増進や体力の向上を図る。	・体操教室やなわとび教室など各種市民スポーツ教室の開催 ・子どもの日及び体育の日に合わせた体育施設無料開放事業の実施 ・家庭で取り組むことができる運動を親子で体験する「親子体力向上セミナー」など	一般市民	市内体育施設等	スポーツ振興課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
7	いわき市小学生ユニバーサルデザイン「やさしさ」写真コンクール	誰もが自分らしく、安心して暮らせる社会をつくるためには、市民一人ひとりが、はじめからすべての人が利用しやすいように配慮して「まち」や「もの」をつくるというユニバーサルデザイン（以下「UD」）の考え方でまちづくりやものづくり、意識づくりなどに取り組む必要があることから、次世代のいわき市を担う小学生を対象に、身の周りのUDを発見し、作品を募集する過程の中で、児童にUDの大切さを知ってもらい、UD教育の促進を図る。	市内の小学生を対象に、身の回りで見つけたUDに関する風景等を撮影してもらい、そこから感じたやさしさや思いやりの心についてのコメント・メッセージを添えた作品を募集する。	小学校5・6年生	—	市民生活課
8	次世代医療人材育成事業	地域の医療現場の体験を通して、地域医療の実情を知ってもらうとともに、医師・看護師等の職業の重要性について理解を深め、地域医療従事者を目指す中高生の育成を図る。	○病院内の見学 ○医療体験 ・点滴/採血トレーナーを使用した採血体験 ・縫合練習キットを使用した縫合体験 など ※参加者の募集や事業内容については、県市教育委員会と連携して実施	中学生 高校生	市内病院	地域医療課
9	食の子ども探検隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業	小学生（高学年）を対象に、食の安全を確保するための行政の取り組みや、大型小売店（スーパーマーケット）における、食品の衛生的取扱いに対する取り組みを確認してもらいながら、食品衛生に関する知識の醸成を目的とする。	普段は立入ることができない、大型小売店（スーパー）のバックヤードへ保健所職員とともに立入り、食品事業者がどのように食の安全に取り組んでいるのか、どのようにして消費者に安全・安心な食品を届けているのかを実際に見て、聞いて体験をすることで、食品の安全性について考え、自主的に食の安全・安心の確保に取り組む姿勢を育むことを目的とし、一日食品衛生監視員体験会を開催する。	小学生5～6年生	イオンいわき店	保健所生活衛生課
10	「ごみのおはなし」作成及び配布	ごみの減量化意識の啓発と、本市のごみ処理の現状についての理解を図るため、小学4年生向けの副読本を作成・配布し、授業等において活用するとともに、一般向けの施設講座用としても活用する。	副読本「ごみのおはなし」の作成・配布 ・作成時期 3月（新4年生分を各学校に配布） ・作成部数 4,800冊（18頁）	小学校4年生等	各小学校、ごみ処理施設等	ごみ減量推進課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
11	「知恵と技の交歓教室」補助事業	高齢者と若い世代（幼児・子供等）が一堂に会し、伝承活動（昔の遊び・遊具作りなど）を通じて互いに話し合い、ふれあいながら、相手に対する理解を深め、高齢者と若い世代が共に仲良く暮らしていける地域社会の実現を目指すことを目的とする。	市内の幼稚園・保育園・小学校・集会所・公民館及び公共広場を利用し、次のような取組みを実施する。 実施：いわき市老人クラブ連合会 ○伝承遊具作りと遊び方指導（竹細工・藁細工・紙細工・手芸） ○餅つき大会・料理教室（餅つきやすいとんを作り会食） ○スポーツを通じ児童と交流（グラウンドゴルフ・ゲートボール・クロリティ・輪投げ等）	幼児 小学生 高齢者	各小学校等	介護保険課
12	学習資料配布事業	本市の農業の特色や復興への姿を紹介した学習資料を子どもたちに配布することにより、本市農業への理解の醸成を図る。	本市の農林水産業の特色や、作物の栽培方法、震災から復興へ向かう姿等を紹介した学習資料を作成し、市内の全小学五年生へ配布し、社会科の時間等の授業で使用してもらう。	小学校 5年生	—	農業振興課
13	伝統食教室	生産者との交流をとおして、地域に伝わる伝統食に理解を深め、食農教育の推進と農業への理解を図る。	・生徒と生産者との交流会 ・地域に伝わる伝統食料理教室 ・地域に伝わる伝統野菜の体験学習（種の保存・栽培・調理方法についての学習）	小学生 中学生	市内小 中学校	農業振興課
14	学校給食魚食普及推進事業	学校給食において、本市水産物・水産加工品を給食メニューとして提供し、本市の水産業や「常磐もの」への理解・関心を深め、魚食の普及・地産地消の推進を図る。	市内小中学校において、年9回程度、本市産水産物及び水産加工品（「常磐もの」）の提供並びに、献立表や給食だよりを活用した魚食の普及促進を実施。	小学生 中学生	市内小 中学校	水産課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
15	海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業	風評等による本市水産物の買い控えと、魚離れが加速化している子どもや学生等の若い世代を対象に、子供向けの体験実習など各年代層に応じた事業を実施することで、本市の水産業や「常磐もの」への理解・関心を深め、魚食普及を推進し、その姿を広く情報発信することにより、「常磐もの」のイメージアップ及び認知度向上を図る。	保育所・幼稚園児、小・中学生等の各年代に応じ、魚拓づくりや魚のさばき方教室などの体験学習等を実施。	幼児 小学生 中学生 高校生 大学生	—	水産課
16	親子ものづくり教室	技能職と市民とのふれ合いの場を提供することにより、ものづくりの大切さや面白さを実感してもらう。	各職種による親子ものづくり教室 ①親子木工工作教室 ②タイルチップ工作親子教室 ③親子左官工作教室	小学生とその保護者	共同職業訓練センター	商業労政課
17	おやこ議場見学会	次代を担う子供たちに自治の仕組みへの関心を持ってもらい、社会参画への意欲を高めてもらう。	議場において、議会の説明や正副議長との交流及び議会棟の見学を行う。	小学校4～6年生とその保護者	いわき市議会議場	議会事務局総務議事課
18	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、子どもメニューを設け、学校や子ども会等の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
19	学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	学校・家庭・地域と公民館が互いに連携しながら、地域の人材・環境等を活用し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動等を行うとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備し、以って地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを推進する。	・全市立小・中学校において、家庭・地域や公民館と連携した取り組みを実施する。 ・学校・家庭・地域と公民館との連携体制を強化する。 ・「事業推進コーディネーター」を配置し、関係者に対する助言・指導等を行う。 ・連携・協働のコーディネーター役である公民館職員等のスキルアップと関係者の理解促進を図るための研修を行う。	小学生 中学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
20	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにする。	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課
21	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	少年やその保護者等を対象として、家庭教育や仲間づくり、スポーツ、伝統文化、自然体験、工作等の各種教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
22	いわきメディア指導員事業	メディアに関する知識を持つ指導員を養成し、青少年や保護者にインターネットの正しい使い方や危険性を啓発する。	いわきメディア指導員を養成し、小・中学校や公民館における講習会を通じて児童・生徒・保護者・教職員等にスマートフォンやインターネットの危険性を啓発し、メディアの正しい使い方を指導する。	小学校5・6年生、中学生とその保護者	各小中学校、公民館等	生涯学習課
23	青少年ボランティア事業	ボランティア活動を通して、青少年の社会貢献意識の高揚を図るとともに、自らの成長や地域との交流の機会を提供する。	市内の中学生や高校生等からボランティア活動への参加希望者を募り、ボランティアを必要とする事業主へ派遣する。	中学生高校生等 16歳以上25歳未満の方	—	生涯学習課
24	いわき市青少年育成市民会議	地域の子どもは地域で守り育てるとの視点のもと、市内に13の地区推進協議会と24の支部を設け、市民および地域総ぐるみで青少年の健全育成を図る。	市全体として、メディア指導員の育成と活用、子育て学習会を実施する。また、各地区、各支部がそれぞれの特色を活かした体験学習や交流事業、見守り活動等を実施し、子どもたちの健全育成を図る。	小学生中学生保護者教育関係者	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
25	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	親子の交流と学びの場となる「親子七宝焼き講座」や「親子陶芸講座」等を開催するとともに、青少年の学習や交流のための場を提供する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
26	学校給食食育推進事業	子どもたちの豊かな心と体を育むためには、食に関して、家庭や地域が世代を超えて、連携強化を図っていく必要があることから、「ひと・食・環境（わ）」をコンセプトとして、学校と学校給食共同調理場が家庭や地域と連携を図りながら、食育を推進する。	【メイン事業】 ふれあい弁当デーの全校実施 【サブ事業】 地元高校との連携による交流会食会の開催 地元料理人との連携による交流会食会の開催 【その他】 学校給食共同調理場体験ツアーの開催 お弁当講座の開催	小学生 中学生	各小中学校等	学校支援課
27	学校図書館との連携	児童・生徒の読書活動推進のため、学校と図書館が連携を強める。	テーマ図書の貸出 「この本よんだ？セット」の貸出 学校司書研修会の実施	小学生 中学生	—	総合図書館
28	少年少女の消防署体験入隊	消防業務の体験を通し、消防業務に対する理解を深めると共に、火災予防及び災害から身を守るための方法を学習する。	講話及び消防体験	小学校 6年生	いわき市消防本部ほか	消防本部予防課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	青少年福祉体験学習	福祉への関心と理解を深め、共に生き、支え合う心を育むことを目的とする。	・高齢者疑似体験 ・車椅子体験 ・聴覚障がいに関する理解と手話体験 ・視覚障がいに関する理解と点字体験 等	小学校 4年生 ～中学校 3年生 高校生	各学校	いわき市社会福祉協議会
2	ふれあいオータムキャンプ	自然体験活動を通して、自然や人とのふれあい、協調性、社会性を身に付け、自立心を養う。	交流ゲーム、創作活動、野外炊飯	小学校 4～6年生	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	サマーキャンプ	夏期の自然体験活動を通して自然と人との関わりに触れ、他者とのふれあいを通して協調性・社会性を身につけ自立心や生きる力を養う。	海の活動、野外炊飯、クラフト活動など	小学校 5～6 年生	いわき 海浜自然の家	福島県いわき 海浜自然の家
4	絵本の読み聞かせ・お話会	会場として参加者の年齢や地域を限定しない多くの人が訪れる場所を選び、絵本を読み聞かせすることにより、「読書をする」と興味を持てることを目的とする。	年に数回、お話会のテーマを決めて、その内容に沿った絵本を選び、読み聞かせを行う。	乳幼児 小学生 とその 保護者	公民館 アリオ ス	いわきおやこ 劇場
5	ジュニアエコノミーカレッジin いわき	いわき市内小学校高学年の児童を対象とした起業体験プログラム。参加者には商売の基本や社会のルールを学んでもらい、働くことの喜びや企業家精神を養う。将来のいわきにおいて、一人でも多い創業者が生まれることを目的とする。	市内の小学校5・6年生が模擬の株式会社をつくり、商品計画や収支計画を取りまとめ、会社経営を体験する。学んだことの総決算として、市内スーパーで販売実践を行う。最後に決算をまとめ、セミナーの成績や販売実践の実績を総合的に評価して、最も優秀なチームをグランプリとして表彰する。	小学校 5・6 年生	いわき 海浜自然の家 ほか	いわき商工会 議所青年部
6	バラアレンジメント講習会	東日本大震災を経験している子どもたちにバラの花、草花を利用してバラアレンジメントで植物（バラ）に触れていただき、精神的に感性を磨いて貰いたい。自分で完成させたバラアレンジメントが成長と共に、将来心を豊かにする。	最初にバラの香りについて説明し、その後、アレンジメントの注意事項、仕方を教える。	幼児 小学校 1年生 中学校 1年生	幼稚園 保育園 内教室 等	いわきバラ会
7	年金セミナー	若いうちから公的年金制度の意義や役割を正しく理解していただき、制度の保証が受けられないといったことにならないように仕組みや手続きを学んでいく。	依頼のあった学校へ赴き、年金制度の説明を行う。	中学生 高校生 大学生 短大生 専門学校生	各学校	日本年金機構 平年金事務所

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
8	職場体験学習及び巡視船一般公開	小名浜地区の学生や市民の方々に小名浜港の在所の巡視船一般公開をはじめ、職場体験学習を通じ、小名浜港及び海についての理解と関心を深める。	「おなほま海遊祭」の巡視船一般公開、「おなほま・みなとしごと塾」開講協力や職場体験学習により、各種訓練等を行う。	小学生 中学生 一般市民	—	福島海上保安部
9	わんぱくフェスティバル	ボーイスカウトに所属している子どもたちと、希望して参加する小学生1～6年生、または幼児（親を含む）との交流を図り、野外で遊ぶ（活動する）ことの楽しさを味わわせる。（体験をさせることを重視）	コーナーをいくつか設け、グループまたは家族ごとラリー形式で巡り、コーナーで設置しているゲームを体験する。（スタンプリー） 詳しいプログラムは毎年実行委員会を設置して検討し、企画する。	幼児 小学生 中学生	—	ボーイスカウトいわき地区協議会
10	生涯学習講演会事業（養成・研修）	地区民が、生涯学習に触れる機会を設け、生涯学習の振興を図り、「生涯学習支援者」を拡大する。	生涯学習に関する講師を招き、地区民を対象とした研修・講座・講演会を開催する。併せて、参加者に生涯学習に関するアンケートを実施する。	小学生 子ども親子 高齢者	地区集会所 ハートフルなこそ	植田町小名田地区自治会
11	幼稚園・学校等における環境教育支援	幼稚園、学校においては、木工クラフトや園、校外での自然体験活動等は種々の面でなかなか困難だとの声が多くあるため、それに対して、場所の提供や人的、物的な支援を行うことを目的とする。	主に支援の内容面では、幼稚園では木工クラフト、小学校では生活科、総合学習の中で自然と触れ合うこと、人と自然との関係を学び、自然（植物・動物）を観察すること、それに木工クラフトを行う。	幼児 小学生	湯ノ岳山荘、各幼稚園・各学校等の周辺	NPO法人 いわきの森に親しむ会
12	初めての自転車教室	自転車に乗れない子どもを乗れるように指導すること。	補助輪を外して指導、乗車できるようになったら卒業検定を行う。	幼児～ 小学校 2年生	21世紀の森公園	いわき市サイクリング協会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
13	出前授業「おなか元気教室」、健康教室の開催	出前授業、健康教室を通して、多くの市民の方に健康づくりのきっかけとなる情報を提供していく。学習機会の創出と健康維持増進が目的となる。	■小・青年期（小・中・高）対象 出前授業「おなか元気教室」の開催（45分） おなかには菌が住んでいる～うんちから学ぶ生活リズム（早ね・早起き・朝ごはん・朝うんち）の大切さを学ぶ。 ■成人・高齢期対象 ヤクルト健康教室の開催（60分） 消化管の働きや腸内細菌の役割など、腸内環境の大切さを学び、腸年齢チェックや健腸体操などを交え、健康的な生活習慣などの幅広い健康情報を提供する。	小学生 中学生 保護者 教職員	随時相談	いわきヤクルト販売株式会社
14	サッカーを中心とするスポーツ	サッカーを中心とするスポーツを通して、青少年の心身の健全育成を図り、生涯スポーツの基礎となる運動の楽しさを味わわせる。	○サッカー及び各種スポーツを通じた健全な青少年育成に関する事業キッズ、ジュニア、ジュニアユーススクール ○サッカー及び各種スポーツの指導者育成に関する事業 ・指導者講習会の受講 ・審判講習会の受講 ○サッカー及び各種スポーツの普及のための各種イベントの管理運営に関する事業・ジュニアチーム・ジュニアユースチーム交流会 他チームを招待しての交流会 【小学生・中学生】 ・プロサッカーコーチを招聘しての地域サッカースクール	小学生 中学生	好間多目的グラウンド等	特定非営利活動法人 水石フットボールクラブ
15	朗読会の開催	①読書への興味の醸成、②読書による自己啓発・自己形成の促進	東西の各種の文学作品を朗読する。	小学生 中学生 一般市民	暮らしの伝承郷等	いわき絵本と朗読の会 朗読サロン・ミモザ
16	おはなし会（絵本読みきかせ）の開催	①人間、環境、自然、動物等を大切にする心の育成、②読書への興味の醸成	各種絵本の読み聞かせを行う。	幼児 小学生	草野心平記念館等	いわき絵本と朗読の会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
17	小中学生向けパソコン教室	プログラミングに対する興味・関心の向上を図るため学習機会を提供する。	ロボット制御やゲーム等のプログラミング学習を行う。	小学校4～6年生 中学生	いわきコンピュータ・カレッジ	いわきコンピュータ・カレッジ
18	福祉体験活動	学校～施設での体験を通じて地域社会の一員としての自覚を持っていただく。視野を広げ人々とのふれあいを通して自己の在り方や生き方を考える機会とする。当施設～高齢者福祉施設や高齢者について知っていただく機会とする。	依頼を受け、体験活動の受入れ。(利用者とのコミュニケーション、レク活動、車いす清掃など)	中学校3年生	特別養護老人ホームせいざん荘	特別養護老人ホームせいざん荘
19	職場体験活動	学校～福祉の仕事の体験活動。福祉の仕事の講義、質疑応答。当施設～高齢者福祉施設や高齢者について知っていただく機会とする。	依頼を受け、体験活動の受入れ。(福祉の仕事の講義、利用者とのコミュニケーション、レク活動、車いす清掃など)	中学校3年生	特別養護老人ホームせいざん荘	特別養護老人ホームせいざん荘
20	福祉施設体験ツアー	未来を担う子どもたちが、福祉施設見学や障がいがある方々とのふれあい体験を通して、他者への思いやりの心を育むとともに、自分たちが住むまちの福祉の現状などを理解し、今後の福祉活動への積極的な参加を図ることをねらいとしている。	①施設見学と体験(野の花ホーム)・車椅子からベッドへの移乗・おむつ交換など ②レクリエーション(体育館)・バレーボール、バスケットボール・車椅子体験 ③昼食(A型つばさカフェ) ④野菜の収穫体験(B型かがやき)・きゅうり、ナスなど ⑤施設見学と訓練体験・口腔体操体験・さき織り見学・ボールペン組み立てなどの手先を動かすトレーニング体験	小学校4・5年生	法人内施設	社会福祉法人いわき福音協会
21	海と山夏休み漁業体験交流会	漁船の乗船体験と水産業の学習を通して、漁業と水産資源への理解を深め、地場産業の振興と地域の食文化継承の重要性を学ぶ機会を設ける。	石川町と久之浜・大久地区の子どもたちと保護者等が、本市の水産業の現状を学ぶとともに、漁船の乗船体験を行う。	小学生とその保護者等	久之浜漁港	久之浜・大久地域づくり協議会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
22	本社ならびに物流センターの見学	いわきを拠点に、婦人服において全国展開する当社の本社ならびに物流センター（全国に1ヶ所）を見学してもらい、いわき市から全国に拡大した経緯や「モノ」の流れを理解し、就業意識の向上に役立ててもらいたい。	小中学校や高校を対象とした本社ならびに物流センター見学の受け入れを行う。	小学校4～6年生 中学生 高校生	(株)ハニーズホールディングス物流センター	(株)ハニーズホールディングス
23	犯罪非行の未然防止のための学校との連携事業	薬物乱用防止や犯罪非行防止の啓発・指導を行い、犯罪少年を生まない安全安心な社会づくりに貢献する。	薬物乱用の恐ろしさや犯罪非行からの更生、立ち直りの困難さを周知し、また、SNSの安全・安心な使用方法を映像や資料等を使用した説明を通し指導する。	小学校4～6年生 中学生	いわき南地区小中学校	いわき南地区保護司会
24	みんなで育てよう！オーガニックコットン	震災をきっかけとしていわき市を中心に始められた「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」の取り組みを、実際の栽培体験を通して知ること、自分たちの衣服の原料について、環境に配慮した暮らしについて、震災が地域にもたらした影響について学ぶ機会とする。	①種や栽培方法のマニュアルを提供する形でのコットン栽培の実施 ②収穫したコットンを使用しての糸紡ぎ体験やコットンベИБづくり教室の開催	小学生	各小学校	特定非営利活動法人 ザ・ピープル
25	いわきとつくばを結ぶ「科学体験キャンプ in いわき」	東日本大震災から11年が経過し、被災地はまだ復興途上で、そこに住む子どもたちも学習に不自由な状況にあると思われる。その子どもたちが1日共に過ごすことでお互いに親交しながら、科学に関心を持ち、理解を深めて、科学者・技術者への夢をもつこと期待して、科学体験キャンプを行う。講師スタッフは科学の街つくばより、いわき市へ出向いて科学教室を開き子どもたちと交流する。	科学体験プログラム	小学校4～6年生	いわき海浜自然の家	特定非営利活動法人 いわきクラブ

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
26	ユネスコ活動	ユネスコ憲章の精神にのっとり、教育・科学・文化を通じて、国際理解と国際協力を進め、世界の平和に貢献し、あわせて地域社会の向上に寄与することを目的とする。	ユネスコ世界寺子屋運動、世界文化遺産保護運動への協力を重点活動目標とし、さらに青少年へのユネスコ精神啓発に努める。 ・青少年平和シンポジウム：児童・生徒をパネリストとして大人との協議の中で意見交換を行う。 ・ユネスコ出前授業：平和授業を市内12小学校（25学級）で実施 ・ユネスコ作文コンクール：小学生（5～6年生）及び中学生を対象として、平和などをテーマとした作文コンクールを実施する。 ・書き損じはがき回収：回収した書き損じハガキ等を換金して、世界の学校に行けない子どもたちなどの学びの支援を行う。 ・文化講演会（年2回）：会員の視野の拡大のため研修を行う。 ・SDGs（一人も残さない持続可能な未来をつくる）研修会の開催。	小学生 中学生	文化センター	いわきユネスコ協会
27	親子クッキング教室	親子がガスを使用し、楽しみながら協力し料理を作成することによって、親子の絆を深め、食に対する大切さと食材等を学ぶ場として開催する。	料理講師の説明指導のもと、親子が料理を作成、試食する。	小学生とその保護者	東部ガスショールーム	東部ガス福島支社平事業所
28	親子で体験クッキング	親子が食材（野菜）を収穫し、楽しみながら協力して料理を作成することによって、親子の絆を深め、食に対する大切さと食材の旬を学ぶ場として開催する。	収穫した野菜を使用し料理講師の説明指導のもと、親子が料理を作成、試食する。	小学生とその保護者	東部ガスショールーム	東部ガス福島支社平事業所
29	出張食育事業	希望があった市内の小学校及び保育園へ、料理講師と社員を派遣し、家庭科授業時に環境に優しく資源を無駄遣いしない事、また火を使用することに主眼を置いた調理実習を行う。	料理講師と当社社員の説明指導のもと、児童や園児親子と楽しく学びながら料理を作成、試食する。	幼児 小学生とその保護者	各保育園、各小学校	東部ガス福島支社平事業所

3 青年期の学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	文字に描く夢講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	物語を書くことに興味がある人向けの講座として、書くきっかけを作る入門コース（1回／年）を実施する。	中学生 高校生	生涯学習プラザ	文化振興課
2	文章づくりのいろは	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	ジャンルを問わず、文章創作の基本を学ぶ初級編の講座。（年1回（2日間））	中学生以上	生涯学習プラザ	文化振興課
3	芥川賞作家に学ぶ小説講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	プロの小説家の感覚に触れることができる本格的に小説を書きたい人向けの上級編の講座（年1回（2日間））	一般市民	生涯学習プラザ	文化振興課
4	アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校	いわき市内で弦楽器を習う子どもの人口増、弦楽器愛好家の下支えと底上げ	市内で弦楽器を習う子ども・大人を対象に、プロの弦楽器奏者による指導を行う。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
5	舞台技術基礎講座	「はじめの一步」は、舞台技術者を目指す方、芸術活動を行っている方に舞台技術を学ぶ機会を設け、舞台技術に対する知識や関心を持ってもらうことを目的として行う。「ステップ2」は、「はじめの一步」で学ぶ基礎知識のみにとどまらず、次のステップとして、舞台技術に関わる市民の継続的な人材育成を目的に行う。	アリオスの舞台スタッフを講師とした、舞台技術（舞台・照明・音響）に関する講座。初心者向けの「はじめの一步」（対象：中学生以上）と、よりステップアップした「ステップ2」（対象：高校生以上）からなる。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	生涯スポーツ振興事業	子どもから高齢者まで、幅広い世代・層に対し生涯スポーツの振興を図り、市民の健康増進や体力の向上を図る。	・体操教室やなわとび教室など各種市民スポーツ教室の開催 ・子どもの日及び体育の日に合わせた体育施設無料開放事業の実施 ・家庭で取り組むことができる運動を親子で体験する「親子体力向上セミナー」など	一般市民	市内体育施設等	スポーツ振興課
7	エイズ・性感染症予防教育	感染症予防及びHIV抗体検査の普及啓発を図り、若い世代や同性愛者における感染拡大防止を目的とする。	産婦人科医師又は保健師による講話を行う。	中学生 高校生 大学生 専門学校生等	—	保健所総務課
8	次世代医療人材育成事業	地域の医療現場の体験を通して、地域医療の実情を知ってもらうとともに、医師・看護師等の職業の重要性について理解を深め、地域医療従事者を目指す中高生の育成を図る。	○病院内の見学 ○医療体験 ・点滴/採血トレーナーを使用した採血体験 ・縫合練習キットを使用した縫合体験など ※参加者の募集や事業内容については、県市教育委員会と連携して実施	中学生 高校生	市内病院	地域医療課
9	いわき市高校生就職支援事業	高校生のキャリア形成に対する意識を高め、就職に向けた意識の向上と地域で働く意識の醸成、就職後の早期離職の減少を図ることを目的とする。	①いわきの“職”体感ツアー ②仕事人の話を聞いてみよう ③保護者向け説明会 ④高校生と保護者のための地元企業説明	高校生とその保護者	—	商業労政課
10	海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業	風評等による本市水産物の買い控えと、魚離れが加速化している子どもや学生等の若い世代を対象に、子供向けの体験実習など各年代層に応じた事業を実施することで、本市の水産業や「常磐もの」への理解・関心を深め、魚食普及を推進し、その姿を広く情報発信することにより、「常磐もの」のイメージアップ及び認知度向上を図る。	保育所・幼稚園児、小・中学生等の各年代に応じ、魚拓づくりや魚のさばき方教室などの体験学習等を実施。	幼児 小学生 中学生 高校生 大学生	—	水産課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
11	市役所出前講座 における市職員 等の派遣	市役所がかかわる 仕事を学習メニュー として取りそろえ、市 職員を講師として地 域等に派遣し、市民の 自発的な生涯学習活 動を支援する。	出前講座の中に、青 少年に関するメニュ ーを設け、団体等の要 請に基づき、出前講座 を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
12	公民館事業	住民の教養の向上、 健康の増進、情操の純 化を図り、生活文化の 振興、社会福祉の増進 に寄与することを目 的に各種事業等を実 施する。	青少年を対象とし て、多様な学習機会や 仲間づくりにつなぐ る教室・講座等を開催 する。	一般市民	各公民 館等	各公民館
13	青少年ボラン ティア事業	ボランティア活動 を通して、青少年の社 会貢献意識の高揚を 図るとともに、自らの 成長や地域との交流 の機会を提供する。	市内の中学生や高 校生等からボランテ ィア活動への参加希 望者を募り、ボランテ ィアを必要とする事 業主へ派遣する。	中学生 高校生 等 16歳以 上25歳 未満 の方	—	生涯学習課
14	生涯学習プラザ 事業	市民の多様な学習 ニーズに応え、生涯学 習活動や交流活動を より一層促進するた め、様々な講座を実施 する。	18歳以上の市民を 対象として、現代的課 題に関する学習機会 の提供をはじめ、市民 ニーズの高い講座等 を開催する。	一般市民	生涯学 習プラ ザ	生涯学習プラ ザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	サマーショート ボランティアス クール	市内の高等学校の 生徒の皆さんに、夏休 みを中心とした一定 期間、ボランティア活 動を体験する場を提 供することにより、自 分たちが住む地域社 会の福祉の現状や問 題を理解していただ き、今後のボランテ ィア活動への積極的 な参加を促し振興を 図ることを目的とし ている。	開校式・閉校式を含 め、市内の福祉施設 やボランティア団体 において5日間ボラン ティア活動を行う。	高校生	市内福 祉施設 等	いわき市社会 福祉協議会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	年金セミナー	若いうちから公的年金制度の意義や役割を正しく理解していただき、制度の保証が受けられないといったことにならないように仕組みや手続きを学んでいく。	依頼のあった学校へ赴き、年金制度の説明を行う。	中学生 高校生 大学生 短大生 専門学校生	各学校	日本年金機構 平年金事務所
3	きもの着付教室の開催	地域の方々に歴史ある「きもの文化」を知って頂き、日本の伝統衣装の魅力を体験して頂くと共に、着物を通して世代を超えたコミュニティを創出する。	着付教室の開催（着付ばかりではなく、着付を通して、着物の歴史、日本の文化、マナーを学ぶ。）	一般市民	—	NPO法人 きもの伝承会
4	高校生向けプログラミング教室	プログラミングに対する興味・関心の向上を図るための学習機会を提供する。	スマートフォンやパソコン用アプリケーション、ゲームのプログラミング学習	高校生	いわきコンピュータ・カレッジ	いわきコンピュータ・カレッジ
5	ビジネスプラン作成サポート授業	日本政策金融公庫が主催する『高校生ビジネスプラン・グランプリ』への応募を通じて、実社会で求められる「自ら考え、行動する力」を養う。 『高校生ビジネスプラン・グランプリ』とは？ 活力ある日本を創り、地域を活性化するためには、次世代を担う若者の力が必要です。実社会で求められる「自ら考え、自ら行動する力」を養うことのできる企業教育を推進することを目的に、全国の高校生を対象として行うビジネスプランコンテストです。	「出張授業」でビジネスプラン作成のサポート・アドバイスをを行う。	高校生	各高校	株式会社日本政策金融公庫 いわき支店

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	読書活動支援者 育成事業	(1) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティアの新規の人材育成や資質向上を図る。 (2) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティア経験者においては、さらに専門的な知識・技能の向上を図る。	① 教育事務所ごとに研修会を1日実施する。 ② 教育事務所ごとの研修会とは別に、浜通り研修会を1日実施する。なお、浜通りは相双・いわきが連携して行う。 ③ 内容、開催期日、会場等は教育事務所の計画による。 ④ 研修内容として、「実践者による事例発表」や「学校図書館関係」等の講座を入れる。読書活動に長けた方に講演をお願いしてもよい。 ⑤ 浜通り研修会の開催日に、「ビブリオバトル福島県大会地区予選会(高校生)」を実施する。	一般市民 高齢者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所

4 成人期の学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	芥川賞作家に学ぶ小説講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞(文学賞)」への応募につなげることを目的とする。	プロの小説家の感覚に触れることができる本格的に小説を書きたい人向けの上級編の講座(年1回(2日間))	一般市民	生涯学習プラザ	文化振興課
2	生涯スポーツ振興事業	子どもから高齢者まで、幅広い世代・層に対し生涯スポーツの振興を図り、市民の健康増進や体力の向上を図る。	・体操教室やなわとび教室など各種市民スポーツ教室の開催 ・子どもの日及び体育の日に合わせた体育施設無料開放事業の実施 ・家庭で取り組むことができる運動を親子で体験する「親子体力向上セミナー」など	一般市民	市内体育施設等	スポーツ振興課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	Society5.0 Study Meeting	市では、人とモノがIoTでつながり、必要な人に必要な情報が届く社会 “Society5.0”の実現に向け、AI・RPA等を活用した地域社会・行政のDX推進やMaaS等の次世代モビリティサービス、Iotを活用したスマートライフの推進など、様々な取組みを実施しており、今後、これらの取組みを強化しながら、市全体におけるスマートシティの推進を図っていく。 市全体でのSociety5.0実現に係る取組みの更なる強化・深化や、Society5.0を牽引する人材の発掘・育成に向け、新たなデジタル技術のトレンドや事例に関する理解を深めるとともに、地域のネットワークづくりを目的とした勉強会「Society5.0 Study Meeting」を開催する。	・市職員または連携協定締結企業の社員等を講師に、テーマに基づく講義・講演を聴講。 ・講義、講演内容に対する質疑応答や、講師・参加者相互の意見交換を実施。 ：セミナーとワークショップのハイブリッド方式	市職員のほか、市と連携協定を締結している企業や商工会議所・経済同友会に加盟する事業所社員、青年会議所等の地域団体の会員等を対象	会場・オンライン併用開催	スマート社会推進課
4	アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校	いわき市内で弦楽器を習う子どもの人口増、弦楽器愛好家の下支えと底上げ	市内で弦楽器を習う子ども・大人を対象に、プロの弦楽器奏者による指導を行う。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
5	舞台技術基礎講座	「はじめての一步」は、舞台技術者を目指す方、芸術活動を行っている方に舞台技術を学ぶ機会を設け、舞台技術に対する知識や関心を持ってもらうことを目的として行う。「ステップ2」は、「はじめての一步」で学ぶ基礎知識のみにとどまらず、次のステップとして、舞台技術に関わる市民の継続的な人材育成を目的に行う。	アリオスの舞台スタッフを講師とした、舞台技術（舞台・照明・音響）に関する講座。初心者向けの「はじめての一步」（対象：中学生以上）と、よりステップアップした「ステップ2」（対象：高校生以上）からなる。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	子育てコンシェルジュサービス	子ども及びその保護者、妊娠している方等がそのニーズに基づき、幼稚園・保育所等の教育・保育施設や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行う。	「窓口」「電話」「訪問」での相談・支援を行う。 ①保育所、幼稚園、認定こども園などの施設の利用案内 ②一時預かり、延長保育、放課後児童クラブ等の子育てサービスの利用案内 ③子育てに関する相談 など	乳幼児とその保護者	各地区保健福祉センター	こどもみらい課
7	プレママ・プレパパクラス	妊婦が安心して妊娠・出産時期を過ごすことができ、夫婦相互協力のもと、出産・子育て時期を迎える準備ができる。	プレパパの妊婦模擬体験・助産師の講話及び実技・妊娠期の口腔ケア・栄養士の講話・沐浴体験・おむつ交換体験・産後の子育て支援情報の提供等	初妊婦とその夫	—	こども家庭課
8	母子保健コンシェルジュサービス	妊娠期から子育て期にわたる妊娠・出産・子育てに関する様々な不安や悩みに対し、専任の保健師等が相談対応、適切なサービスにつなげることで、育児不安や虐待予防に寄与する。	・母子保健や育児に対する総合的な相談対応、サービス案内 ・親子健康手帳の交付 ・子育て応援プランの作成・配布 ・利用者や関係機関との連絡調整等	妊産婦乳幼児を抱える保護者	各地区保健福祉センター	こども家庭課
9	母子健康相談	こどもの発育発達の確認や個々の育児相談に応じ、育児不安の解消と母親同士の交流を図る。	身体計測 保健師、栄養士、歯科衛生士、心理判定員による個別相談	乳幼児とその保護者	—	こども家庭課
10	発達学習会等の講演会	児童の特性に合わせた配慮と支援方法についての学習機会を提供し、発達支援に係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専門家を講師に招き、対象やテーマに応じた講演会を開催する。	一般市民	—	こども家庭課
11	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、一般メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
12	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	成人を対象として、一般教養や歴史、生活課題、現代的課題等に対応した教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
13	いわき市青少年育成市民会議	地域の子どもは地域で守り育てるとの視点のもと、市内に13の地区推進協議会と24の支部を設け、市民および地域総ぐるみで青少年の健全育成を図る。	市全体として、メディア指導員の育成と活用、子育て学習会を実施する。また、各地区、各支部がそれぞれの特色を活かした体験学習や交流事業、見守り活動等を実施し、子どもたちの健全育成を図る。	小学生 中学生 中学生 保護者 教育関係者	—	生涯学習課
14	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動により一層促進するため、様々な講座を実施する。	現代的課題に関する学習機会の提供をはじめ、市民ニーズの高い講座・教室の開催、人材育成事業を実施する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	絵本講座の開催	家庭あるいは公共施設における絵本読みかきの促進を図る。	絵本読みかきの理論と実技の指導を行う。	一般市民	公民館 生涯学習プラザ	いわき絵本と朗読の会
2	朗読講座の開催	①朗読する力の育成、 ②説得する力あるいは物事を伝える力の育成（声に出して読む・聞かせることの有意性を実感させる）	朗読実技の指導を行う。	小学生 中学生 一般市民	小中学校、生涯学習プラザ等	いわき絵本と朗読の会
3	きもの着付教室の開催	地域の方々に歴史ある「きもの文化」を知って頂き、日本の伝統衣装の魅力を体験して頂くと共に、着物を通して世代を超えたコミュニティを創出する。	着付教室の開催（着付ばかりではなく、着付を通して、着物の歴史、日本の文化、マナーを学ぶ。）	一般市民	—	NPO法人 きもの伝承会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	地域でつながる 家庭教育応援事業 家庭教育応援企業の募集	・家庭教育を推進するための環境づくりに取り組む企業等を募集し、資料の提供、運営のアドバイス、講師の紹介等の支援を行い、地域の家庭教育の推進を働きかける。	・家庭教育の推進に関する下記の取組を実施する企業等を募集する。 1 職場の家庭教育推進 2 生活習慣を向上させる取組 3 学校行事への参加促進 4 職場見学・体験の実施 5 地域行事への協力・支援	企業・事務所等に従事する経営者及び職員	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
5	地域でつながる 家庭教育応援事業 親子の学び応援講座	いわき地域における家庭教育を推進するため、モデル連合PTA校を設置して、「親子の学び応援講座」を開催し、親の学び・家庭での実践活動を支援する。	モデル連合PTA校の児童・生徒の実態や、学校・地域の課題に合わせて、講座内容を検討し実施する。	小学生 中学生 保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
6	地域でつながる 家庭教育応援事業 家庭教育支援者域別研修	地域の課題を受け、その解決に向けた研修会を行うとともに、地域の家庭教育支援者の実践力を高める。	講義や演習を中心に行い、受講者が支援活動に活かすことができるようにする。 受講者同士の交流が図られる実践的な内容とする。	家庭教育支援者 小学生 中学生 の保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
7	読書活動支援者育成事業	(1) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティアの新規の人材育成や資質向上を図る。 (2) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティア経験者においては、さらに専門的な知識・技能の向上を図る。	① 教育事務所ごとに研修会を1日実施する。 ② 教育事務所ごとの研修会とは別に、浜通り研修会を1日実施する。なお、浜通りは相双・いわきが連携して行う。 ③ 内容、開催期日、会場等は教育事務所の計画による。 ④ 研修内容として、「実践者による事例発表」や「学校図書館関係」等の講座を入れる。読書活動に長けた方に講演をお願いしてもよい。 ⑤ 浜通り研修会の開催日に、「ビブリオバトル福島県大会地区予選会(高校生)」を実施する。	一般市民 高齢者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
8	創業セミナー～ 新たな事業を始めるみなさまに～	操業を考えているが、何から手を付けばよいかわからない方、これから具体的な計画を練ろうとしている方などを対象に操業に必要な知識や情報、事業計画や資金計画の立て方などをわかりやすく解説。不安や準備不足を解消する。	講師を派遣する。	成人	—	株式会社日本 政策金融公庫 いわき支店

5 高齢期の学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	芥川賞作家に学ぶ小説講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞（文学賞）」への応募につなげることを目的とする。	プロの小説家の感覚に触れることができる本格的に小説を書きたい人向けの上級編の講座（年1回（2日間））	一般市民	生涯学習プラザ	文化振興課
2	生涯スポーツ振興事業	子どもから高齢者まで、幅広い世代・層に対し生涯スポーツの振興を図り、市民の健康増進や体力の向上を図る。	・体操教室やなわとび教室など各種市民スポーツ教室の開催 ・子どもの日及び体育の日に合わせた体育施設無料開放事業の実施 ・家庭で取り組むことができる運動を親子で体験する「親子体力向上セミナー」など	一般市民	市内体育施設等	スポーツ振興課
3	いわき市シルバーリハビリ体操事業	市民自らが体操指導士となり、地域の高齢者等を対象にシルバーリハビリ体操の普及と体操の実践・指導を行うことで、介護予防意識の要請と高齢者の社会参加、生きがいづくり活動の推進を図る。	①シルバーリハビリ体操指導士の養成 ②シルバーリハビリ体操指導士の派遣調整	高齢者	—	地域包括ケア推進課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	いきいきシニアボランティアポイント事業	高齢者の自主的な介護予防活動活動及び地域福祉活動等を奨励・支援するため、市が指定するボランティア活動等に参加した高齢者にポイントを付与し、当該ポイントを商品等に還元することにより、高齢者の社会参画の促進と介護予防を推進することを目的とする。	市が指定する活動を概ね1時間行うことで1ポイントを付与し、ポイント数に応じて商品と交換できるもの。(1日の上限は2ポイント・年間の上限は50ポイント)	65歳以上のいわき市民	—	地域包括ケア推進課
5	シルバーピカード(高齢者スポーツ大会)補助事業	スポーツを通じて健康増進を図るとともに、相互の親睦交流を深めることを目的とする。	市内の老人クラブの会員を対象に運動会を開催する。	高齢者	総合体育館	介護保険課
6	「知恵と技の交歓教室」補助事業	高齢者と若い世代(幼児・子供等)が一堂に会し、伝承活動(昔の遊び・遊具作りなど)を通じて互いに話し合い、ふれあいながら、相手に対する理解を深め、高齢者と若い世代が共に仲良く暮らしていける地域社会の実現を目指すことを目的とする。	市内の幼稚園・保育園・小学校・集会所・公民館及び公共広場を利用し、次のような取組みを実施する。 実施：いわき市老人クラブ連合会 ○伝承遊具作りと遊び方指導(竹細工・藁細工・紙細工・手芸) ○餅つき大会・料理教室(餅つきやすいとんを作り会食) ○スポーツを通じ児童と交流(グラウンドゴルフ・ゲートボール・クロリティ・輪投げ等)	幼児 小学生 高齢者	各小学校等	介護保険課
7	輝く年輪パワー発表会(シルバーフェア)	市内に居住する高齢者が制作した作品を公開展示する機会(創作展)や、サークル活動等を通して学んだ民謡や舞踊などを発表する機会(芸能祭)を通して、高齢者の制作意欲の向上と積極的な社会参加を促し、高齢者のいきがづくりを支援する。	市内に居住する高齢者が制作した作品を公募・公開展示し、優秀作品等を表彰する(いわき市老人クラブ連合会に委託)。	高齢者	文化センター	介護保険課
8	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、高齢期の生活等に役立つ学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
9	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	高齢者を対象として、一般教養や歴史、生活課題、現代的課題等に対応した教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
10	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動により一層促進するため、様々な講座を実施する。	現代的課題に関する学習機会の提供をはじめ、市民ニーズの高い講座・教室の開催、人材育成事業を実施する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	つどいの場	高齢者相互の交流と介護予防及び心身の健康保全を図る	・シルバーリハビリ体操 月1回実施（指導士2名） ・各種学習講座や講話 月1回実施	高齢者	白水上代集会所	白水地区を元気にする会
2	読書活動支援者育成事業	（1）学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティアの新規の人材育成や資質向上を図る。 （2）学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティア経験者においては、さらに専門的な知識・技能の向上を図る。	① 教育事務所ごとに研修会を1日実施する。 ② 教育事務所ごとの研修会とは別に、浜通り研修会を1日実施する。なお、浜通りは相双・いわきが連携して行う。 ③ 内容、開催期日、会場等は教育事務所の計画による。 ④ 研修内容として、「実践者による事例発表」や「学校図書館関係」等の講座を入れる。読書活動に長けた方に講演をお願いしてもよい。 ⑤ 浜通り研修会の開催日に、「ビブリオバトル福島県大会地区予選会（高校生）」を実施する。	一般市民 高齢者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所

第2節 生活課題に関する学習の推進

少子高齢化、高度情報化、そして人口減少社会の到来など、社会状況の大きな変化は、地域や家庭、私たちの暮らしの中にも変化を及ぼし、それに伴い新たな学習課題が生まれてきています。そして、各人がより豊かな人生を送るためには、それら生活課題に対応した学習を通して、課題解決や自己実現を図っていく必要があります。

このため、権利や義務に関する学習をはじめ、男女共同参画、福祉、消費生活、交通安全、防火・防災、趣味・教養等に関する学習機会の整備に努めるとともに、市民の多様で高度な学習ニーズに応える市民大学の充実に努め、生活課題に関する学習の推進を図ります。

1 権利・義務に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市民後見人養成講座	成年後見人等受任者不足に対応する一つの方法として市民後見人を養成する講座を実施し、新たな後見人の育成を図る。 また、新たな権利擁護の担い手としても活躍を期待するところであり、積極的に養成し、もって地域福祉の推進を図る。	成年後見人等受任に関する基礎知識の習得等	20歳以上70歳未満の方	文化センター	保健福祉課
2	要保護児童対策地域協議会	要保護児童及びその保護者に関する情報その他要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換を行う。	要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換、支援の内容を検討する。	関係機関職員	—	こども家庭課
3	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、権利や義務に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
4	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	権利・義務に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	年金セミナー	若いうちから公的年金制度の意義や役割を正しく理解していただき、制度の保証が受けられないといったことにならないように仕組みや手続きを学んでいく。	依頼のあった学校へ赴き、年金制度の説明を行う。	中学生 高校生 大学生 短大生 専門学校生	各学校	日本年金機構 平年金事務所
2	出前講座	法務局で取り扱っている業務を広く周知すると共に、各制度の意義を市民の皆様に理解していただき、積極的に各制度を活用していただくことを目的とする。	相続登記手続きや法定相続情報証明制度の内容に関する講義を実施する。	一般市民	—	福島地方法務局
3	人権教室	いじめ等について考える機会を作ることによって、子どもたちが相手への思いやりの心が生命の尊さを学ぶこと等を目的とする。	毎年年度末に、教室開催の申し込みを各学校から募集し、学校の要望をふまえて、人権擁護委員が学校を訪問して人権に関する教室を実施する。	小学生 中学生	各学校	いわき人権擁護委員協議会

2 男女共同参画社会に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	男女共同参画の日事業	男女共同参画についての理解と関心を深め、男女が共に社会のあらゆる分野の活動に自ら積極的に参画する意欲を高めることを目的とする。	毎年11月の第2日曜日の「男女共同参画の日」にトークショーや市民参加型イベント等を実施する。	一般市民	—	男女共同参画センター
2	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、男女共同参画に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	男女共同参画に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

3 地域における福祉に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき・ふれあい・ふくし塾	できるだけ多くの市民が福祉の問題に関心を持ち、福祉の心を育み、ふくし塾受講後に、ボランティア活動や地域福祉活動等の福祉のまちづくりに参加する市民を育成することを目的とする。	福祉に関する講義及び障害者施設等での課外活動による実践的学習を行う。	市内に居住、または通勤、通学している方で福祉に関心がある方	—	保健福祉課
2	音訳奉仕者養成講習会	視覚障がいのある方に音声情報（新聞、雑誌、文芸図書等を音声に変えたもの）の提供を行う音訳奉仕者として活動できる方を養成する。	音訳（朗読・機器操作）の基礎訓練を行う。	高校生を除く18歳以上の本市に居住、通勤している方	いわきサン・アビリティーズ等	障がい福祉課
3	手話講習会	聴覚障がいや音声言語機能障がいがある方のコミュニケーションを円滑にするための手話通訳奉仕員として活動できる方を養成する。	初歩的な手話の学習から手話基本文法を学ぶ。	高校生を除く18歳以上の本市に居住、通勤している方	いわきサン・アビリティーズ等	障がい福祉課
4	点訳者養成講習会	視覚障がいのある方に日常生活情報等の点訳を行う点訳者として活動できる方を養成する。	基礎的な点訳の学習を行う。	高校生を除く18歳以上の本市に居住、通勤している方	いわきサン・アビリティーズ等	障がい福祉課
5	要約筆記者養成講習会	中途失聴者等に対し、会話や講演会の内容を文字に換えて伝える要約筆記者として活動できる方を養成する。	初歩的な要約筆記訓練を行う。	高校生を除く18歳以上の本市に居住、通勤している方	いわきサン・アビリティーズ等	障がい福祉課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	オレンジカフェ 以和貴	認知症の方とその家族等が、認知症によって生じた生活の変化・混乱・漠然とした不安感等を、同じ立場の方と共有、共感することで解消することができ、専門職等の配置により最初の相談窓口として適切なケアに結び付けることができるほか、地域住民の交流の場を創出することで、認知症の正しい知識の普及啓発を図り、認知症の方とその家族を地域で支える体制の構築を目的とする。	専門職による相談 家族介護者同士の交流 運動等のレクリエーション 認知症に関する知識の普及啓発	一般市民	—	地域包括ケア 推進課
7	いわき市シルバーリハビリ体操事業	市民自らが体操指導士となり、地域の高齢者等を対象にシルバーリハビリ体操の普及と体操の実践・指導を行うことで、介護予防意識の要請と高齢者の社会参加、生きがいづくり活動の推進を図る。	①シルバーリハビリ体操指導士の養成 ②シルバーリハビリ体操指導士の派遣調整	高齢者	—	地域包括ケア 推進課
8	つどいの場創出 支援事業	市が介護予防に資すると判断する地域住民が主体的に運営するつどいの場を地域の実情に応じて充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者やつどいの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進することを目的とする。	高齢者の集まるつどいの場について、コーディネーターを各圏域に配置して運営をサポートするとともに、新たなつどいの場の立上げを支援する。また、活動に対して補助金を交付する。	高齢者	—	地域包括ケア 推進課
9	いきいきシニアボランティアポイント事業	高齢者の自主的な介護予防活動活動及び地域福祉活動等を奨励・支援するため、市が指定するボランティア活動等に参加した高齢者にポイントを付与し、当該ポイントを商品等に還元することにより、高齢者の社会参画の促進と介護予防を推進することを目的とする。	市が指定する活動を概ね1時間行うことで1ポイントを付与し、ポイント数に応じて商品と交換できるもの。(1日の上限は2ポイント・年間の上限は50ポイント)	65歳以上のいわき市民	—	地域包括ケア 推進課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
10	輝く年輪パワー 発表会（シルバ ーフェア）	市内に居住する高 齢者が制作した作品 を公開展示する機会 （創作展）や、サーク ル活動等を通して学 んだ民謡や舞踊など を発表する機会（芸能 祭）を通して、高齢者 の制作意欲の向上と 積極的な社会参加を 促し、高齢者のいきが いづくりを支援する。	市内に居住する高 齢者が制作した作品 を公募・公開展示し、 優秀作品等を表彰す る（いわき市老人クラ ブ連合会に委託）。	高齢者	文化セ ンター	介護保険課
11	発達学習会等の 講演会	児童の特性に合わ せた配慮と支援方法 についての学習機会 を提供し、発達支援に 係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専 門家を講師に招き、対 象やテーマに応じた 講演会を開催する。	一般市民	－	こども家庭課
12	市役所出前講座 における市職員 等の派遣	市役所がかかわる 仕事を学習メニュー として取りそろえ、市 職員を講師として地 域等に派遣し、市民の 自発的な生涯学習活 動を支援する。	出前講座の中に、福 祉に関する学習メニ ューを設け、市民の要 請に基づき、出前講座 を実施する。	一般市民	－	生涯学習課
13	公民館事業	住民の教養の向上、 健康の増進、情操の純 化を図り、生活文化の 振興、社会福祉の増進 に寄与することを目 的に各種事業等を実 施する。	福祉に関する教室・ 講座等を開催する。	一般市民	各公民 館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	おしゃべりカフ ェ「コスモス」	DV被害者、人権侵 害被害女性達の居住 地域での孤立を防ぐ とともに、地域からの 理解を深め、人や社会 とのつながりをつく る。 ひとり暮らしの女性 達や震災からの被災 女性の孤立を防ぐ。	前半は参加者の気 持ちをときほぐすた めのお楽しみ企画を 実施する。 後半はテーマを決め ての話し合いをする。	成人 高齢者 の女性	文化セ ンター 等	NPO 法人 いわきふれあ いサポート

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	サマーショートボランティアスクール	市内の高等学校の生徒の皆さんに、夏休みを中心とした一定期間、ボランティア活動を体験する場を提供することにより、自分たちが住む地域社会の福祉の現状や問題を理解していただき、今後のボランティア活動への積極的な参加を促し振興を図ることを目的としている。	開校式・閉校式を含め、市内の福祉施設やボランティア団体において5日間ボランティア活動を行う。	高校生	市内福祉施設等	いわき市社会福祉協議会
3	青少年福祉体験学習	福祉への関心と理解を深め、共に生き、支え合う心を育むことを目的とする。	・高齢者疑似体験 ・車椅子体験 ・聴覚障がいに関する理解と手話体験 ・視覚障がいに関する理解と点字体験 等	小学校4年生～中学校3年生 高校生	各学校	いわき市社会福祉協議会
4	視覚障がい者サポーター講座	視覚障害に関する知識、技術を学ぶ。	眼科医による眼科概論 当事者の心理サポート実習など	成人	－	視覚障害者サポートグループゆかり(縁)
5	介護施設の慰問	介護施設等の慰問をし、踊りを通じて社会に貢献することを目的とする。	介護施設へ慰問し、踊りを通じて楽しんでいただく。	高齢者	－	雅の会
6	慰問	出向く先々での笑顔に会うためと、自分たちの健康のため。	毎月、老人ホームへの慰問を行う。	高齢者	－	ボランティア秋桜会
7	しらゆり祭(文化祭)	地域の人々に看護について関心を持ってもらうため、一般公開として交流の機会とする。	看護紹介、血圧測定、手浴、ハンドマッサージ、バザー、学校紹介等	一般市民	松村看護専門学校	松村看護専門学校
8	サンアビススポーツ塾	障がい者スポーツを通して、障がい者の健康増進、社会参加、コミュニケーションの場として、健常者には、障がい者スポーツを通し、障がい者理解、障がい者スポーツへの理解を深めることを目的とする。	障がいの程度、体力などに合わせた、障がい者スポーツの場を提供する。	市内在住の身体、知的、精神障がい者	いわきサン・アビリティーズ	いわきサン・アビリティーズサポーターズクラブ

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
9	養成講習会	視覚障がい者のための点訳奉仕者育成をする。	点字の基礎を学び、パソコン点訳ができるように養成する。	高校生を除く18歳以上の本市に居住、通勤している方	いわきサン・アビリティーズ等	いわき点訳グループ
10	音訳奉仕者養成講習会	視覚障がい者に情報を声にして届けるためには、正しく、聞き取りやすく、速やかに音声にしなければならない。 また、録音されたものをCDにする技術も必要となる。 養成講習会では音訳と機器講習を学び、視覚障がい者の目の代わりとして墨字情報を利用者に伝えることを目的とする。	1年目は初級編(10回程度) 基本的な読み方の技術を学ぶ。また、DR-1を使い、録音技術を学ぶ。 2年目は中級編(10回程度) 図・表・写真などを説明する技術を学ぶ。またパソコンを使い編集する技術も学ぶ。 音訳の講師には、全国視覚障がい者情報提供施設協会公認講師を東京から来ていただいている。	成人	いわきサン・アビリティーズ等	いわき声の奉仕グループ
11	福祉事業所見学の受け入れ	当該施設は障がいのある方々が市民の皆さんから提供された古着を工業用ウエスに加工して、地域の会社(精密加工、鉄工所(自動車関係等))で役立ててもらっている。作業を通して、仲間意識や生産力アップを目指して、地域で豊かに暮らしていけることを目標としている。	古着を再利用して工業用ウエスをつくる工程の見学を行う。	一般市民	特定非営利活動法人 ワークショップあいあい	特定非営利活動法人 ワークショップあいあい
12	福祉体験活動	学校～施設での体験を通じて地域社会の一員としての自覚を持っていただく。視野を広げ人々とのふれあいを通して自己の在り方や生き方を考える機会とする。当施設～高齢者福祉施設や高齢者について知っていただく機会とする。	依頼を受け、体験活動の受入れ。(利用者とのコミュニケーション、レク活動、車いす清掃など)	中学校3年生	特別養護老人ホームせいざん荘	特別養護老人ホームせいざん荘
13	職場体験活動	学校～福祉の仕事の体験活動。福祉の仕事の講義、質疑応答。当施設～高齢者福祉施設や高齢者について知っていただく機会とする。	依頼を受け、体験活動の受入れ。(福祉の仕事の講義、利用者とのコミュニケーション、レク活動、車いす清掃など)	中学校3年生	特別養護老人ホームせいざん荘	特別養護老人ホームせいざん荘

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
14	法人内各事業所のお祭り	法人内の各事業者がある地域の方々、ボランティア参加をしてくださる、学生、児童、とその保護者との交流の場を設け、施設・障がい者への理解、協力の促進を図る。	各事業所におけるお祭り。(ボランティアによる、ダンス、音楽演奏、中学生等による吹奏楽、地域の方、施設保護者会の協力による模擬店の出店等)	一般市民	いわき学園等	社会福祉法人育成会
15	社会福祉法人育成会講演会	毎年、その時々知的障害者福祉を取り巻く環境に即した講師による講演会を開催し、知的障害者支援の在り方、支援の重要性と意義の考察を深めることを目的とする。	法人内関係者に加え、いわき市内の大学・短大及び特別支援学校の生徒、職員、県内障害福祉関連事業所の関係者、いわき市障がい福祉課等行政関係者を対象とし、法人が実施する講演会。	一般市民	ハワイアンズラピータ等	社会福祉法人育成会
16	オープンハウス(病院見学会)	地域の皆様や患者様に、当院の果たしている役割や機能について、ご理解を深めて頂くこと、また、身体的・精神的な癒やしを提供することを目的とする。	診療の内容や実績等をパネル展示や体験コーナーを設置し、紹介する。	一般市民	独立行政法人労働者健康安全機構 福島労災病院	独立行政法人労働者健康安全機構 福島労災病院
17	福祉施設体験ツアー	未来を担う子どもたちが、福祉施設見学や障がいがある方々とのふれあい体験を通して、他者への思いやりの心を育むとともに、自分たちが住むまちの福祉の現状などを理解し、今後の福祉活動への積極的な参加を図ることをねらいとしている。	①施設見学と体験(野の花ホーム)・車椅子からベッドへの移乗・おむつ交換など ②レクリエーション(体育館)・バレーボール、バスケットボール・車椅子体験 ③昼食(A型つばさカフェ) ④野菜の収穫体験(B型かがやき)・きゅうり、ナスなど ⑤施設見学と訓練体験・口腔体操体験・さき織り見学・ボールペン組み立てなどの手先を動かすトレーニング体験	小学校4・5年生	法人内施設	社会福祉法人いわき福音協会

4 消費生活に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	親子で学ぶ消費生活講座(親子教室)	小学生及びその保護者に消費生活に係る学習機会を提供することで、消費生活への関心を高めるとともに、かしこい消費者になるための意識醸成を図る。	小学生とその保護者が一緒に参加する講座や実験等を行う。	小学校4～6年生とその保護者	生涯学習プラザ	消費生活センター
2	消費者教育推進事業	消費者としての合理的な意思決定力、被害・危険の認識や回避、また被害に遭った場合の対処方法など、確かな知識と能力を身につけたうえで、それぞれが「消費者市民社会」の一員として行動できる「自立した消費者」を育成する。	①消費者教育推進講座 ②小・中学校用副読本の配付 ③教本(成人用)の配付	一般市民	学校、公民館等	消費生活センター
3	食の子ども探検隊(一日食品衛生監視員体験)実施事業	小学生(高学年)を対象に、食の安全を確保するための行政の取り組みや、大型小売店(スーパーマーケット)における、食品の衛生的取扱いに対する取り組みを確認してもらいながら、食品衛生に関する知識の醸成を目的とする。	普段は立入ることができない、大型小売店(スーパー)のバックヤードへ保健所職員とともに立入り、食品事業者がどのように食の安全に取り組んでいるのか、どのようにして消費者に安全・安心な食品を届けているのかを実際に見て、聞いて体験をすることで、食品の安全性について考え、自主的に食の安全・安心の確保に取り組む姿勢を育むことを目的とし、一日食品衛生監視員体験会を開催する。	小学生5～6年生	イオンいわき店	保健所生活衛生課
4	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、消費生活に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
5	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	消費生活に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	フードバンクを知るための学習会	本会では食品廃棄物削減並びに生活困窮者支援の目的で、「フードバンクいわき」の運営を行っている。身近な生活の中で食品廃棄物がどのように生まれているのかを知る機会を設けるとともに、各人の生活の中でできる消費行動の見直し、生活困窮者支援ボランティア活動の実践例としてフードバンク事業について広く学んでもらう機会を設ける。	直近のデータに基づく食品廃棄物の現状に関する講話。 「フードバンクいわき」支援事例に基づくフードバンク事業の概要説明と、いわきでの生活困窮者の状況報告。 実際に各人の家庭から食品廃棄物を出さないようにするための工夫を考えるワークショップ。	一般市民	市内公共施設	特定非営利活動法人ザ・ピープル

5 交通安全に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、交通安全に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
2	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	交通安全に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	交通安全教室	交通事故防止と交通安全意識の高揚	福島県警の協力を得て、横断歩行のシミュレーションを体験する。	自治会役員 高齢者	若葉台集会所	若葉台自治会

6 防火・防災・救急活動に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき震災伝承 みらい館運営事業	東日本大震災でいわきが経験した震災の記憶や教訓を風化させず、確実に後世へと伝えていくことにより、災害に対する危機意識及び防災意識の醸成等を図っていく。	自らの体験を通して、震災の記憶や教訓を生々の声で伝える震災語り部による震災講話の実施や、市内小中学校が行う校外学習及び被災地視察、教育旅行等への語り部の派遣に係るマッチング等、コーディネートに取り組む。	小・中学生 一般市民	いわき震災伝承みらい館	いわき震災伝承みらい館
2	いわき震災伝承 みらい館防災・ 減災教育推進モデル事業	いわき震災伝承みらい館の教育機能を活用し、震災の記憶や教訓などについて本市の中学生に学習する機会を広く提供することで、災害に対する危機意識や防災意識を高め、「防災・減災教育」の推進に寄与することを目的とするものです。	学習活動として来館を希望する学校を対象に、学校が手配するバスの借上げ費用を助成するとともに、次の教育項目を組み合わせた学習プログラムを提供します。 ・ 館内展示室等の展示物の見学（防災グッズ等に触れて学ぶハンズオン展示、防災を学ぶタッチパネル展示等） ・ 各種防災教育 DVD の視聴 ・ 館内の展示物から震災の理解を深める学習シートの提供（事前または入館時配布） ・ 語り部による震災講話※バスガイド形式等での実施も可能 モデル事業として令和8年度まで（5年間）実施し、その後については実績を検証したうえで実施方法を検討します。 本事業の取組みは市内中学校と情報共有します。	中学生	いわき震災伝承みらい館	いわき震災伝承みらい館
3	河川洪水ハザードマップ作成事業	水害に対する日頃からの理解や備えなど、防災意識の向上を図り、水害時の的確な避難行動につなげる。	・ ハザードマップを作成・配布し、お住いの地域の浸水想定区域や避難所を知ってもらう。 ・ 出前講座等を通じて、河川洪水ハザードマップの見方や利用方法を説明し、洪水時の心構えや対処方法について理解を深めてもらう。	一般市民	—	河川課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	流域治水の推進	河川流域のあらゆる関係者が協働し、水害を軽減させる取り組みである「流域治水」について、理解を深めてもらうことで、防災意識の向上及び流域治水の推進を図る。	出前講座等を通じて、「流域治水」の概要や取り組み事例等を説明し、現在の治水対策について理解を深めてもらう。	一般市民	—	河川課
5	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、防火・防災・救急活動に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
6	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	防火・防災・救急活動に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
7	少年少女の消防署体験入隊	消防業務の体験を通し、消防業務に対する理解を深めると共に、火災予防及び災害から身を守るための方法を学習する。	講話及び消防体験	小学校6年生	いわき市消防本部ほか	消防本部予防課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	防災訓練	春：救護、救急訓練 秋：初期消火訓練	常磐消防署の協力を得て、救護、救急及び消火の実際を体験する。	自治会 役員 高齢者	若葉台 集会所 若葉台北公園	若葉台自治会

7 趣味・教養に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	美術館教育普及事業	多様な美術や芸術文化を身近に体験することで親しみと理解を深める機会を提供し、日常的にアートを楽しむこと、活用することへの興味や関心を促す。	企画展や所蔵作家・作品に関連させた講演会やギャラリートーク、所蔵作家などによるワークショップ、実技講座、公開制作、移動美術館（アートキャラバン）、多様な表現を身近に感じられるコンサートやパフォーマンスなど	一般市民	いわき市立美術館等	いわき市立美術館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	親子ものづくり教室	技能職と市民とのふれ合いの場を提供することにより、ものづくりの大切さや面白さを実感してもらう。	各職種による親子ものづくり教室 ①親子木工工作教室 ②タイルチップ工作親子教室 ③親子左官工作教室	小学生とその保護者	共同職業訓練センター	商業労政課
3	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、趣味・教養に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
4	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	一般教養に関する教室・講座等を開催するとともに、人生を豊かにするための趣味に関する学習機会も設ける。	一般市民	各公民館等	各公民館
5	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動により一層促進するため、様々な講座を実施する。	一般教養に関する教室・講座等を開催するとともに、人生を豊かにするための趣味に関する学習機会も設ける。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
6	いわき市暮らしの伝承郷事業	地域の文化伝承と生涯学習活動の拠点として、伝統的民家・民具・生活・行事などの保存・継承を図るとともに、市民に気軽に体験・学習していただくため各事業を開催する。	常設展、企画展、伝承郷講座、キッズ民話語り部教室のほか、竹馬やケン玉といった昔遊び、収穫祝いの餅つきなど、世代を問わず楽しみながら先人の知恵を体験し、地域文化を伝承する事業を実施する。また、市民による展示会の開催やガイドボランティアによるガイドを実施する。	一般市民	いわき市暮らしの伝承郷	いわき市暮らしの伝承郷

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	謡曲と仕舞	日本の伝統芸能を多くの人に知っていただきたいので、謡曲を謡えるように指導したい。毎週火曜日に文化センターで行っている。	小中学生に知ってほしいので、月1回文化センターで午後6時から謡曲と仕舞の指導を行っている。	一般市民	文化センター	いわき宝生会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	ハーモニーの喜びコンサート	声楽家の蛭田優子氏の指導を受けているコーラスグループ4団体が実行委員会を設立し、2年に1度、ハーモニーの喜びコンサートとして演奏会を開催し、会員相互親睦を図ると共に、会員相互の技術向上に向けた日頃の練習の成果を市民の皆様に聴いていただくことで、地域の芸術文化振興に寄与することを目的としている。	4団体の中には指導者がボランティア活動として、原発事故で避難を余儀なくされた双葉地区の方を中心に開いた交流サロンがきっかけで結成されたコーラスグループもある。それぞれの個性を生かした合唱を演奏した後、10回目のコンサートを記念して指導者が作詞作曲したコンサートのテーマでもある「ハーモニーの喜び」を全員で合唱し、終演となる予定である。	一般市民	いわき芸術文化交流館アリオス	レーベンスコール (ヴォイス・イーゼル、コーラスこだま、さくらコーラス、レーベンスコール)
3	将棋の普及	将棋の普及。地域交流。	将棋による交流	一般市民	—	日本将棋連盟 いわき棋友会支部
4	市民パソコン講座	地域に根差した施設として、市民の方のパソコン操作スキルを向上させるためにパソコン講座という学習機会を提供する。	市民に対し各種パソコン講座を提供する。	一般市民	いわきコンピュータ・カレッジ	いわきコンピュータ・カレッジ
5	カルチャー教室(各種)	フラワーアレンジメントやポーセラーツ、トールペイント等のカルチャー教室を開催し、参加されたお客さまへ楽しんで頂きながら学び作成する。	カルチャー教室講師の説明指導のもと、参加者がそれについて学び作成する。	一般市民	東部ガスショールーム	東部ガス福島支社平事業所
6	論語素読教室	『論語』を深く読み解き、豊かな人間性について考えていく機会として、平成元年から約30年にわたり、欠かすことなく開催されてきました。今後も、多くの市民のみなさんにご参加いただき、ともに東洋の叡智である孔子の教えの素晴らしさについて、考えを深めていきたいと思っています。	窓口／東日本国際大学東洋思想研究所・論語素読教室(春・土3限(13時～14時30分)毎月2～3回開催、秋・土3限(13時～14時30分)毎月2～3回開催)、『論語』の文章を、講師が深く読み解いて、みなさんと考えを深めていきます。	一般市民	東日本国際大学	東日本国際大学

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
7	エジプト考古学研究所事業	エジプト考古学研究所の事業として、①研究発表 ②吉村作治学長講演 ③エジプト展の開催を毎年実施し、エジプト文化の普及と異文化理解につなげている。エジプトファンの方々の生涯学習の場として定期開催している。	エジプト考古学研究所の研究発表＝毎年7月開催、鎌山祭における展示及び吉村学長による講演（毎年10月）を行う。本学が実施している発掘の成果発表と、これまでに発掘された遺物やレプリカの展示を行う。	一般市民	東日本国際大学	東日本国際大学
8	各種ワークショップ	地域との共生を目指し、近隣の方や、親子を対象とした各種ワークショップの開催を通して誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場所としての提供と、障害者福祉への理解の促進を図る。	プログラミング教室、絵画教室の開催や親子を対象としたアイシングクッキー、ソーパークーピング、アクセサリー作り体験教室の実施	一般市民	みなみテラス	社会福祉法人育成会

8 市民大学の充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市民大学（ヒューマンカレッジ）	市民の高度で専門的な学習ニーズに応え、学習機会の拡充を図ると共に、豊かな市民生活に資することを目的とする。	生涯学習支援ボランティアの会、市内高等教育機関及び福島大学が連携・協力し、4学部の多種・多様な講座と特別講座を企画・開催する。	一般市民	生涯学習プラザ等	生涯学習課（生涯学習プラザ）

第3節 家庭、学校、社会教育の充実と連携

心豊かな青少年の育成を図るためには、家庭、学校、社会がそれぞれの教育機能を発揮するとともに、調和を保ちながら連携・融合し、その効果を高めることが必要です。このため、子どもたちの「生きる力」や創造力の育成、青少年の健全育成活動の充実、家庭教育の充実、開かれた学校づくり等を進めます。

特に、子どもたちが、学校での学習が社会につながっていることや地域の産業や伝統文化等の「地域の魅力」、多様な職業観について学べるよう、家庭、学校、社会が連携して地域で子どもを育てていく環境づくりに努めます。

1 生きる力と創造力の育成

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	思春期保健セミナー	「いわき市『いのちを育む教育』の指針」に基づき、子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるよう、思春期の生と性、命の大切さ等について、市民を対象に講演会を開催する。	思春期保健分野に携わる専門家等による講演会を行う。	一般市民	—	こども家庭課
2	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、体験活動や「生きる力」に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	異年齢間の交流や仲間づくり、自然体験活動、創作活動等を実施し、青少年の生きる力の育成と創造力の育成を図る。	一般市民	各公民館等	各公民館
4	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにする。	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	親子を対象とした物づくり講座を実施するほか、交流や学習の場を提供する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ふれあいオータムキャンプ	自然体験活動を通して、自然や人とのふれあい、協調性、社会性を身に付け、自立心を養う。	交流ゲーム、野外炊飯、海岸ウォークラリー、クラフト活動、キャンドルファイア等	小学校4～6年生	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家
2	クラフトのつどい	創作活動や自然体験活動等を行う機会を提供し、創造力や豊かな人間性と生きる力の育成を図る。	創作活動（未定）、自然体験活動（トリムランド、伝承遊び等）	一般市民	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家
3	サマーキャンプ	夏期の自然体験活動を通して自然と人との関わりに触れ、他者とのふれあいを通して協調性・社会性を身につけ自立心や生きる力を養う。	海の活動、野外炊飯、クラフト活動など	小学校5～6年生	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家
4	CAPワークショップ	子ども自身が、自分の心と体を守る方法を具体的に教える。大人には子どもの心の手当ての方法を伝える。	大人ワークショップ 教職員ワークショップ 保護者ワークショップ 地域の方向けワークショップ 子どもワークショップ 就学前（15人） 小中学生、知的障がい（クラスごと） 養護施設向け（学年ごと）	一般市民	—	CAPいわき
5	ジュニアエコノミーカレッジinいわき	いわき市内小学校高学年の児童を対象とした起業体験プログラム。参加者には商売の基本や社会のルールを学んでもらい、働くことの喜びや企業家精神を養う。将来のいわきにおいて、一人でも多い創業者が生まれることを目的とする。	市内の小学校5・6年生が模擬の株式会社をつくり、商品計画や収支計画を取りまとめ、会社経営を体験する。学んだことの総決算として、市内スーパーで販売実践を行う。最後に決算をまとめ、セミナーの成績や販売実践の実績を総合的に評価して、最も優秀なチームをグランプリとして表彰する。	小学校5・6年生	いわき海浜自然の家ほか	いわき商工会議所青年部

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	バラアレンジメント講習会	東日本大震災を経験している子どもたちにバラの花、草花を利用してバラアレンジメントで植物（バラ）に触れていただき、精神的に感性を磨いて貰いたい。自分で完成させたバラアレンジメントが成長と共に、将来心を豊かにする。	最初にバラの香りについて説明し、その後、アレンジメントの注意事項、仕方を教える。	幼児 小学校 1年生 中学校 1年生	幼稚園 保育園 内教室 等	いわきバラ会
7	わんぱくフェスティバル	ボーイスカウトに所属している子どもたちと、希望して参加する小学生1～6年生、または幼児（親を含む）との交流を図り、野外で遊ぶ（活動する）ことの楽しさを味わわせる。（体験をさせることを重視）	コーナーをいくつか設け、グループまたは家族ごとラリー形式で巡り、コーナーで設置しているゲームを体験する。（スタンラリー） 詳しいプログラムは毎年実行委員会を設置して検討し、企画する。	幼児 小学生 中学生	—	ボーイスカウトいわき地区協議会
8	ろうきん森の学校自然体験活動	多くの一般市民が気軽に森に親しむために里山でのいろいろな自然体験活動を体験してもらうことを目的とする。	湯ノ岳山荘周辺の散策コースをフィールドに、季節に応じた観察会、例えば春の野草観察や山菜を採り、それを昼食で食べたり、キノコを採り料理したりする。さらに、木工クラフトや布ぞうり作り、そば打ち体験等の体験活動を行う。	会員 一般市民	湯ノ岳山荘 周辺散策コース	NPO法人 いわきの森に親しむ会
9	いわき自然案内人養成基礎講座	今の子どもたちが外遊びをしないだけでなく、その親にあたる世代も子ども時代に十分な外遊びをしておらず、自然の中に踏み込むことに抵抗を感じている。そのため、子どもたちを安全にしかも時期、場所に応じて楽しめるリーダーを養成する必要がある。	講座の日程は3日間 内容は従来からある幅広い知識を詰め込むことをやめ、案内を必要とする人にあわせ、楽しく、自然が好きになり、また来たいようになるようにするためのスキルを実践的に身に付けてもらうことを中心とする。	一般市民	湯ノ岳山荘	NPO法人 いわきの森に親しむ会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
10	自然学校体験	2022 年度湯ノ岳山荘周辺のフィールドにおける自然学校開催の準備を兼ねて月に 1～2 回受け入れるもの。	自然観察会、木工クラフト、炭焼き他各種自然体験活動を体験するもの。	小学生	湯ノ岳山荘	NPO法人 いわきの森に 親しむ会
11	ビジネスプラン作成サポート授業	日本政策金融公庫が主催する『高校生ビジネスプラン・グランプリ』への応募を通じて、実社会で求められる「自ら考え、行動する力」を養う。 『高校生ビジネスプラン・グランプリ』とは？ 活力ある日本を創り、地域を活性化するためには、次世代を担う若者の力が必要です。実社会で求められる「自ら考え、自ら行動する力」を養うことのできる企業教育を推進することを目的に、全国の高校生を対象として行うビジネスプランコンテストです。	「出張授業」でビジネスプラン作成のサポート・アドバイスをを行う。	高校生	各高校	株式会社日本 政策金融公庫 いわき支店

2 青少年の健全育成活動の充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	明日をひらく人づくり事業補助金	将来のまちづくりを担う創造性豊かな人材の育成を図る。	いわき市に所在する団体等が実施する研修や交流事業などを実施する際に、必要な経費の一部を補助する。	団体等	—	地域振興課
2	エイズ・性感染症予防教育	感染症予防及びHIV抗体検査の普及啓発を図り、若い世代や同性愛者における感染拡大防止を目的とする。	産婦人科医師又は保健師による講話を行う。	中学生 高校生 大学生 専門学校生等	—	保健所総務課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	市役所出前講座 における市職員 等の派遣	市役所がかかわる 仕事を学習メニュー として取りそろえ、市 職員を講師として地 域等に派遣し、市民の 自発的な生涯学習活 動を支援する。	出前講座の中に、青 少年の健全育成に関 する学習メニューを 設け、市民の要請に基 づき、出前講座を実施 する。	一般市民	—	生涯学習課
4	公民館事業	住民の教養の向上、 健康の増進、情操の純 化を図り、生活文化の 振興、社会福祉の増進 に寄与することを目的 に各種事業等を実施 する。	異年齢間の交流や 仲間づくり、自然体験 活動、創作活動等を実 施し、青少年の健全育 成を図る。	一般市民	各公民 館等	各公民館
5	いわきメディア 指導員事業	メディアに関する 知識を持つ指導員を 養成し、青少年や保護 者にインターネットの 正しい使い方や危険 性を啓発する。	いわきメディア指 導員を養成し、小・中 学校や公民館におけ る講習会を通じて児 童・生徒・保護者・教 職員等にスマートフ ォンやインターネット の危険性を啓発し、 メディアの正しい使 い方を指導する。	小学校 5・6 年生、 中学生 とその 保護者	各小中 学校、 公民館 等	生涯学習課
6	青少年ボランテ ィア事業	ボランティア活動 を通して、青少年の社 会貢献意識の高揚を 図るとともに、自らの 成長や地域との交流 の機会を提供する。	市内の中学生や高 校生等からボランテ ィア活動への参加希 望者を募り、ボランテ ィアを必要とする事 業主へ派遣する。	中学生 高校生 等 16歳以 上25 歳未満 の方	—	生涯学習課
7	家庭教育研修	地域や家庭におけ る教育力の向上に寄 与するためのノウハ ウを取得するととも に、積極的に家庭教育 に関与するスキルの 向上を目的とする。	家庭教育に関する テーマについて年1 回の講座を開催する。	家庭教 育関係 者	—	生涯学習課
8	いわき市青少年 問題協議会	青少年の指導、育 成、保護及び矯正に関 する総合的施策に関 する。 ① 必要な事項の調 査審議 ② 適切な実施に期 するために、関係行政 機関相互の連絡調整 ③ 市長及び市内関 係行政機関等に対す る提言	年2回協議会を開 催し、青少年の健全育 成に関するさまざま な事項について情報 交換や協議を行う。 また、関係行政機関 等に意見を述べる等 の働きかけにより、青 少年の健全育成に寄 与する。	青少年 問題協 議会委 員・幹 事	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
9	いわき市青少年育成市民会議	地域の子どものは地域で守り育てるとの視点のもと、市内に13の地区推進協議会と24の支部を設け、市民および地域総ぐるみで青少年の健全育成を図る。	市全体として、メディア指導員の育成と活用、子育て学習会を実施する。また、各地区、各支部がそれぞれの特色を活かした体験学習や交流事業、見守り活動等を実施し、子どもたちの健全育成を図る。	小学生 中学生 保護者 教育関係者	—	生涯学習課
10	成人式事業	成人になったことの意義を自覚し、自らたくましく生きようとする若者の前途を祝い励ます。	記念式典と各地区実行委員会企画による記念行事を実施し、新成人の前途を祝す。	新成人	各地区会場	生涯学習課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	CAPワークショップ	子ども自身が、自分の心と体を守る方法を具体的に教える。 大人には子どもの心の手当ての方法を伝える。	大人ワークショップ 教職員ワークショップ 保護者ワークショップ 地域の方向けワークショップ 子どもワークショップ 就学前（15人） 小中学生、知的障がい（クラスごと） 養護施設向け（学年ごと）	一般市民	—	CAPいわき

3 家庭教育の充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	こどもみらいブックの発行	子育て関係の情報を一元的に集約し、市民にわかり易く情報提供するため、親子健康手帳の交付時等に配布する冊子を発行する。	「こどもみらいブック」を発行する。	乳幼児とその保護者	—	こどもみらい課
2	思春期保健セミナー	「いわき市『いのちを育む教育』の指針」に基づき、子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるよう、思春期の生と性、命の大切さ等について、市民を対象に講演会を開催する。	思春期保健分野に携わる専門家等による講演会を行う。	一般市民	—	こども家庭課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	発達学習会等の講演会	児童の特性に合わせた配慮と支援方法についての学習機会を提供し、発達支援に係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専門家を講師に招き、対象やテーマに応じた講演会を開催する。	一般市民	—	こども家庭課
4	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、家庭教育に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
5	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	親子のふれあいや親の役割、子育てに関する家庭教育学級や子育て支援につながる講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
6	家庭教育研修	地域や家庭における教育力の向上に寄与するためのノウハウを取得するとともに、積極的に家庭教育に関与するスキルの向上を目的とする。	家庭教育に関するテーマについて年1回の講座を開催する。	家庭教育関係者	—	生涯学習課
7	いわき市青少年育成市民会議	地域の子どもは地域で守り育てるとの視点のもと、市内に13の地区推進協議会と24の支部を設け、市民および地域総ぐるみで青少年の健全育成を図る。	市全体として、メディア指導員の育成と活用、子育て学習会を実施する。また、各地区、各支部がそれぞれの特色を活かした体験学習や交流事業、見守り活動等を実施し、子どもたちの健全育成を図る。	小学生 中学生 保護者 教育関係者	—	生涯学習課
8	生涯学習ブラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	親子のふれあいや親の役割、子育てに関する学級や子育て支援者養成等の講座を開催する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	親子のつどい	工作や調理を通して、家族の親睦を深める。	交流ゲーム、創作活動、野外炊飯	幼児 小学生 とその 保護者	いわき 海浜自然の家	福島県いわき 海浜自然の家
2	ママのお悩み解消セミナー	子育て中の母親同士が、悩みを話し合い課題解決のための考え方を学ぶことで、孤独感を解消し、子育てを母親自身の成長の機会とするとともに、児童虐待や育児ノイローゼを防止することを目的とする。	「完璧な親なんていない（Nobody's Perfect）」の手法に基づき、ファシリテーターを核として、会話による課題解決方法を実践の中で学ぶ、託児付きの学習会を行う。	乳幼児 とその 母親	公民館 等	親支援をすすめる会
3	絵本の読み聞かせ・お話会	会場として参加者の年齢や地域を限定しない多くの人が訪れる場所を選び、絵本を読み聞かせすることにより、「読書をする」と興味を持たせることを目的とする。	年に数回、お話会のテーマを決めて、その内容に沿った絵本を選び、読み聞かせを行う。	乳幼児 小学生 とその 保護者	公民館 アリオス	いわきおやこ 劇場
4	子育てつどいの広場の開催	核家族化と他地区からの転入のため、孤立した子育てに悩む親子が増えているので、子育ての孤立防止と心のケア活動に重点をおき、子育て不安を解消し、元気に子育てできる環境づくりの一環として、子育て家庭の「つどいの広場」を年7回開催する。	子育て家庭の「つどいの広場」を通して次の内容を取り入れる。 ①母親たちが元気を回復し楽しく子育てのできる事業 ②地域の中で多世代が交流でき、子育てに参加することで生きがいの感じられる環境づくり事業 ③孤立して子育てしている母親たちへのサポート事業 【実施内容】 「今日から友達！仲良し音楽会」 「子どもの健康づくり（歯の磨き方）」 「夏の楽しい遊び（すいか割り・七夕飾り）」 「元気に親子ミニ運動会・ハンドメイド」 「ゆったり親子ヨガを体験しよう」 「親子食育教室・おにぎりを作ろう」 「サンタさんと一緒に楽しいクリスマス会」	乳幼児 とその 保護者	中央台 公民館	子育てポピー クラブ事務局

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	地域でつながる 家庭教育応援事業 親子の学び 応援講座	いわき地域における家庭教育を推進するため、モデル連合PTA校を設置して、「親子の学び応援講座」を開催し、親の学び・家庭での実践活動を支援する。	モデル連合PTA校の児童・生徒の実態や、学校・地域の課題に合わせて、講座内容を検討し実施する。	小学生 中学生 保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
6	地域でつながる 家庭教育応援事業 家庭教育 応援企業の募集	・家庭教育を推進するための環境づくりに取り組む企業等を募集し、資料の提供、運営のアドバイス、講師の紹介等の支援を行い、地域の家庭教育の推進を働きかける。	・家庭教育の推進に関する下記の取組を実施する企業等を募集する。 1 職場の家庭教育推進 2 生活習慣を向上させる取組 3 学校行事への参加促進 4 職場見学・体験の実施 5 地域行事への協力・支援	企業・事務所等に従事する経営者及び職員	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
7	地域でつながる 家庭教育応援事業 家庭教育支 援者域別研修	地域の課題を受け、その解決に向けた研修会を行うとともに、地域の家庭教育支援者の実践力を高める。	講義や演習を中心に行い、受講者が支援活動に活かすことができるようにする。 受講者同士の交流が図られる実践的な内容とする。	家庭教育支援者 小学生 中学生 の保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
8	親子クッキング 教室	親子がガスを使用し、楽しみながら協力し料理を作成することによって、親子の絆を深め、食に対する大切さと食材等を学ぶ場として開催する。	料理講師の説明指導のもと、親子が料理を作成、試食する。	小学生 とその 保護者	東部ガスショールーム	東部ガス福島支社平事業所
9	親子で体験クッキング	親子が食材（野菜）を収穫し、楽しみながら協力して料理を作成することによって、親子の絆を深め、食に対する大切さと食材の旬を学ぶ場として開催する。	収穫した野菜を使用し料理講師の説明指導のもと、親子が料理を作成、試食する。	小学生 とその 保護者	東部ガスショールーム	東部ガス福島支社平事業所

4 地域に開かれた学校づくり

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	学校・家庭・地域と公民館が互いに連携しながら、地域の人材・環境等を活用し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動等を行うとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備し、以って地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを推進する。	・全市立小・中学校において、家庭・地域や公民館と連携した取り組みを実施する。 ・学校・家庭・地域と公民館との連携体制を強化する。 ・「事業推進コーディネーター」を配置し、関係者に対する助言・指導等を行う。 ・連携・協働のコーディネート役である公民館職員等のスキルアップと関係者の理解促進を図るための研修を行う。	小学生 中学生	学校、 地域、 社会教育施設等	生涯学習課
2	学校評議員の委嘱	地域に開かれた学校づくりをより一層推進することを目的とする。	いわき市立幼稚園、小中学校において、学校評議員として、保護者、自治会等・団体・社会教育団体関係者、学識経験者等を委嘱し、学校運営、PTA活動、地域連携等に関する意見交換を行い学校運営に反映する。	幼児 小学生 中学生	—	学校教育課
3	コミュニティ・スクール	地域に開かれた学校づくりをより一層推進することを目的とする。	保護者及び地域住民等の学校運営への参画の推進や連携強化をなお一層進め、より良い教育環境の実現を目指す。	小学生 中学生	—	学校教育課

5 家庭教育・学校教育・社会教育の連携・融合

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	おでかけアリオス	学校や地域コミュニティなどに出向き、生の芸術体験をより多くの市民に親しみやすい形で届ける。	音楽・演劇等の普及型公演を行う。	小学生 中学生	市内小 中学校等	いわき芸術文化交流館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	次世代医療人材育成事業	地域の医療現場の体験を通して、地域医療の実情を知ってもらうとともに、医師・看護師等の職業の重要性について理解を深め、地域医療従事者を目指す中高生の育成を図る。	○病院内の見学 ○医療体験 ・点滴/採血トレーナーを使用した採血体験 ・縫合練習キットを使用した縫合体験など ※参加者の募集や事業内容については、県市教育委員会と連携して実施	中学生 高校生	市内病院	地域医療課
3	幼稚園子育て支援事業	家庭や地域と幼稚園が連携し、幼児の健全やかな発達を促す子育て支援のための、環境作りに努める。	・子育てに不安を持つ保護者に対する相談と支援を行う。 ・親子の交流の場・子育て関連情報を提供する。	乳幼児とその保護者	各公立幼稚園	こども支援課
4	保育所児童との交流事業	小・中・高校の生徒と保育所児童との交流活動を実施し、異年齢に対する理解を深める。	総合的な学習の時間を利用した職場体験活動や各小中学校等の行事の訪問交流を行う。	幼児 小学生 中学生 高校生	各公立保育所（園）及び学校	こども支援課
5	思春期保健セミナー	「いわき市『いのちを育む教育』の指針」に基づき、子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるよう、思春期の生と性、命の大切さ等について、市民を対象に講演会を開催する。	思春期保健分野に携わる専門家等による講演会を行う。	一般市民	—	こども家庭課
6	発達学習会等の講演会	児童の特性に合わせた配慮と支援方法についての学習機会を提供し、発達支援に係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専門家を講師に招き、対象やテーマに応じた講演会を開催する。	一般市民	—	こども家庭課
7	社会教育指導員の配置	社会教育に関する指導、助言を行い、社会教育の振興を図る。	各連絡調整館（平地区のみ中央台公民館）に配置し、主に次の業務を行う。 ・公民館市民講座等の指導及び助言 ・社会教育関係団体の育成支援 ・小中学校巡回による学校のニーズの把握及び学校と地域を結ぶコーディネート（学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業）	—	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
8	学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	学校・家庭・地域と公民館が互いに連携しながら、地域の人材・環境等を活用し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動等を行うとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備し、以って地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを推進する。	・全市立小・中学校において、家庭・地域や公民館と連携した取り組みを実施する。 ・学校・家庭・地域と公民館との連携体制を強化する。 ・「事業推進コーディネーター」を配置し、関係者に対する助言・指導等を行う。 ・連携・協働のコーディネート役である公民館職員等のスキルアップと関係者の理解促進を図るための研修を行う。	小学生 中学生	学校、 地域、 社会教育施設等	生涯学習課
9	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにする。	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、 地域、 社会教育施設等	生涯学習課
10	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	公民館が持つ地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活用し、学校との連携・融合のコーディネートや情報の提供等を行う。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	子どもを守ろう！見守りサポーター養成事業	子どもへの虐待防止プログラムを県民に広く実施し、見守りサポーターを養成することにより子どもの権利を尊重し、子どもを虐待から守る県民の児童虐待防止の意識醸成を図ります。 また、子どもが自らの権利や虐待から身を守る方法を学びます。	子どもへの暴力防止プログラムとして、CAP（子どもへの暴力防止プログラム）を実施する。	小・中学生 一般市民	—	CAPいわき

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	思春期講座	思春期の子どもたちに自分の心と体を守るためにできることを伝える。	各クラスごとに自分の心と体を守るためにできることをグループワーク等で具体的に伝える。	高校1年生	高校	CAPいわき
3	フードバンクを知るための学習会	本会では食品廃棄物削減並びに生活困窮者支援の目的で、「フードバンクいわき」の運営を行っている。身近な生活の中で食品廃棄物がどのように生まれているのかを知る機会を設けるとともに、各人の生活の中でできる消費行動の見直し、生活困窮者支援ボランティア活動の実践例としてフードバンク事業について広く学んでもらう機会を設ける。	直近のデータに基づく食品廃棄物の現状に関する講話。 「フードバンクいわき」支援事例に基づくフードバンク事業の概要説明と、いわきでの生活困窮者の状況報告。 実際に各人の家庭から食品廃棄物を出さないようにするための工夫を考えるワークショップ。	一般市民	市内公共施設	特定非営利活動法人ザ・ピープル
4	地域でつながる家庭教育応援事業 家庭教育応援企業の募集	家庭教育を推進するための環境づくりに取り組む企業等を募集し、資料の提供、運営のアドバイス、講師の紹介等の支援を行い、地域の家庭教育の推進を働きかける。	・家庭教育の推進に関する下記の取組を実施する企業等を募集する。 1 職場の家庭教育推進 2 生活習慣を向上させる取組 3 学校行事への参加促進 4 職場見学・体験の実施 5 地域行事への協力・支援	企業・事務所等に従事する経営者及び職員	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
5	地域でつながる家庭教育応援事業 親子の学び応援講座	いわき地域における家庭教育を推進するため、モデル連合PTA校を設置して、「親子の学び応援講座」を開催し、親の学び・家庭での実践活動を支援する。	モデル連合PTA校の児童・生徒の実態や、学校・地域の課題に合わせて、講座内容を検討し実施する。	小学生 中学生 保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所
6	地域でつながる家庭教育応援事業 家庭教育支援者域別研修	地域の課題を受け、その解決に向けた研修会を行うとともに、地域の家庭教育支援者の実践力を高める。	講義や演習を中心に行い、受講者が支援活動に活かすことができるようにする。 受講者同士の交流が図られる実践的な内容とする。	家庭教育支援者 小学生 中学生 の保護者	—	福島県教育庁 いわき教育事務所

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
7	読書活動支援者 育成事業	(1) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティアの新規の人材育成や資質向上を図る。 (2) 学校や図書館など地域で活躍できる読書ボランティア経験者においては、さらに専門的な知識・技能の向上を図る。	① 教育事務所ごとに研修会を1日実施する。 ② 教育事務所ごとの研修会とは別に、浜通り研修会を1日実施する。なお、浜通りは相双・いわきが連携して行う。 ③ 内容、開催期日、会場等は教育事務所の計画による。 ④ 研修内容として、「実践者による事例発表」や「学校図書館関係」等の講座を入れる。読書活動に長けた方に講演をお願いしてもよい。 ⑤ 浜通り研修会の開催日に、「ビブリオバトル福島県大会地区予選会(高校生)」を実施する。	一般市民 高齢者	—	福島県教育庁 いわき教育事 務所

第4節 コミュニティづくり、地域づくり活動の促進

少子高齢化、核家族化等の影響等により、地域のつながりが希薄化するなど、家庭や地域を取り巻く環境が変化してきています。

災害時などに真っ先に助け合わなければならないのが地域の人々であり、人々が社会の中でより良く生きていくためには、地域コミュニティは重要なものであり、地域が連携して生活課題に対応していく必要があります。

このため、活力あるコミュニティづくりを目指し、地域づくりやまちづくり、交流等に関する学習機会の充実、社会教育関係団体の育成等に努めます。

1 美しい都市景観の創出

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	森林ボランティア活動支援事業	市民ボランティアとの協力・連携のもとに、広葉樹の植栽や水源林等の整備を図る。	市民団体の自主的な森林の整備活動に対して補助金を交付する。	成人 高齢者	—	林務課
2	いわき市都市緑化まつり	緑を守り、増やし、育てる知識を深めて、身近な緑化運動を始める契機とすることを目的とする。	市保存樹木・樹林に関するパネル展示 みどりに関する相談コーナー	一般市民	21世紀の森公園	公園緑地課
3	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、都市景観に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	下川・泉もえぎ台のまちづくり	下川区及び泉もえぎ台区の地域振興と環境の改善を図ることを目的とする。	定例会、釜戸川遊歩道の草刈り、企業との懇談会で環境改善活動、工場見学会から地域環境状況を学ぶ、市役所の出前講座勉強会、ふるさと下川を知ろうウォーク	一般市民	泉もえぎ台集会所	下川を考える会

2 地域づくり・まちづくり学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	明日をひらく人づくり事業補助金	将来のまちづくりを担う創造性豊かな人材の育成を図る。	いわき市に所在する団体等が実施する研修や交流事業などを実施する際に、必要な経費の一部を補助する。	団体等	—	地域振興課
②	まちづくり・未来づくり講演会	市民一人ひとりが主体的に活動し、協働によるまちづくりを推進することを目的とする。	市民活動団体向けのセミナー、地域づくりについての講演会、市民活動団体の活動事例発表会	一般市民	文化センターほか	地域振興課
3	支所と公民館との連携によるまちづくり	支所・公民館が情報提供や地域課題に応じた講座の実施による人材育成などを連携して、まちづくり活動の実践の場を提供する。	・管内連絡会議 ・まちづくり情報の提供 ・まちづくり団体への関与 ・地域課題に対応する講座の企画立案	一般市民	—	地域振興課
4	ユニバーサルデザイン・ワークショップ	年齢や性別、国籍、能力などにかかわらず、はじめからすべての人が利用しやすいまちや施設、物（製品）、サービスをつくらうとする「ユニバーサルデザイン」の意識醸成を目的とする。	ユニバーサルデザインのなかでも、「やさしさ」や「思いやり」といった「こころのユニバーサルデザイン」に焦点を当て、スポーツ等市民の関心の高いイベントを通じて、参加者が自然な形で個性や違いを認め合い、理解し合える誰でも参加できるワークショップを実施する。	一般市民	—	市民生活課
5	学習資料配布事業	本市の農業の特色や復興への姿を紹介した学習資料を子どもたちに配布することにより、本市農業への理解の醸成を図る。	本市の農林水産業の特色や、作物の栽培方法、震災から復興へ向かう姿等を紹介した学習資料を作成し、市内の全小学五年生へ配布し、社会科の時間等の授業で使用してもらう。	小学校5年生	—	農政流通課
6	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、まちづくりに関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
7	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	まちづくりや地域の歴史、文化等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
8	市民大学（ヒューマンカレッジ）	市民の高度で専門的な学習ニーズに応え、学習機会の拡充を図ると共に、豊かな市民生活に資することを目的とする。	生涯学習支援ボランティアの会、市内高等教育機関及び福島大学が連携・協力し、4学部の多種・多様な講座と特別講座を企画・開催する。	一般市民	生涯学習プラザ等	生涯学習課（生涯学習プラザ）
9	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動により一層促進するため、様々な講座を実施する。	地域づくり・まちづくりに関する教室・講座等を開催するとともに、市民講師やボランティアコーディネーターの養成を図り、地域づくりにつなげる。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき湯本温泉源泉湯場施設見学	千有余年の歴史を持つ、いわき湯本温泉の源泉湯場の施設見学を通して、多くの市民の方にはいわき市の貴重な財産であり、観光資源でもある温泉を身近に感じてもらう、いわきの復興、創生そして観光まちづくりの一助としていくことを目的とする。	小学校や中学校はもとより、あらゆる年代のいわき市民の方々による施設見学を受け入れる。 （対象はいわき市民以外でも受け入れる）	一般市民	源泉湯場	常磐湯本温泉株式会社
2	四倉夏まつりといわきおどりのタベ	市内では四倉町でしか見ることができない「ねぶた」といわき踊りを活用し、町に人を呼び込み地域活性化を図る。	いわき踊りの実施 ねぶたの披露 YOSAKOIの演舞	一般市民	四倉町内	四倉夏まつり実行委員会
3	福島県水産事務所出前講座	福島県の水産業の現状と、漁業全般に関する知識を深め、地域の重要な産業である水産業の発展を促進する。	・福島県の漁業の現状について（大人向け） ・放射性物質モニタリング結果について（大人向け） ・つくり育てる漁業について（小中学生向け）	一般市民	学校等	福島県水産事務所

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	職場体験学習及び巡視船一般公開	小名浜地区の学生や市民の方々に小名浜港の在所の巡視船一般公開をはじめ、職場体験学習を通じ、小名浜港及び海についての理解と関心を深める。	「おなはま海遊祭」の巡視船一般公開、「おなはま・みなとしごと塾」開講協力や職場体験学習により、各種訓練等を行う。	小学生 中学生 一般市民	—	福島海上保安部
5	下川・泉もえぎ台のまちづくり	下川区及び泉もえぎ台区の地域振興と環境の改善を図ることを目的とする。	定例会、釜戸川遊歩道の草刈り、企業との懇談会で環境改善活動、工場見学会から地域環境状況を学ぶ、市役所の出前講座勉強会、ふるさと下川を知ろうウォーク	一般市民	泉もえぎ台集会所	下川を考える会
6	空き家を活用したシェアハウスづくり	いわき市中之作は、震災と津波による被害を受けたが、地形など様々な要因により、奇跡的に多くの建物が残された港町である。しかし、少子化、高齢化、核家族化、過疎化などの社会問題により、港町の風景を次の世代に伝え、地域コミュニティの再建と若い移住者を増やす取り組みが目的である。	空き家を活用したシェアハウス実現に向けて、DIY教室を行っている。これまでに「コンクリート打ち教室」「壁下地作り教室」「浄化槽設置教室」などを行ってきた。今後、「外壁トタン張り」「内装ボード貼り」「床タイル張り」「天井塗装」教室などを行う予定である。	一般市民	中之作コウノヤ	NPO法人中之作プロジェクト
7	防災訓練	春：救護、救急訓練 秋：初期消火訓練	常磐消防署の協力を得て、救護、救急及び消火の実験を体験する。	自治会 役員 高齢者	若葉台集会所 若葉台北公園	若葉台自治会
8	交通安全教室	交通事故防止と交通安全意識の高揚	福島県警の協力を得て、横断歩道のシミュレーションを体験する。	自治会 役員 高齢者	若葉台集会所	若葉台自治会
9	秋まつり「ウォーキング」	紅葉シーズンに地域住民及び他地区からの参加者との交流を図ると共に、地域の歴史ある構造物や炭鉱遺産等を巡り、歴史を学び、周知を図ることを目的とする。	参加者が1kmと3kmの2つのコースに分かれ、白水地区の遺産を巡るウォーキングを行う。	一般市民	白水地区	白水地区を元気にする会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
10	海と山夏休み漁業体験交流会	漁船の乗船体験と水産業の学習を通して、漁業と水産資源への理解を深め、地場産業の振興と地域の食文化継承の重要性を学ぶ機会を設ける。	石川町と久之浜・大久地区の子どもたちと保護者等が、本市の水産業の現状を学ぶとともに、漁船の乗船体験を行う。	小学生とその保護者等	久之浜漁港	久之浜・大久地域づくり協議会
11	工事現場見学会	磐城国道事務所管内の現場見学を通じて、道路（橋、トンネル等）がどのようにしてつくられているか見学していただき、道路事業の理解を深めていただく。中学生や高校生など若年者においては、建設業界の役割や魅力を伝え、職業意識を高めてもらうことを目的に実施するもの。	中学生・高校生や各種団体による工事現場見学の受け入れを行う。	中学生 一般市民	磐城国道事務所管内の工事現場	磐城国道事務所
12	本社ならびに物流センターの見学	いわきを拠点に、婦人服において全国展開する当社の本社ならびに物流センター（全国に1ヶ所）を見学してもらい、いわき市から全国に拡大した経緯や「モノ」の流れを理解し、就業意識の向上に役立ててもらいたい。	小中学校や高校を対象とした本社ならびに物流センター見学の受け入れを行う。	小学校 4～6年生 中学生 高校生	(株)ハニーズホールディングス物流センター	(株)ハニーズホールディングス
13	地域協調活動	火力発電所の見学やエネルギー出前教室を通じて、発電の仕組みやエネルギー資源の大切さを理解してもらい、地域と結びついた発電所として、身近に感じてもらうとともに、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	・小学校や中学校、各種団体による発電所見学の受け入れ ・市内の小学校を対象とした環境エネルギー出前教室の実施 ・植田小学校5年生を対象とした環境エネルギー教室の実施（当社にて開催） ・市内の中学生を対象とした職場体験学習の受け入れ 等	小学生 中学生 一般市民	常磐共同火力株式会社勿来発電所等	常磐共同火力株式会社勿来発電所

3 地域間の交流事業の推進

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯学習フェスティバル事業	生涯学習プラザを拠点に活動する団体・サークルの活動成果の発表をとおして、市民や各種団体との交流を図る。	生涯学習フェスティバルを開催し、利用団体等の作品展示、活動発表、講演会や市民の参加をとおして交流を図り、生涯学習の普及啓発に努める。	一般市民 団体	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	四倉夏まつりといわきおどりのタベ	市内では四倉町でしか見ることができない「ねぶた」といわき踊りを活用し、町に人を呼び込み地域活性化を図る。	いわき踊りの実施 ねぶたの披露 Y O S A K O I の演舞	一般市民	四倉町内	四倉夏まつり実行委員会
2	空き家を活用したシェアハウスづくり	いわき市中之作は、震災と津波による被害を受けたが、地形など様々な要因により、奇跡的に多くの建物が残された港町である。しかし、少子化、高齢化、核家族化、過疎化などの社会問題により、港町の風景を次の世代に伝え、地域コミュニティの再建と若い移住者を増やす取組が目的である。	空き家を活用したシェアハウス実現に向けて、D I Y教室を行っている。これまでに「コンクリート打ち教室」「壁下地作り教室」「浄化槽設置教室」などを行ってきた。今後、「外壁トタン張り」「内装ボード貼り」「床タイル張り」「天井塗装」教室などを行う予定である。	一般市民	中之作コウノヤ	NPO法人 中之作プロジェクト
3	秋まつり「ウォーキング」	紅葉シーズンに地域住民及び他地区からの参加者との交流を図ると共に、地域の歴史ある構造物や炭鉱遺産等を巡り、歴史を学び、周知を図ることを目的とする。	参加者が1 kmと3 kmの2つのコースに分かれ、白水地区の遺産を巡るウォーキングを行う。	一般市民	白水地区	白水地区を元気にする会
4	海と山夏休み漁業体験交流会	漁船の乗船体験と水産業の学習を通して、漁業と水産資源への理解を深め、地場産業の振興と地域の食文化継承の重要性を学ぶ機会を設ける。	石川町と久之浜・大久地区の子どもたちと保護者等が、本市の水産業の現状を学ぶとともに、漁船の乗船体験を行う。	小学生とその保護者等	久之浜漁港	久之浜・大久地域づくり協議会

4 社会教育関係団体等の育成及び連携

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	社会教育指導員の配置	社会教育に関する指導、助言を行い、社会教育の振興を図る。	各連絡調整館（平地区のみ中央台公民館）に配置し、主に次の業務を行う。 ・公民館市民講座等の指導及び助言 ・社会教育関係団体の育成支援 ・小中学校巡回による学校のニーズの把握及び学校と地域を結ぶコーディネート（学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業）	—	—	生涯学習課
2	駒澤嘉いわき生涯学習振興基金	公民館等で活躍する社会教育団体等が、広く市民向けに主催する事業を支援する。	助成金の交付 ○年間スケジュール： 2～3月 次年度助成団体募集 5月 運営委員会開催（助成団体選考） 6～7月 助成決定（助成金支給）	社会教育団体等	—	駒澤嘉いわき生涯学習振興基金事務局 （生涯学習課）
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	各種社会教育関係団体の育成のため、指導・助言を行うとともに、公民館まつり等への参画をすすめる。	一般市民	各公民館等	各公民館

第5節 ボランティア活動の促進

生涯学習の推進にあたっては、学級や講座の受講生となって学習するだけではなく、各人の知識や経験、学びの成果等を地域社会に還元することも重要です。そのひとつの手法としてボランティア活動があります。

ボランティア活動は、阪神淡路大震災を契機にその役割や重要性が見直され、近年では、東日本大震災や各地の豪雨被害の際に、多くのボランティアが日本各地から現地に駆け付け復旧作業に活躍しました。

これらを含め様々なボランティア活動の促進を図るため、ボランティアとして活動するための基礎的な学習機会や情報の提供の充実、学習の成果と能力を生かした活動の場の創出に努めるとともに、ボランティア活動を支援するボランティア・コーディネーターの養成等に努めます。

1 ボランティア情報の収集・提供

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市民活動ガイド	市民の方々がボランティア活動に参加するきっかけづくりや、ボランティア活動団体間のネットワークづくりに役立てていただくことを目的とする。	市民活動団体等の最新情報や市民活動に役立つ情報を市公式ホームページで掲載している。	一般市民	—	地域振興課
2	いわき市シルバーリハビリ体操事業	市民自らが体操指導士となり、地域の高齢者等を対象にシルバーリハビリ体操の普及と体操の実践・指導を行うことで、介護予防意識の要請と高齢者の社会参加、生きがいづくり活動の推進を図る。	①シルバーリハビリ体操指導士の養成 ②シルバーリハビリ体操指導士の派遣調整	高齢者	—	地域包括ケア推進課
3	いきいきシニアボランティアポイント事業	高齢者の自主的な介護予防活動活動及び地域福祉活動等を奨励・支援するため、市が指定するボランティア活動等に参加した高齢者にポイントを付与し、当該ポイントを商品等に還元することにより、高齢者の社会参画の促進と介護予防を推進することを目的とする。	市が指定する活動を概ね1時間行うことで1ポイントを付与し、ポイント数に応じて商品と交換できるもの。(1日の上限は2ポイント・年間の上限は50ポイント)	65歳以上のいわき市民	—	地域包括ケア推進課
4	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、ボランティアに関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	青少年ボランティア事業	ボランティア活動を通して、青少年の社会貢献意識の高揚を図るとともに、自らの成長や地域との交流の機会を提供する。	市内の中学生や高校生等からボランティア活動への参加希望者を募り、ボランティアを必要とする事業主へ派遣する。	中学生 高校生等 16歳以上25歳未満の方	—	生涯学習課
6	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	各種講座等で養成したボランティアに関する情報や、ボランティア活動に関する情報を収集し、提供する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	フードバンクを知るための学習会	本会では食品廃棄物削減並びに生活困窮者支援の目的で、「フードバンクいわき」の運営を行っている。身近な生活の中で食品廃棄物がどのように生まれているのかを知る機会を設けるとともに、各人の生活の中でできる消費行動の見直し、生活困窮者支援ボランティア活動の実践例としてフードバンク事業について広く学んでもらう機会を設ける。	直近のデータに基づく食品廃棄物の現状に関する講話。 「フードバンクいわき」支援事例に基づくフードバンク事業の概要説明と、いわきでの生活困窮者の状況報告。 実際に各人の家庭から食品廃棄物を出さないようにするための工夫を考えるワークショップ。	一般市民	市内公共施設	特定非営利活動法人ザ・ピープル

2 学習成果を活かすことのできるボランティア環境の創出

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき市環境アドバイザー事業	市民が自発的な環境保全活動に取り組むために必要な知識の提供を図る。	環境アドバイザーを公募・登録し、市民の要請に応じて派遣する。	一般市民	—	環境企画課
2	いわき・ふれあい・ふくし塾	できるだけ多くの市民が福祉の問題に関心を持ち、福祉の心を育み、ふくし塾受講後に、ボランティア活動や地域福祉活動等の福祉のまちづくりに参加する市民を育成することを目的とする。	福祉に関する講義及び障害者施設等での課外活動による実践的学習を行う。	市内に居住、または通勤、通学している方で福祉に関心がある方	—	保健福祉課
3	健康増進事業	市民の健康づくり推進のため、いわき市健康推進員の養成と、地区組織活動推進を図る。	①健康づくり伝達講習会 健康推進員が研修受講した内容を地区住民に伝達する ②健康づくり普及活動 地区住民への各種啓発活動 ③健康推進員育成研修 健康推進員育成のための研修 ④健康づくり講座 一般市民と健康推進員のための健康づくり講座	いわき市健康推進員協議会の会員及び市民	各回により異なる	保健所地域保健課
4	森林ボランティア活動支援事業	市民ボランティアとの協力・連携のもとに、広葉樹の植栽や水源林等の整備を図る。	市民団体の自主的な森林の整備活動に対して補助金を交付する。	成人 高齢者	—	林務課
5	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	公民館が持つ地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活用し、学校との連携・協働においてボランティアを活用し情報の提供等を行う。	一般市民	各公民館等	各公民館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにする。	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、ボランティアを活用し、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、地域、社会教育施設等	生涯学習課
7	生涯学習市民講師活用事業における市民講師の派遣	市民が自主的に行う学習活動などへ市民講師を派遣することで、生涯学習に関する様々な学習機会の創出を図る。	市民講師の人材発掘及び登録、生涯学習情報サイト「いわきまなびあいバンク」における情報提供、市民講師の派遣を行う。	一般市民	—	生涯学習課
8	青少年ボランティア事業	ボランティア活動を通して、青少年の社会貢献意識の高揚を図るとともに、自らの成長や地域との交流の機会を提供する。	市内の中学生や高校生等からボランティア活動への参加希望者を募り、ボランティアを必要とする事業主へ派遣する。	中学生 高校生等 16歳以上25歳未満の方	—	生涯学習課
9	市民大学（ヒューマンカレッジ）	市民の高度で専門的な学習ニーズに応え、学習機会の拡充を図ると共に、豊かな市民生活に資することを目的とする。	生涯学習支援ボランティアの会、市内高等教育機関及び福島大学が連携・協力し、4学部の多種・多様な講座と特別講座を企画・開催する。	一般市民	生涯学習プラザ等	生涯学習課 （生涯学習プラザ）
10	ITボランティアリーダー企画講座	ITボランティアリーダーに活躍の場を提供し、自主的な講座運営を支援する。	ITボランティアによる講座の企画・運営	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
11	市民講師養成講座	まなびあいバンク登録者や市民講師に関心のある市民のスキルアップを図り、市民講師として活躍できる機会を提供する。	市民講師に必要な基礎を学ぶ。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
12	ボランティア養成講座	ボランティアやコーディネーターの養成を目的とする。	ボランティアを養成し、生涯学習のまちづくりを推進する。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
13	生涯学習フェスティバル事業	生涯学習プラザを拠点に活動する団体・サークルの活動成果の発表をとおして、市民や各種団体との交流を図る。	生涯学習フェスティバルを開催し、利用団体等の作品展示、活動発表、講演会や市民の参加をとおして交流を図り、生涯学習の普及啓発に努める。	一般市民 団体	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
14	いわき市暮らしの伝承郷事業	地域の文化伝承と生涯学習活動の拠点として、伝統的民家・民具・生活・行事などの保存・継承を図るとともに、市民に気軽に体験・学習していただくため各事業を開催する。	常設展、企画展、伝承郷講座、キッズ民話語り部教室のほか、竹馬やケン玉といった昔遊び、収穫祝いの餅つきなど、世代を問わず楽しみながら先人の知恵を体験し、地域文化を伝承する事業を実施する。また、市民による展示会の開催やガイドボランティアによるガイドを実施する。	一般市民	いわき市暮らしの伝承郷	いわき市暮らしの伝承郷

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ITリーダー企画講座	IT講習会の企画運営などのいわき市情報化事業への協力を行い、地域社会に貢献する。	5月マイクロソフトアウトLOOK講座、6月アクセス入門講座、7月エクセル中級講座、8月親子ペアバック作成講座、9月パワーポイント講座、10月グーグル便利技講座、11月はがきデザインキットで年賀状作成講座、12月親子でラベル作成講座、1月テキスト作成講座、2月ワード中級講座、3月グーグルフォト講座	一般市民	生涯学習プラザ	ITサポーターいわき
2	ボランティア	ボランティアに参加することにより、地域の人々と交流をもち、さらにボランティア精神を培う。	施設行事への支援、保健啓蒙活動への支援、団地集会所での健康講話、手浴、ハンドマッサージ、血圧測定等	一般市民	—	松村看護専門学校

3 ボランティア・コーディネーターの養成

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市民講師養成講座	まなびあいバンク登録者や市民講師に関心のある市民のスキルアップを図り、市民講師として活躍できる機会を提供する。	市民講師（ボランティアを含む）に必要な基礎を学ぶ。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
2	ボランティア養成講座	ボランティアやコーディネーターの養成を目的とする。	ボランティアを養成し、生涯学習のまちづくりを推進する。	高校生を除く18歳以上の方	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	サマーショートボランティアスクール	市内の高等学校の生徒の皆さんに、夏休みを中心とした一定期間、ボランティア活動を体験する場を提供することにより、自分たちが住む地域社会の福祉の現状や問題を理解していただき、今後のボランティア活動への積極的な参加を促し振興を図ることを目的としている。	開校式・閉校式を含め、市内の福祉施設やボランティア団体において5日間ボランティア活動を行う。	高校生	市内福祉施設等	いわき市社会福祉協議会
2	ボランティア養成講座	ボランティア活動を通じた新しい出会い、自己実現、生きがいづくりを支援すると共に、自然体験活動のよき理解者や支援づくりを目指す。	グループワーク、活動プログラム研修、講義等	一般市民	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	日本語普及事業 (日本語教室・ 日本語支援ボラ ンティア養成講 座等)	市内居住外国人を 対象とした日本語教 室を開講し、日本語学 習を通じて、日本文化 や習慣等についても 知識を深めてもらう。 また、日本語支援がで きるボランティアを 養成し、日本語学習支 援と交流を通じて、地 域社会において多文 化共生社会の意識の 醸成を図る。外国にル ーツをもつ小・中学生 への日本語支援を通 じ、未来の担い手とな る子どもたちの成長 を支える。	・日本語教室：日本語 をクラス形式で学ぶ 機会を提供し、前・後 期各4クラス開講す る。 ・日本語支援ボラン ティア養成講座他：日 本語教授の専門家を 講師に迎えて教授法等 を学ぶ講座を開講し、 日本語支援ボラン ティアを養成するほか、 ボランティア同士の 情報共有の場を創出 する。 ・日本語支援活動：主 にボランティアとの マンツーマン形式に より日本語を学ぶ機 会を提供する。小中学 校の子どもたちに対 しては学校において 日本語支援活動を行 う。	外国に ルーツ を持つ 方 日本語 支援活 動に関 心があ る方	生涯学 習プラ ザ等	公益財団法人 いわき市国際 交流協会

4 ボランティア団体のネットワーク化

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市民活動ガイド	市民の方々がボラ ンティア活動に参加 するきっかけづくり や、ボランティア活動 団体間のネットワー クづくりに役立てて いただくことを目的 とする。	市民活動団体等の 最新情報や市民活動 に役立つ情報を市公 式ホームページで掲 載している。	一般市民	—	地域振興課

第6節 企業における生涯学習の奨励

経済のグローバル化や少子高齢化による国内市場の縮小、労働力人口の減少、雇用形態の多様化など、企業を取り巻く社会環境が大きく変化しています。また、女性の活躍や高齢者の活用が進む一方、仕事以外の余暇の時間を重視する人も増えるなど、勤労世代の価値観や生活、働き方に対するニーズも多様化してきています。

このような中、企業にとっては、大切な経営資源となる「人」を対象とした企業内教育は重要であるとともに、地域社会の一員としての地域貢献も望まれています。このため、勤労世代を対象とした学習機会の充実に努めるとともに、子どもたちへのキャリア教育の中で、企業の持つ教育的資源を地域に還元してもらう機会を設けるなど、「共創」のまちづくりにつなげていきます。

1 勤労者の学習機会の充実

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	Society5.0 Study Meeting	市では、人とモノがIoTでつながり、必要な人に必要な情報が届く社会 “Society5.0”の実現に向け、AI・RPA等を活用した地域社会・行政のDX推進やMaaS等の次世代モビリティサービス、Iotを活用したスマートライフの推進など、様々な取組みを実施しており、今後、これらの取組みを強化しながら、市全体におけるスマートシティの推進を図っていく。 市全体でのSociety5.0実現に係る取組みの更なる強化・深化や、Society5.0を牽引する人材の発掘・育成に向け、新たなデジタル技術のトレンドや事例に関する理解を深めるとともに、地域のネットワークづくりを目的とした勉強会「Society5.0 Study Meeting」を開催する。	・市職員または連携協定締結企業の社員等を講師に、テーマに基づく講義・講演を聴講。 ・講義、講演内容に対する質疑応答や、講師・参加者相互の意見交換を実施。 ：セミナーとワークショップのハイブリッド方式	市職員のほか、市と連携協定を締結している企業や商工会議所・経済同友会に加盟する事業所社員、青年会議所等の地域団体の会員等を対象	会場・オンライン併用開催	スマート社会推進課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	市役所出前講座 における市職員 等の派遣	市役所がかかわる 仕事を学習メニュー として取りそろえ、市 職員を講師として地 域等に派遣し、市民の 自発的な生涯学習活 動を支援する。	出前講座の中に一 般メニューを設け、市 民の要請に基づき、出 前講座を実施する。 企業内における勤 労者を対象とした学 習（営利目的につな がらないもの）にも派遣 する。	一般市民	—	生涯学習課
3	公民館事業	住民の教養の向上、 健康の増進、情操の純 化を図り、生活文化の 振興、社会福祉の増進 に寄与することを目 的に各種事業等を実 施する。	一般教養やライフ プラン、現代的課題等 に関する教室・講座等 を開催するとともに、 人生を豊かにするた めの趣味に関する学 習機会も設ける。	一般市民	各公民 館等	各公民館
4	生涯学習プラザ 事業	市民の多様な学習 ニーズに応え、生涯学 習活動や交流活動を より一層促進するた め、様々な講座を実施 する。	実用パソコンや実 用英語、ライフプラ ン、現代的課題に関 する教室・講座等開 催するとともに、人 生を豊かにするた めの趣味に関する学 習機会も設ける。	一般市民	生涯学 習プラ ザ	生涯学習プラ ザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	創業セミナー～ 新たな事業を始 めるみなさまに ～	操業を考えている が、何から手を付け ればよいかわからない 方、これから具体的 な計画を練ろうとし ている方などを対象 に操業に必要な知識 や情報、事業計画や 資金計画の立て方 などをわかりやすく 解説。不安や準備不 足を解消する。	講師を派遣する。	成人	—	株式会社日本 政策金融公庫 いわき支店

2 企業のもつ教育力の地域への還元

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	食の子ども探険隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業	小学生（高学年）を対象に、食の安全を確保するための行政の取り組みや、大型小売店（スーパーマーケット）における、食品の衛生的取扱いに対する取り組みを確認してもらいながら、食品衛生に関する知識の醸成を目的とする。	普段は立入ることができない、大型小売店（スーパー）のバックヤードへ保健所職員とともに立入り、食品事業者がどのように食の安全に取り組んでいるのか、どのようにして消費者に安全・安心な食品を届けているのかを実際に見て、聞いて体験をすることで、食品の安全性について考え、自主的に食の安全・安心の確保に取り組む姿勢を育むことを目的とし、一日食品衛生監視員体験会を開催する。	小学生 5～6 年生	イオン いわき 店	保健所生活衛生課
2	土曜学習推進事業	子どもたちが土曜日を有意義に過ごすことができるよう、学校・家庭・地域と公民館が連携し、役割を分担しながら、子どもたちの土曜日の教育環境を豊かなものにする。	学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力を得ながら、主として土曜日に、体系的・継続的なプログラムを計画・実施することにより、子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図る。	小学生	学校、 地域、 社会教育施設 等	生涯学習課
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	公民館が持つ地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活用し、学校との連携・協働のコーディネートや情報の提供等を行う。 また、企業の持つ専門的知識を、市民講座や子どもたちの体験学習等で活かす。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ジュニアエコノミーカレッジin いわき	いわき市内小学校高学年の児童を対象とした起業体験プログラム。参加者には商売の基本や社会のルールを学んでもらい、働くことの喜びや企業家精神を養う。将来のいわきにおいて、一人でも多い創業者が生まれることを目的とする。	市内の小学校5・6年生が模擬の株式会社をつくり、商品計画や収支計画を取りまとめ、会社経営を体験する。 学んだことの総決算として、市内スーパーで販売実践を行う。 最後に決算をまとめ、セミナーの成績や販売実践の実績を総合的に評価して、最も優秀なチームをグランプリとして表彰する。	小学校 5・6 年生	いわき 海浜自然の家 ほか	いわき商工会 議所青年部
2	工場見学の受け 入れ	工場見学を通じて、多くの市民の方に、市内に立地している工場を知ってもらい、地域と結びついた工場として、身近に感じてもらうとともに、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	小中学校、学生を対象とした工場見学の受け入れを行う。	小学校 3～6 年生 中学生	日東電 工株式 会社	日東電工株式 会社
3	出前授業「おなか元気教室」、健康教室の開催	出前授業、健康教室を通して、多くの市民の方に健康づくりのきっかけとなる情報を提供していく。 学習機会の創出と健康維持増進が目的となる。	■小・青年期（小・中・高）対象 出前授業「おなか元気教室」の開催（45分） おなかのしくみ～おなかには菌が住んでいる～うんちから学ぶ生活リズム（早ね・早起き・朝ごはん・朝うんち）の大切さを学ぶ。 ■成人・高齢期対象 ヤクルト健康教室の開催（60分） 消化管の働きや腸内細菌の役割など、腸内環境の大切さを学び、腸年齢チェックや健腸体操などを交え、健康的な生活習慣などの幅広い健康情報を提供する。	小学生 中学生 保護者 教職員	随時相 談	いわきヤクル ト販売株式会 社
4	工場見学の受け 入れ	工場見学を通じて多くの市民の方々に日産自動車いわき工場を知っていただき日産ファンを一人でも多く増やすことと、地元就職促進を図ることを目的としている。	小学生、中学生、高校生、一般企業、各種団体を対象とした工場見学の受け入れを行う。	一般市民	日産自動車株式 会社 いわき 工場	日産自動車株式 会社 いわ き工場

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	工場見学の受け入れ	工場見学を通じて多くの方に、工場のものでつくりを知ってもらうと共に、地域に根付いた工場として身近に感じてもらい、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	小学校や中学校の社会科見学、高校の就職検討のための工場見学の受け入れを行う。	小学校4～6年生 中学生 高校生 保護者 教職員	株式会社アブリック いわき工場	株式会社アブリック いわき工場
6	本社ならびに物流センターの見学	いわきを拠点に、婦人服において全国展開する当社の本社ならびに物流センター（全国に1ヶ所）を見学してもらい、いわき市から全国に拡大した経緯や「モノ」の流れを理解し、就業意識の向上に役立ててもらいたい。	小中学校や高校を対象とした本社ならびに物流センター見学の受け入れを行う。	小学校4～6年生 中学生 高校生	(株)ハニーズホールディングス物流センター	(株)ハニーズホールディングス
7	地域協調活動	火力発電所の見学やエネルギー出前教室を通じて、発電の仕組みやエネルギー資源の大切さを理解してもらい、地域と結びついた発電所として、身近に感じてもらうとともに、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	・小学校や中学校、各種団体による発電所見学の受け入れ ・市内の小学校を対象とした環境エネルギー出前教室の実施 ・植田小学校5年生を対象とした環境エネルギー教室の実施（当社にて開催） ・市内の中学生を対象とした職場体験学習の受け入れ 等	小学生 中学生 一般市民	常磐共同火力株式会社勿来発電所等	常磐共同火力株式会社勿来発電所
8	出張食育事業	希望があった市内の小学校及び保育園へ、料理講師と社員を派遣し、家庭科授業時に環境に優しく資源を無駄遣いしない事、また火を使用することに主眼を置いた調理実習を行う。	料理講師と当社社員の説明指導のもと、児童や園児親子と楽しく学びながら料理を作成、試食する。	幼児 小学生とその保護者	各保育園、各小学校	東部ガス福島支社平事業所
9	工場見学の受け入れ	工場見学を通じて多くの市民の方に、市内に立地している工場を知っていただき、地域と結びついた工場として身近に感じてもらうと共に、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	小中学校、各種団体を対象とした工場見学の受け入れを行う。	小学生 中学生 一般市民	株式会社クレハいわき事務所	株式会社クレハいわき事務所

3 労働環境の向上

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	Society5.0 Study Meeting	市では、人とモノがIoTでつながり、必要な人に必要な情報が届く社会“Society5.0”の実現に向け、AI・RPA等を活用した地域社会・行政のDX推進やMaaS等の次世代モビリティサービス、Iotを活用したスマートライフの推進など、様々な取組みを実施しており、今後、これらの取組みを強化しながら、市全体におけるスマートシティの推進を図っていく。 市全体でのSociety5.0実現に係る取組みの更なる強化・深化や、Society5.0を牽引する人材の発掘・育成に向け、新たなデジタル技術のトレンドや事例に関する理解を深めるとともに、地域のネットワークづくりを目的とした勉強会「Society5.0 Study Meeting」を開催する。	・市職員または連携協定締結企業の社員等を講師に、テーマに基づく講義・講演を聴講。 ・講義、講演内容に対する質疑応答や、講師・参加者相互の意見交換を実施。 ：セミナーとワークショップのハイブリッド方式	市職員のほか、市と連携協定を締結している企業や商工会議所・経済同友会に加盟する事業所社員、青年会議所等の地域団体の会員等を対象	会場・オンライン併用開催	スマート社会推進課
2	男女共同参画の日事業	男女共同参画についての理解と関心を深め、男女が共に社会のあらゆる分野の活動に自ら積極的に参画する意欲を高めることを目的とする。	毎年11月の第2日曜日の「男女共同参画の日」にトークショーや市民参加型イベント等を実施する。	一般市民	—	男女共同参画センター
3	ファミリー・サポート・センター事業	就労と子育てが両立できる環境づくりのため、広く児童の福祉に資することを目的とする。	・相互援助活動 ・会員募集・登録 ・講習会の開催 ・説明会の開催等	一般市民	—	こども支援課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	マザーズハローワーク事業	少子高齢化の急速な進展や団塊の世代の引退に伴い、女性の労働市場への参加を促進することがますます重要となっており、女性が様々な領域で活躍できる環境を整備するとともに、結婚、出産、子育てなどライフサイクルの中で女性が意欲と能力を十分に発揮して働けるようにすることを目的として、関係機関等との連携の下、子育てしながら就職を希望する方に対して就職支援を行う。	①職業相談、職業紹介 ②就職可能性を高めるための各種就職支援 ③仕事と子育てが両立しやすい求人の確保・事業所情報の収集及び情報提供 ④子育て中の求職者のための保育サービス関連情報等の提供 ⑤子育て女性等就職支援ネットワークの構築 ⑥子育てをしながら就職活動が行いやすい施設の整備及びサービスの充実 ⑦広報その他事業の円滑な推進に必要な事項	子育てをしながら就職を希望する方 仕事と家庭の両立のため転職を希望する方 母子家庭の母等で就職を希望する方	いわき公共職業安定所	いわき公共職業安定所

第7節 地球環境問題への取り組み

これまでの大量生産・大量消費型の経済社会は、それに伴う資源・エネルギーの大量消費、膨大な廃棄物の発生等を招き、地球環境に大きな負荷をかけてきたものであり、そこからの脱却を図り、持続可能な循環型社会の構築に向けた取り組みが始まっています。

このような中、内閣府による将来推計人口では、日本の総人口は、今後、長期にわたり減少していくと見込まれていますが、国際連合の世界人口推計によると、世界の人口は今後も増加していくとともに高齢化も進むと予測されており、地球環境に関する新たな課題も懸念されています。

次代を担う子どもたちに住みよい環境を残していくのは、現代の私たちの使命であり、自らできること、自分の住んでいる地域社会から行動すること等を積み重ね、地球環境問題にも取り組んでいけるよう、環境保全や資源リサイクル、省エネルギー等に関する学習機会の充実に努めます。

1 環境保全に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき市環境アドバイザー事業	市民が自発的な環境保全活動に取り組むために必要な知識の提供を図る。	環境アドバイザーを公募・登録し、市民の要請に応じて派遣する。	一般市民	—	環境企画課
2	再生可能エネルギー普及促進事業	市民（主に次世代を担う小学生）の再生可能エネルギーに対する理解と意識の高揚を図る。	副読本「みんなの再生可能エネルギータウン」を作成・配布する。	一般市民	—	環境企画課
3	星空観察	星空の観察という身近な方法を通して、大気環境保全への意識高揚を図る。	いわき天文同好会との共催により、夏期と冬期に星空観察会を実施する。	一般市民	—	環境企画課
4	クリンピーの家リサイクル啓発事業	リサイクルプラザクリンピーの家において、施設見学や体験学習等を開催し、ごみの減量化やリサイクルに対する市民意識の醸成を図る。	○施設見学…資源選別の様子見学やリサイクルの仕組みを解説 ○体験学習等…リサイクル教室（月例体験学習）、修理再生品の提供、リサイクルフェアの開催	施設見学者	クリンピーの家	ごみ減量推進課（クリンピーの家）
5	「ごみのおはなし」作成及び配布	ごみの減量化意識の啓発と、本市のごみ処理の現状についての理解を図るため、小学4年生向けの副読本を作成・配布し、授業等において活用するとともに、一般向けの施設講座用としても活用する。	副読本「ごみのおはなし」の作成・配布 ・作成時期 3月（新4年生分を各学校に配布） ・作成部数 4,800冊（18頁）	小学校4年生等	各小学校、ごみ処理施設等	ごみ減量推進課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	中山間ふるさと・水と土保全基金事業	中山間地域における農地等の維持につながる集落共同活動に対する支援を実施する。	中山間地域（田人地区）で実施する小中学生を対象とした農業体験「田人コンニャク作り」に係る助成を行う。	小学生 中学生	田人公 民館	農地課
7	森林ボランティア活動支援事業	市民ボランティアとの協力・連携のもとに、広葉樹の植栽や水源林等の整備を図る。	市民団体の自主的な森林の整備活動に対して補助金を交付する。	成人 高齢者	—	林務課
8	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、環境保全に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
9	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	環境保全に関する教室・講座等の開催、見学学習等を実施する。	一般市民	各公民 館等	各公民館
10	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	環境保全に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	生涯学 習プラ ザ	生涯学習プラ ザ
11	水道水源地・施設見学会	水道水源保護の重要性や良質な水を安定供給している水道についての市民の認識を深めてもらうことを目的とする。	水道水源地の散策及び浄水施設の見学	小学生 以上の 一般市民	水道水 源地 浄水施 設	水道局浄水課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	下川・泉もえぎ台のまちづくり	下川区及び泉もえぎ台区の地域振興と環境の改善を図ることを目的とする。	定例会、釜戸川遊歩道の草刈り、企業との懇談会で環境改善活動、工場見学会から地域環境状況を学ぶ、市役所の出前講座勉強会、ふるさと下川を知ろうウォーク	一般市民	泉もえ ぎ台集 会所	下川を考える 会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	幼稚園・学校等における環境教育支援	幼稚園、学校においては、木工クラフトや園、校外での自然体験活動等は種々の面でなかなか困難だとの声が多くあるため、それに対して、場所の提供や人的、物的な支援を行うことを目的とする。	主に支援の内容面では、幼稚園では木工クラフト、小学校では生活科、総合学習の中で自然と触れ合うこと、人と自然との関係を学び、自然（植物・動物）を観察すること、それに木工クラフトを行う。	幼児 小学生	湯ノ岳山荘、各幼稚園・各学校等の周辺	NPO法人 いわきの森に親しむ会
3	自然観察会	いわき市民になじみのある湯ノ岳の四季の移ろいを、市民に知ってもらうことを目的とする。	自然観察の実施	一般市民	湯ノ岳	NPO法人 いわきの森に親しむ会
4	地域協調活動	火力発電所の見学やエネルギー出前教室を通じて、発電の仕組みやエネルギー資源の大切さを理解してもらい、地域と結びついた発電所として、身近に感じてもらうとともに、地域経済の発展と地元就職の促進を図る。	・小学校や中学校、各種団体による発電所見学の受け入れ ・市内の小学校を対象とした環境エネルギー出前教室の実施 ・植田小学校5年生を対象とした環境エネルギー教室の実施（当社にて開催） ・市内の中学生を対象とした職場体験学習の受け入れ 等	小学生 中学生 一般市民	常磐共同火力株式会社勿来発電所等	常磐共同火力株式会社勿来発電所
5	みんなで育てよう！オーガニックコットン	震災をきっかけとしていわき市を中心に始められた「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」の取り組みを、実際の栽培体験を通して知ること、自分たちの衣服の原料について、環境に配慮した暮らしについて、震災が地域にもたらした影響について学ぶ機会とする。	①種や栽培方法のマニュアルを提供する形でのコットン栽培の実施 ②収穫したコットンを使用しての糸紡ぎ体験やコットンベИБづくり教室の開催	小学生	各小学校	特定非営利活動法人 ザ・ピープル

2 資源リサイクル・省エネルギーに関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	クリンピーの家 リサイクル啓発 事業	リサイクルプラザ クリンピーの家にお いて、施設見学や体験 学習等を開催し、ごみ の減量化やリサイク ルに対する市民意識 の醸成を図る。	○施設見学・・・資源選 別の様子の見学やリ サイクルの仕組みを解 説 ○体験学習等・・・リサ イクル教室（月例体験 学習）、修理再生品の 提供、リサイクルフェ アの開催	施設見 学者	クリ ンピ ーの 家	ごみ減量推進 課（クリンピ ーの家）
2	「ごみのおはな し」作成及び配 布	ごみの減量化意識 の啓発と、本市のごみ 処理の現状について の理解を図るため、小 学4年生向けの副読 本を作成・配布し、授 業等において活用す るとともに、一般向け の施設講座用として も活用する。	副読本「ごみのおは なし」の作成・配布 ・作成時期 3月（新4 年生分を各学校に配 布） ・作成部数 4,800冊 （18頁）	小学校 4年生 等	各小 学 校、ご み処理 施設等	ごみ減量推進 課
3	市役所出前講座 における市職員 等の派遣	市役所がかかわる 仕事を学習メニュー として取りそろえ、市 職員を講師として地 域等に派遣し、市民の 自発的な生涯学習活 動を支援する。	出前講座の中に、資 源リサイクル・省エネ ルギーに関する学習 メニューを設け、市民 の要請に基づき、出前 講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
4	公民館事業	住民の教養の向上、 健康の増進、情操の純 化を図り、生活文化の 振興、社会福祉の増進 に寄与することを目 的に各種事業等を実 施する。	資源リサイクルや 省エネルギーに関す る教室・講座等の開 催、見学学習等を実 施する。	一般市民	各公 民 館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	福祉事業所見学 の受け入れ	当該施設は障がい のある方々が市民の 皆さんから提供され た古着を工業用ウェ スに加工して、地域 の会社（精密加工、鉄 工所（自動車関係等） で役立ててもらって いる。作業を通して、 仲間意識や生産力ア ップを目指して、地 域で豊かに暮らして いけることを目標と している。	古着を再利用して 工業用ウェスをつく る工程の見学を行う。	一般市民	特定非 営利活 動法人 ワーク ショップ あい あい	特定非営利活 動法人 ワー クショップあ いあい

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	フードバンクを知るための学習会	本会では食品廃棄物削減並びに生活困窮者支援の目的で、「フードバンクいわき」の運営を行っている。身近な生活の中で食品廃棄物がどのように生まれているのかを知る機会を設けるとともに、各人の生活の中でできる消費行動の見直し、生活困窮者支援ボランティア活動の実践例としてフードバンク事業について広く学んでもらう機会を設ける。	直近のデータに基づく食品廃棄物の現状に関する講話。 「フードバンクいわき」支援事例に基づくフードバンク事業の概要説明と、いわきでの生活困窮者の状況報告。 実際に各人の家庭から食品廃棄物を出さないようにするための工夫を考えるワークショップ。	一般市民	市内公共施設	特定非営利活動法人ザ・ピープル

3 地域生態系の調査研究活動の推進

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき市生き物調査	市民の生物多様性に関する理解や環境保全意識の向上、外来生物の分布に係るモニタリング、子どもへの環境教育を図る。	市内の小学4年生などに「生き物調査シート」を配布し、身近な場所で調査対象種（外来生物）などの生息状況を調査してもらい、その結果を回収する。 調査結果は小学校へ配布及び市HPへ掲載する。	一般市民	—	環境企画課
2	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、地域生態系に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課

4 清潔できれいなまちづくり

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	いわき市都市緑化まつり	緑を守り、増やし、育てる知識を深めて、身近な緑化運動を始める契機とすることを目的とする。	市保存樹木・樹林に関するパネル展示 みどりに関する相談コーナー	一般市民	21世紀の森公園	公園緑地課
2	飼い犬のしつけ方教室	犬のしつけ方について関心を持つ市民に対し、犬の本能や修正に基づいたしつけ方法を学ぶ機会を設け、その理解を深めることにより、参加者を軸に犬の正しい飼い方が地域に広まることを目指すものである。	犬のしつけ方に関し知識を持つ者（保健所職員、獣医師会会員など）が講師となり、学科講習を行い、犬のしつけ方に関する知識を習得していただいた後、実際に飼い犬を伴い実技講習を行う。	一般市民	総合保健福祉センター	保健所生活衛生課
3	水道水源地・施設見学会	水道水源地保護の重要性や良質な水を安定供給している水道についての市民の認識を深めてもらうことを目的とする。	水道水源地の散策及び浄水施設の見学	小学生以上の一般市民	水道水源地 浄水施設	水道局浄水課
4	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、排水対策等の清潔できれいなまちづくりに関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
5	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	地球環境を守り、清潔できれいなまちづくりにつながるよう、環境や自然に親しむ教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	下川・泉もえぎ台のまちづくり	下川区及び泉もえぎ台区の地域振興と環境の改善を図ることを目的とする。	定例会、釜戸川遊歩道の草刈り、企業との懇談会で環境改善活動、工場見学会から地域環境状況を学ぶ、市役所の出前講座勉強会、ふるさと下川を知ろうウォーク	一般市民	泉もえぎ台集会所	下川を考える会

第8節 健康・スポーツの振興

「人生 100 年時代」を考えるほど、長寿社会を迎えた今日、生涯にわたり充実した生活を送り、明るく活力のある社会を形成していくためには、各人の生きがいがいづくりとともに、心身の健康の保持増進が必要です。

特に、都市化や生活の利便性の向上等により、日常生活上で身体活動の機会や場が減少しているとともに、家庭の教育力の低下等から、食生活をはじめとする基本的な生活習慣も身につけていない例も多いことから、運動、栄養及び休養等の調和のとれた生活習慣の確立、自分自身を大切にすること等の学習機会の提供に努めます。

また、スポーツは、身体を動かすという爽快感、達成感、他者との連携、交流、楽しさ、喜び等も得ながら、体力向上や健康の保持増進につながるものであることから、生涯スポーツの推進に努めます。

1 健康の維持増進に関する学習

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	シルバーピアード（高齢者スポーツ大会）補助事業	スポーツを通じて健康増進を図るとともに、相互の親睦交流を深めることを目的とする。	市内の老人クラブの会員を対象に運動会を開催する。	高齢者	総合体育館	介護保険課
2	食の子ども探険隊（一日食品衛生監視員体験）実施事業	小学生（高学年）を対象に、食の安全を確保するための行政の取り組みや、大型小売店（スーパーマーケット）における、食品の衛生的取扱いに対する取り組みを確認してもらいながら、食品衛生に関する知識の醸成を目的とする。	普段は立入ることができない、大型小売店（スーパー）のバックヤードへ保健所職員とともに立入り、食品事業者がどのように食の安全に取り組んでいるのか、どのようにして消費者に安全・安心な食品を届けているのかを実際に見て、聞いて体験をすることで、食品の安全性について考え、自主的に食の安全・安心の確保に取り組む姿勢を育むことを目的とし、一日食品衛生監視員体験会を開催する。	小学生 5～6 年生	イオン いわき 店	保健所生活衛生課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	健康増進事業	市民の健康づくり推進のため、いわき市健康推進員の養成と、地区組織活動推進を図る。	①健康づくり伝達講習会 健康推進員が研修受講した内容を地区住民に伝達する ②健康づくり普及活動 地区住民への各種啓発活動 ③健康推進員育成研修 健康推進員育成のための研修 ④健康づくり講座 一般市民と健康推進員のための健康づくり講座	いわき市健康推進員協議会の会員及び市民	各回により異なる	保健所地域保健課
4	思春期保健セミナー	「いわき市『いのちを育む教育』の指針」に基づき、子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるよう、思春期の生と性、命の大切さ等について、市民を対象に講演会を開催する。	思春期保健分野に携わる専門家等による講演会を行う。	一般市民	—	こども家庭課
5	発達学習会等の講演会	児童の特性に合わせた配慮と支援方法についての学習機会を提供し、発達支援に係る普及啓発を図る。	発達支援分野の専門家を講師に招き、対象やテーマに応じた講演会を開催する。	一般市民	—	こども家庭課
6	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、健康に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
7	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	心と体の健康づくりや食生活、生活習慣病等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
8	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	健康体力づくり講座等、健康に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
9	学校給食食育推進事業	子どもたちの豊かな心と体を育むためには、食に関して、家庭や地域が世代を超えて、連携強化を図っていく必要があることから、「ひと・食・環境（わ）」をコンセプトとして、学校と学校給食共同調理場が家庭や地域と連携を図りながら、食育を推進する。	【メイン事業】 ふれあい弁当デーの全校実施 【サブ事業】 地元高校との連携による交流会食会の開催 地元料理人との連携による交流会食会の開催 【その他】 学校給食共同調理場体験ツアーの開催 お弁当講座の開催	小学生 中学生	各小中学校等	学校支援課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	春のオープンデー、秋のオープンデー	いわき海浜自然の家を広く開放し、野外炊飯やクラフト活動など活動プログラムを体験してもらい、理解を深める。	野外炊飯やニュースポーツ、創作活動、入浴体験など	一般市民	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家
2	健康増進事業（いわき市保健所からの受託事業）	健康推進員が講習会等を開催し、市民の健康づくりの推進を図る。 また、訪問や健康相談の協力活動、関係機関からの依頼事業を通じて、健康づくりにかかる各種啓発を図る。	・健康づくり伝達講習会：健康推進員が育成支援研修で得た知識と技術をもとに、企画・運営を担い、市民へ伝達する教室 ・健康づくり普及活動：公民館や他団体等から依頼を受け、健康推進員が講師をつとめた調理実習、運動指導。個別の対話訪問の実施 ・健康づくり講座：外部講師を依頼し、一般市民と健康推進員を対象とした、健康づくりのための講演会	一般市民	—	いわき市健康推進員協議会
3	しらゆり祭（文化祭）	地域の人々に看護について関心を持ってもらうため、一般公開として交流の機会とする。	看護紹介、血圧測定、手浴、ハンドマッサージ、バザー、学校紹介等	一般市民	松村看護専門学校	松村看護専門学校

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	サンアビススポーツ塾	障がい者スポーツを通して、障がい者の健康増進、社会参加、コミュニケーションの場として、健常者には、障がい者スポーツを通し、障がい者理解、障がい者スポーツへの理解を深めることを目的とする。	障がいの程度、体力などに合わせた、障がい者スポーツの場を提供する。	市内在住の身体、知的、精神障がい者	いわきサン・アビリティーズ	いわきサン・アビリティーズサポーターズクラブ
5	健康増進動画の配信	市民の健康活動の支援を図る。	YouTube の医療創生大学公式チャンネルにて、本学教員と学生らによる健康増進動画を配信し、市民の健康活動を支援する。	一般市民	—	医療創生大学
6	HEaLTH センターの設立	いわき市で活躍する作業療法士・理学療法士のリカレント教育の機会を設け、各自のスキルアップを目指す。 また、市民の健康の維持増進の支援を図る。	いわき市で活躍する作業療法士・理学療法士に対し、講義やワークショップを、セミナーを提供する。 また、いわき市民に、健康とフィットネスについての講義を定期的実施する。	一般市民	医療創生大学	医療創生大学
7	出前授業「おなか元気教室」、健康教室の開催	出前授業、健康教室を通して、多くの市民の方に健康づくりのきっかけとなる情報を提供していく。 学習機会の創出と健康維持増進が目的となる。	■小・青年期（小・中・高）対象 出前授業「おなか元気教室」の開催（45分） おなかのしくみ～おなかには菌が住んでいる～うんちから学ぶ生活リズム（早ね・早起き・朝ごはん・朝うんち）の大切さを学ぶ。 ■成人・高齢期対象 ヤクルト健康教室の開催（60分） 消化管の働きや腸内細菌の役割など、腸内環境の大切さを学び、腸年齢チェックや健腸体操などを交え、健康的な生活習慣などの幅広い健康情報を提供する。	小学生 中学生 保護者 教職員	随時相談	いわきヤクルト販売株式会社

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
8	ビューティフェスティバル	子どもからお年寄りまで、広く一般に、利用・美容の技術、価値を提供し、社会全体における健康・文化の向上に資する。	・来場者にネイル、メイク、ヘアアレンジを施し、ドレスアップまたは浴衣を着付けし、プロのカメラマンによる写真撮影を行う。 ・ネイルアート、メイクアップ、ヘアアレンジ、ボディーアートの施術を体験してもらう。 ・子供向け娯楽スペースを設置。 ・「いわき市明日をひらく人づくり基金」の募金活動	一般市民	学校法人 iwaki ヘアメイクアカデミー	学校法人 iwaki ヘアメイクアカデミー
9	ノルディックウォーキング	ノルディックウォーキングで健康維持	市内各所で四季を感じながらノルディックウォーキングをする。	一般市民	市内各地	いわきノルディックウォーキングクラブ
10	園芸療法・園芸福祉の体験学習	心身の健康回復・維持を図る目的とした園芸活動の手法を座学と実習を通して学ぶ。この学習の機会を通じて地域住民との交流を図る。	植物や園芸活動が心身に及ぼす効果を実際に体験・体感して身につけ、生活に潤いを充てしていく。	市内の復興公営住宅、災害公営住宅の居住者と周辺地域の住民	復興・災害公営住宅	特定非営利活動法人 園芸療法園芸福祉協会
11	料理教室(各種)	様々なジャンルの料理教室を開催し、参加されたお客さまへ楽しんで頂きながら料理を学んでいただく。	料理講師の説明指導のもと、参加者が料理を作成、試食する。	一般市民	東部ガスショールーム	東部ガス福島支所平事業所
12	出張食育事業	希望があった市内の小学校及び保育園へ、料理講師と社員を派遣し、家庭科授業時に環境に優しく資源を無駄遣いしない事、また火を使用することに主眼を置いた調理実習を行う。	料理講師と当社社員の説明指導のもと、児童や園児親子と楽しく学びながら料理を作成、試食する。	幼児小学生とその保護者	各保育園、各小学校	東部ガス福島支社平事業所

2 生涯スポーツの推進

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	生涯スポーツ振興事業	子どもから高齢者まで、幅広い世代・層に対し生涯スポーツの振興を図り、市民の健康増進や体力の向上を図る。	・体操教室やなわとび教室など各種市民スポーツ教室の開催 ・子どもの日及び体育の日に合わせた体育施設無料開放事業の実施 ・家庭で取り組むことができる運動を親子で体験する「親子体力向上セミナー」 など	一般市民	市内体育施設等	スポーツ振興課
2	いわき市シルバーリハビリ体操事業	市民自らが体操指導士となり、地域の高齢者等を対象にシルバーリハビリ体操の普及と体操の実践・指導を行うことで、介護予防意識の要請と高齢者の社会参加、生きがいをづくり活動の推進を図る。	①シルバーリハビリ体操指導士の養成 ②シルバーリハビリ体操指導士の派遣調整	高齢者	—	地域包括ケア推進課
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	生涯にわたって親しめるスポーツに関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	市民サイクリング	自転車の走る町「いわき」をアピールし、サイクリングロードの活用・生涯スポーツとしてのサイクリングの普及発展を目的とする。	年間計画「年間テーマ」を立てそれに沿ってサイクリングを行う。 市内 水に関する場所のサイクリング	一般市民	いわき市内	いわき市サイクリング協会
2	ツールドいわき	市内をめぐり、あらたな発見をする。	小学4年生以上の健康な男女でコースの制限時間内に完走する。(コースにより参加者区分有り)	小学4年生以上	未定	いわき市サイクリング協会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
3	サッカーを中心とするスポーツ	サッカーを中心とするスポーツを通して、青少年の心身の健全育成を図り、生涯スポーツの基礎となる運動の楽しさを味わわせる。	○サッカー及び各種スポーツを通じた健全な青少年育成に関する事業キッズ、ジュニア、ジュニアユーススクール ○サッカー及び各種スポーツの指導者育成に関する事業・指導者講習会の受講・審判講習会の受講 ○サッカー及び各種スポーツの普及のための各種イベントの管理運営に関する事業・ジュニアチーム・ジュニアユースチーム交流会 他チームを招待しての交流会 【小学生・中学生】・プロサッカーコーチを招聘しての地域サッカースクール	小学生 中学生	好間多目的グラウンド等	特定非営利活動法人 水石フットボールクラブ

3 スポーツ団体・グループ及び指導者の育成

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	市民の健康・体力の保持・増進等に向け、総合型地域スポーツクラブの設立・育成や地域への定着を支援する。	・総合型地域スポーツクラブに係る周知 ・いわき地区総合型スポーツクラブ連絡協議会が実施するイベントの開催支援	一般市民	—	スポーツ振興課

第9節 文化の振興

東日本大震災により各地に被害がもたらされ、多くの方が被災されるとともに、芸術文化活動等も制約を受け、練習や発表の場が十分に確保できない時期がありました。

その後、少しずつ活動が再開され、各地で開催された市民文化祭等では、安らぎと潤い、復興へ向けての活力や元気、明日への希望等を感じることができました。

このように、芸術文化は、私たちの心のよりどころとして、生きがいをもたらしてくれるものであり、多彩な活動を支援するとともに、地域の伝統や文化を次世代につなぐなど、文化の振興に資する学習機会の充実に努めます。

1 芸術・文化活動の普及、奨励

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	文字に描く夢講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞(文学賞)」への応募につなげることを目的とする。	物語を書くことに興味がある人向けの講座として、書くきっかけを作る入門コース(1回/年)を実施する。	中学生 高校生	生涯学習プラザ	文化振興課
2	文章づくりのいろは	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞(文学賞)」への応募につなげることを目的とする。	ジャンルを問わず、文章創作の基本を学ぶ初級編の講座。(年1回(2日間))	中学生以上	生涯学習プラザ	文化振興課
3	芥川賞作家に学ぶ小説講座	日本語の美しさや書くことの楽しさを発見し、豊かな表現を身につけ、「吉野せい賞(文学賞)」への応募につなげることを目的とする。	プロの小説家の感覚に触れることができる本格的に小説を書きたい人向けの上級編の講座(年1回(2日間))	一般市民	生涯学習プラザ	文化振興課
4	おでかけアリオス	学校や地域コミュニティなどにアーティストとともに出向き、生の芸術体験をより多くの市民に親しみやすい形で届ける。	音楽・演劇等の普及型公演を行う。	小学生 中学生	市内小中学校等	いわき芸術文化交流館
5	アリオス 子どもの弦学校/アリオス 大人の弦学校	いわき市内で弦楽器を習う子どもの人口増、弦楽器愛好家の下支えと底上げ	市内で弦楽器を習う子ども・大人を対象に、プロの弦楽器奏者による指導を行う。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
6	舞台技術基礎講座	「はじめの一步」は、舞台技術者を目指す方、芸術活動を行っている方に舞台技術を学ぶ機会を設け、舞台技術に対する知識や関心を持ってもらうことを目的として行う。「ステップ2」は、「はじめの一步」で学ぶ基礎知識のみにとどまらず、次のステップとして、舞台技術に関わる市民の継続的な人材育成を目的に行う。	アリオスの舞台スタッフを講師とした、舞台技術(舞台・照明・音響)に関する講座。初心者向けの「はじめの一步」(対象:中学生以上)と、よりステップアップした「ステップ2」(対象:高校生以上)からなる。	一般市民	いわき芸術文化交流館	いわき芸術文化交流館
7	美術館教育普及事業	多様な美術や芸術文化を身近に体験することで親しみと理解を深める機会を提供し、日常的にアートを楽しむこと、活用することへの興味や関心を促す。	企画展や所蔵作家・作品に関連させた講演会やギャラリートーク、所蔵作家などによるワークショップ、実技講座、公開制作、移動美術館(アートキャラバン)、多様な表現を身近に感じられるコンサートやパフォーマンスなど	一般市民	いわき市立美術館等	いわき市立美術館
8	輝く年輪パワー発表会(シルバークラフフェア)	市内に居住する高齢者が制作した作品を公開展示する機会(創作展)や、サークル活動等を通して学んだ民謡や舞踊などを発表する機会(芸能祭)を通して、高齢者の制作意欲の向上と積極的な社会参加を促し、高齢者のいきがいづくりを支援する。	市内に居住する高齢者が制作した作品を公募・公開展示し、優秀作品等を表彰する(いわき市老人クラブ連合会に委託)。	高齢者	文化センター	長寿介護課
9	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、芸術・文化に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
10	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	芸術・文化に関する教室・講座等を開催するとともに、公民館まつり等、成果発表の機会を設ける。	一般市民	各公民館等	各公民館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
11	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	芸術・文化に関する教室・講座等を開催するとともに、生涯学習フェスティバルで成果発表の機会を設ける。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
12	いわき市暮らしの伝承郷事業	地域の文化伝承と生涯学習活動の拠点として、伝統的民家・民具・生活・行事などの保存・継承を図るとともに、市民に気軽に体験・学習していただくため各事業を開催する。	常設展、企画展、伝承郷講座、キッズ民話語り部教室のほか、竹馬やケン玉といった昔遊び、収穫祝いの餅つきなど、世代を問わず楽しみながら先人の知恵を体験し、地域文化を伝承する事業を実施する。また、市民による展示会の開催やガイドボランティアによるガイドを実施する。	一般市民	いわき市暮らしの伝承郷	いわき市暮らしの伝承郷

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	森の音楽会	音楽や楽器に対する関心を高め、文化活動に参加する機会を提供する。	ディナーバイキングを食べて、楽器演奏を鑑賞する。	一般市民	いわき海浜自然の家	福島県いわき海浜自然の家
2	謡曲と仕舞	日本の伝統芸能を多くの人に知っていただきたいので、謡曲を謡えるように指導したい。毎週火曜日に文化センターで行っている。	小中学生に知ってほしいので、月1回文化センターで午後6時から謡曲と仕舞の指導を行っている。	一般市民	文化センター	いわき宝生会
3	小名浜ポートアイランドビッグバンドフェスティバル	街の活性化と元気で健康な地域活動の振興、音楽を聴いていただくことにより、癒しの気持ちを持っていただく。	2日間にわたりビッグバンドのコンサートを開催 県内外のバンドを招致予定	一般市民	小名浜市民会館	ブルースカイ・サウンス・オーケストラ
4	日本民謡学習会	三味線、太鼓、唄など、日本音楽の継承及び普及	三味線、太鼓、唄など、日本音楽の継承及び普及	一般市民	文化センター	尚帆民謡会

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
5	ハーモニーの喜びコンサート	声楽家の蛭田優子氏の指導を受けているコーラスグループ4団体が実行委員会を設立し、2年に1度、ハーモニーの喜びコンサートとして演奏会を開催し、会員相互親睦を図ると共に、会員相互の技術向上に向けた日頃の練習の成果を市民の皆様にご覧いただくことで、地域の芸術文化振興に寄与することを目的としている。	4団体の中には指導者がボランティア活動として、原発事故で避難を余儀なくされた双葉地区の方を中心に開いた交流サロンがきっかけで結成されたコーラスグループもある。それぞれの個性を生かした合唱を演奏した後、10回目のコンサートを記念して指導者が作詞作曲したコンサートのテーマでもある「ハーモニーの喜び」を全員で合唱し、終演となる予定である。	一般市民	いわき芸術文化交流館アリオス	レーベンスコール (ヴォイス・イーゼル、コーラスこだま、さくらコーラス、レーベンスコール)
6	将棋の普及	将棋の普及。地域交流。	将棋による交流	一般市民	—	日本将棋連盟 いわき棋友会 支部
7	すずめの学校 童謡と歌う学校	なつかしい童謡を次の世代へバトンを渡すことを目的としている。	毎月、童謡を歌う学校を、童謡館で行っている。 第2・4土曜日の午後1時30分～3時まで。	一般市民	童謡館	童謡の街づくりをすすめる会 ほのぼの22
8	ビューティヘア ファッションショー	ヘアファッションショーの実施を通し、いわき市の文化芸術の向上に貢献すると共に、次世代を担う若者に利用・美容の魅力を伝える。	当校学生と現役の利用し・美容師によるヘアファッションショーの実施	一般市民	いわき芸術文化交流館アリオス	学校法人 iwaki ヘアメイクアカデミー

2 文化財の調査、保護、収集と活用

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	考古資料保護・活用事業	市内各所の発掘調査により出土した土器などを展示・公開して、古代社会の郷土の生活を感じ取る。また、体験学習会や講座等を通し、先人の匠の技と歴史の重厚さを学ぶ。	指定文化財の見学会や歴史講座、古代まつり等を開催するとともに、小・中学生対象の講座、体験学習会等を開催する。	一般市民	いわき市考古資料館	いわき市考古資料館

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	史跡等の活用事業	いわき市内に所在する国史跡をはじめとする史跡等について、最新の研究成果を基にわかりやすく紐解くことにより、最も身近なふるさとの歴史を学習し、「ふるさを誇れる心」の醸成に繋げる。	企画展示や講演会、講座、史跡探訪会を開催する。あわせて、学校や公民館での出前講座を積極的に開催する。	一般市民	いわき市考古資料館	いわき市考古資料館
3	郷土文化伝承事業	急激な社会変化に伴い、私たちの暮らしも大きく変わりつつある。先人たちが暮らしの中で培い、伝承してきた知恵・技能・風習などが、急速に忘れ去られようとしていることから、それらの保護・継承を図るため、移築復元した茅葺き屋根の古民家（県・市指定文化財）の景観および民具、年中行事再現展示等をおこなう。	古民家景観展示・民具の展示（通年）、年中行事再現展示（年25回）、企画展、伝統芸能実演、体験学習等を実施する。	一般市民	いわき市暮らしの伝承郷	いわき市暮らしの伝承郷

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	エジプト考古学研究所事業	エジプト考古学研究所の事業として、①研究発表 ②吉村作治学長講演 ③エジプト展の開催を毎年実施し、エジプト文化の普及と異文化理解につなげている。エジプトファンの方々の生涯学習の場として定期開催している。	エジプト考古学研究所の研究発表＝毎年7月開催、鎌山祭における展示及び吉村学長による講演（毎年10月）を行う。本学が実施している発掘の成果発表と、これまでに発掘された遺物やレプリカの展示を行う。	一般市民	東日本国際大学	東日本国際大学

3 伝統芸能・文化の発掘と伝承

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	「知恵と技の交歓教室」補助事業	高齢者と若い世代（幼児・子供等）が一堂に会し、伝承活動（昔の遊び・遊具作りなど）を通じて互いに話し合い、ふれあいながら、相手に対する理解を深め、高齢者と若い世代が共に仲良く暮らしていける地域社会の実現を目指すことを目的とする。	市内の幼稚園・保育園・小学校・集会所・公民館及び公共広場を利用し、次のような取り組みを実施する。 実施：いわき市老人クラブ連合会 ○伝承遊具作りと遊び方指導（竹細工・藁細工・紙細工・手芸） ○餅つき大会・料理教室（餅つきやすいとんを作り会食） ○スポーツを通じ児童と交流（グラウンドゴルフ・ゲートボール・クロリティ・輪投げ等）	幼児 小学生 高齢者	各小学校等	介護保険課
2	伝統食教室	生産者との交流をとおして、地域に伝わる伝統食に理解を深め、食農教育の推進と農業への理解を図る。	・生徒と生産者との交流会 ・地域に伝わる伝統食料理教室 ・地域に伝わる伝統野菜の体験学習（種の保存・栽培・調理方法についての学習）	小学生 中学生	市内小中学校	農政流通課
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	地域の文化や歴史等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
4	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	地域の文化や歴史等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ
5	郷土文化伝承事業	急激な社会変化に伴い、私たちの暮らしも大きく変わりつつある。先人たちが暮らしの中で培い、伝承してきた知恵・技能・風習などが、急速に忘れ去られようとしていることから、それらの保護・継承を図るため、移築復元した茅葺き屋根の古民家（県・市指定文化財）の景観および民具、年中行事再現展示等をおこなう。	古民家景観展示・民具の展示（通年）、年中行事再現展示（年25回）、企画展、伝統芸能実演、体験学習等を実施する。	一般市民	いわき市暮らしの伝承郷	いわき市暮らしの伝承郷

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	伝統文化 民謡 に親しむ	いわき地方の懐かしい民謡を唄い、地元の昔から歌い継がれてきたものを習い、伝統文化にふれる。	公民館などで、小学生をはじめとして、いわき地方の有名な曲を唄って発表してみる。 なじみのある常磐炭坑節、いわき安波様、いわき田植唄など。高齢者ともまじあってみる。 慰問などを通じ、認知症予防につなげる。	一般市民	各公民館	声峰流民謡 三峰会
2	きもの着付教室 の開催	地域の方々に歴史ある「きもの文化」を知って頂き、日本の伝統衣装の魅力を体験して頂くと共に、着物を通して世代を超えたコミュニティを創出する。	着付教室の開催（着付ばかりではなく、着付を通して、着物の歴史、日本の文化、マナーを学ぶ。）	一般市民	—	NPO法人 きもの伝承会
3	いわきの歴史と 文化を学ぶ	職員が有する専門知識を生かし、いわきのすぐれた歴史や文化の振興に寄与する。	古生物（化石）、考古、歴史、民俗、伝承、文学などテーマとした講義や現地探訪	一般市民	市内各地	公益財団法人 いわき市教育 文化事業団
4	伝統芸能よさこ い踊り体験	近代日本伝統芸能のひとつである”よさこい踊り”を通して、世代間の交流、地域との関わり合いを醸成する。また、練習に際して相互に教えあい学びあうことで、尊重し思いやる気持ちを育む。	よさこいを練習し、イベント・催し物で披露する。 主たる過去イベント実績：街なかコンサート（市内）、アリオスパークフェス（市内）、うつくしまYOSAKOI祭り（郡山市）、みちのくYOSAKOIまつり（仙台市）など また、小中学校における学習発表会や運動会での集団学習の支援も行う。	一般市民	—	いわき風ぐる ま
5	正月送りなど	伝統行事と地域の交代伝承 家庭教育の充実	自治会役員、隣組長による会場づくり、子供会による甘酒づくり、コンニャクおでんづくり、地域の高齢者による指導	自治会員	ちびっこ広場 集会所等	植田町小名田 地区自治会

4 文化関係諸団体、グループ及び指導者の育成

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	地域に根ざした市民の芸術、文化活動の振興を図るため、公民館を活動の場とするとともに、公民館まつり等、成果発表の機会を設ける。	一般市民	各公民館等	各公民館
2	いわき市文化振興基金育成事業等補助金	市民の文学、音楽、美術その他の芸術文化活動を助長し、その精神生活の高揚と地域の文化的環境の醸成を図り、市民憲章にいう「文化のまちいわき」の発展に資するため。	市文化振興基金を活用し、個人・団体が自主的に実施する芸術文化活動に対して助成を行う。	一般市民	—	文化振興課

第10節 国際化への対応

現在の日本は、様々な国籍の人々と日本人が共に生活している多文化共生社会です。本市における過去3年間の外国人居住率⁷をみると、平成26年末が0.531%、平成27年末が0.537%、平成28年末が0.605%と年々増加しています。

学校教育においては、平成29年3月に学習指導要領が改訂され、平成32年度から小学校中学年に外国語活動が、高学年に外国語科が導入されることになりました。

今後、2020年東京オリンピックに向けて、訪日外国人は一層増加することが予想され、本市においても、サモア独立国のホストタウンになっていることなどから、本市を訪れる外国人も増加すると思われます。

外国の異なる文化や価値観の存在を理解し、これらを受け入れることができるよう、また、日本語学習や日本の文化・価値観を外国人が理解し、安心して生活できるよう、多文化共生社会に対応した学習機会の充実に努めます。

1 人間尊重と平和の心の醸成

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ユニバーサルデザイン・ワークショップ	年齢や性別、国籍、能力などにかかわらず、はじめからすべての人が利用しやすいまちや施設、物（製品）、サービスをつくらうとする「ユニバーサルデザイン」の意識醸成を目的とする。	ユニバーサルデザインのなかでも、「やさしさ」や「思いやり」といった「こころのユニバーサルデザイン」に焦点を当て、スポーツ等市民の関心の高いイベントを通じて、参加者が自然な形で個性や違いを認め合い、理解し合える誰でも参加できるワークショップを実施する。	一般市民	—	市民生活課
2	ユネスコ活動に対する支援	児童・生徒の国際理解と世界平和への意識を高め、広い視野を持った人財を育成する。	ユネスコ作文コンクール（小・中学生対象）の共催	小学生 中学生	—	生涯学習課

⁷ 【外国人居住率】人口に占める外国人居住者の割合。福島県の算出方法にならい、毎年10月1日時点の人口に対して、12月末日時点の外国人居住者の割合を算出している。

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	ユネスコ活動	ユネスコ憲章の精神にのっとり、教育・科学・文化を通じて、国際理解と国際協力を進め、世界の平和に貢献し、あわせて地域社会の向上に寄与することを目的とする。	ユネスコ世界寺子屋運動、世界文化遺産保護運動への協力を重点活動目標とし、さらに青少年へのユネスコ精神啓発に努める。 ・青少年平和シンポジウム：児童・生徒をパネリストとして大人との協議の中で意見交換を行う。 ・ユネスコ出前授業：平和授業を市内 12 小学校（25 学級）で実施 ・ユネスコ作文コンクール：小学生（5～6 年生）及び中学生を対象として、平和などをテーマとした作文コンクールを実施する。 ・書き損じはがき回収：回収した書き損じハガキ等を換金して、世界の学校に行けない子どもたちなどの学びの支援を行う。 ・文化講演会（年 2 回）：会員の視野の拡大のため研修を行う。 ・SDGs（一人も残さない持続可能な未来をつくる）研修会の開催。	小学生 中学生	文化センター	いわきユネスコ協会

2 国際理解と国際協力の推進

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	多文化共生事業	多文化共生社会を築くため、市民の国際感覚の醸成を図りながら、市内の国際化の推進に寄与する。	・外国語講座や外国料理教室等外国文化理解講座、また小中学校や各種団体と連携した国際理解講座の開催 ・地域住民と外国人が相互理解を深められるよう、生活に密着した「防災」や「やさしい日本語」に関する活動	一般市民	公共施設、学校等	観光交流課 いわき市国際交流協会
2	市役所出前講座における市職員等の派遣	市役所がかかわる仕事を学習メニューとして取りそろえ、市職員を講師として地域等に派遣し、市民の自発的な生涯学習活動を支援する。	出前講座の中に、国際理解に関する学習メニューを設け、市民の要請に基づき、出前講座を実施する。	一般市民	—	生涯学習課
3	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	国際理解に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
4	生涯学習プラザ事業	市民の多様な学習ニーズに応え、生涯学習活動や交流活動をより一層促進するため、様々な講座を実施する。	国際理解に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	生涯学習プラザ	生涯学習プラザ

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	多文化共生事業	国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくという多文化共生社会の意識を醸成する。	・外国語講座 ・外国料理教室 ・日本料理教室（外国人対象） ・国際理解講座（学校、公民館、各種団体） ・精神医学講座 ・法律講座 ・通訳ボランティア研修会 等	一般市民	公共施設、学校等	公益財団法人 いわき市国際交流協会 観光交流課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
2	エジプト考古学研究所事業	エジプト考古学研究所の事業として、①研究発表 ②吉村作治学長講演 ③エジプト展の開催を毎年実施し、エジプト文化の普及と異文化理解につなげている。エジプトファンの方々の生涯学習の場として定期開催している。	エジプト考古学研究所の研究発表＝毎年7月開催、鎌山祭における展示及び吉村学長による講演（毎年10月）を行う。本学が実施している発掘の成果発表と、これまでに発掘された遺物やレプリカの展示を行う。	一般市民	東日本国際大学	東日本国際大学

3 日本文化の理解と異文化の尊重

【市の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	日本語教室（日本語普及事業）	市内在住外国人に日本語学習を通じて、日本文化や習慣等に関する知識を得てもらう。	日本語教授の専門家等を講師に迎え、レベル分けをして教室を開催する。	市内在住外国人	生涯学習プラザ等	観光交流課
2	多文化共生事業	多文化共生社会を築くため、市民の国際感覚の醸成を図りながら、市内の国際化の推進に寄与する。	・外国語講座や外国料理教室等外国文化理解講座、また小中学校や各種団体と連携した国際理解講座の開催 ・地域住民と外国人が相互理解を深められるよう、生活に密着した「防災」や「やさしい日本語」に関する活動	一般市民	公共施設、学校等	観光交流課 いわき市国際交流協会
3	ユニバーサルデザイン・ワークショップ	年齢や性別、国籍、能力などにかかわらず、はじめからすべての人が利用しやすいまちや施設、物（製品）、サービスをつくらうとする「ユニバーサルデザイン」の意識醸成を目的とする。	ユニバーサルデザインのなかでも、「やさしさ」や「思いやり」といった「こころのユニバーサルデザイン」に焦点を当て、スポーツ等市民の関心の高いイベントを通じて、参加者が自然な形で個性や違いを認め合い、理解し合える誰でも参加できるワークショップを実施する。	一般市民	－	市民生活課

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
4	公民館事業	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に各種事業等を実施する。	歴史や文化、外国文化等に関する教室・講座等を開催する。	一般市民	各公民館等	各公民館
5	学校給食食育推進事業	子どもたちの豊かな心と体を育むためには、食に関して、家庭や地域が世代を超えて、連携強化を図っていく必要があることから、「ひと・食・環境（わ）」をコンセプトとして、学校と学校給食共同調理場が家庭や地域と連携を図りながら、食育を推進する。	【メイン事業】 ふれあい弁当デーの全校実施 【サブ事業】 地元高校との連携による交流会食会の開催 地元料理人との連携による交流会食会の開催 【その他】 学校給食共同調理場体験ツアーの開催 お弁当講座の開催	小学生 中学生	各小中学校等	学校支援課

【関係機関・団体の事業】

No.	施策・事業名	趣旨・目的等	内容等	対象者	会場	実施機関等
1	日本語普及事業 (日本語教室・ 日本語支援ボラ ンティア養成講 座等)	市内居住外国人を 対象とした日本語教 室を開講し、日本語学 習を通じて、日本文化 や習慣等についても 知識を深めてもらう。 また、日本語支援がで きるボランティアを 養成し、日本語学習支 援と交流を通じて、地 域社会において多文 化共生社会の意識の 醸成を図る。外国にル ーツをもつ小・中学生 への日本語支援を通 じ、未来の担い手とな る子どもたちの成長 を支える。	・日本語教室：日本語 をクラス形式で学ぶ 機会を提供し、前・後 期各4クラス開講す る。 ・日本語支援ボランテ ィア養成講座他：日本 語教授の専門家を講 師に迎えて教授法等 を学ぶ講座を開講し、 日本語支援ボランテ ィアを養成するほか、 ボランティア同士の 情報共有の場を創出 する。 ・日本語支援活動：主 にボランティアとの マンツーマン形式に より日本語を学ぶ機 会を提供する。小中学 校の子どもたちに対 しては学校において 日本語支援活動を行 う。	外国に ルーツ を持つ 方 日本語 支援活 動に関 心があ る方	生涯学 習プラ ザ等	公益財団法人 いわき市国際 交流協会
2	多文化共生事業	国籍や 民族などの 異なる人々が、互いの 文化的違いを認め合 い、対等な関係を築こ うとしながら、地域社 会の構成員として共 に生きていくという 多文化共生社会の意 識を醸成する。	・外国語講座 ・外国料理教室 ・日本料理教室（外国 人対象） ・国際理解講座（学校、 公民館、各種団体） ・精神医学講座 ・法律講座 ・通訳ボランティア研 修会 等	一般市民	公共施 設、学 校等	公益財団法人 いわき市国際 交流協会 観光交流課

4 友好都市・姉妹都市等との交流

位置付け事業なし

